夕刊
滿洲日報
十月三十日

莫大なる軍資金を勞農、馮氏に供給
露支紛爭急速に解決のために蔣介派石を倒す計畫

【ハルビン二十九日發電】確實なる方面の消息に依れば露國は馮玉祥軍を援助して蔣介石派を倒し露支紛爭の急速なる解決を圖るべく莫大なる軍費を窃に馮玉祥軍に支給してゐると

河南方面の蔣軍攻勢防禦に轉ず
西北軍に比して優勢

【北平廿九日發電】鄭州來電に依れば政府軍は漸次増加され今や在河南の全兵力二十萬餘に達し西北軍に比し遙かに優勢にて攻勢防禦の姿勢に轉じて來た、西北軍は河南西部の地形上大部隊の迅速なる集中困難を感じつゝあり、全般の形勢不利となり加ふるに政府軍は廣東派遣の二個師團が歸還せる爲め更に活氣を呈して來た

平漢線は政府軍掌握

【北平二十九日發電】西北軍の中央突破成功して鄭州、許昌、偃城占領説屢々傳へられるが、いづれも事實に反し平漢線はなほ完全に政府軍の手中に在り、何成濬、唐生智、何應欽氏等の政府軍首腦部は之等謠言一掃のため平漢線の交通に留意し昨日より北平、漢口間に急行、普通共に直通列車を發着させ何等異狀なきを示してゐると

ダ内閣流産
社會黨拒絶で

【パリー二十九日發電】フランス社會黨全國評議員會は投票の結果新國務總理に擬せられたダラヂエ氏の内閣に參加する事を拒絶するに決した之がためダラヂエ氏は本夕七時ヅーメルグ大統領に對し内閣組織不可能なる旨を通告した

條約改訂交渉は年内に開始せん
支那側の希望を容れ

【東京三十日發電】外務省への入電に依れば、佐分利公使は北平官憲への新任の挨拶も大體終り今週中北平發奉天經由來月初め歸朝の豫定で、歸朝後國民政府との日支通商條約改訂交渉につき本省と打合せ再び上海、南京へ向ふ筈であるが、現在蔣介石氏は武漢にて馮軍と交戰中で蔣介石氏相手の交渉開始は危險だと觀測するものもあるが、外務當局は現國民政府を以て支那の統一政府と目做し居り蔣氏が支那元首たる以上、蔣氏相手の交渉に不安を持たず支那政局に餘程變化なき限り佐分利公使をして國民政府と條約改訂に當らしめると、而して交渉開始時期に就ては支那側は本年内に治外法權撤廢を期して居る關係上本年内に開始したき希望で十二月上旬頃から上[illegible]

日本の燃料問題（一）
激増して行く燃料の需要
三方面から觀たる重要性
海軍中將 水谷光太郎氏談

今日の日本の燃料問題なるものには石炭の問題と石油の問題の二つが含まれてゐるのであるが、私が今茲に述べやうとするものは後者に就いてである、石油問題はこれを大別して次の如き三種の見地から考察される

（一）國防上の見地
（二）一般陸海運輸交通上の必要
（三）發動機漁船等の燃料

先づ國防上の見地から觀ると今日海軍の軍艦は殆ど重油によつて動いてゐる、近く開かれ樣とする軍縮會議に於いて日本は英、米の七割保有を主張することゝなつてゐるが、假にこの主張が容れられるとするもそれは軍擴にならず稍縮小氣味の現勢力維持といふ程度に止まるのであるから軍縮會議は何等海軍の燃料問題を解決するものではない

一面陸海軍共今日では多數の飛行機を使用しガソリンの需要は激増しつゝある狀態で今日は最早重油を離れて國防を語ることの出來ぬ時代である、即ちこれを各國軍艦巡洋艦等に就て觀るも十三萬馬力乃至十四萬馬力といふ巨大な機關を裝備したものが續々建造されて居り驅逐艦と雖も四、五萬馬力のものは珍しくなく從つてその速力の如きも時速三十三ノット乃至三十五ノットといふ素晴らしい高速力を出し得るもので、斯る高速力で走れば數百噸の重油も極めて短かい時間の中に消費されて了ふのである、更に飛行機に就いても同樣のことが云ひ得るのであつて現在では陸海軍共僅に數百臺を有するに過ぎないが今後は益々増加して行くであらう

尚最近に至り飛行機はガソリンに依らずしてその代用品使用の可能性ありとの説も行はれてゐるが今日の研究の程度では未だ實際化し得る迄に到らず僅かにガソリンと混合して用ゐる位のものであつて重油とガソリンは依然として近き將來に於いても國防上不可缺の燃料として重要な地位を占むるものである

次に、一般陸海運輸、交通上の見地よりすれば、ガソリンの需要量は年々躍進的増加を爲しつゝあつて交通、輸送用飛行機の如きは十年前には民間になかつたものであるが、今日に於ては既に百臺を越え、自動車の如きも亦僅々千臺に充たなかつたものが昨年度に於ては五萬臺を突破せんとする勢ひで之を前年と比較すれば約二割の増加率となり今後十年を經れば恐らく數十萬臺に達すべきことが豫想される

轉じて海上方面を見るに郵船會社等に於ては數萬噸の優秀なるディーゼル船を建造しアメリカ航路に配せんとして居り現に日本に於て建造中の商船八割はディーゼル船に屬し殘餘が僅かに蒸汽船によつて占められてゐる事に想到するならば本邦に於ける急激な發動機船の増加傾向はまことに驚目に値するのである

更に又漁船界に就て觀るも右の傾向は頗る顯著であつて今日では數十噸の小漁船までが悉くディーゼル機關を据付るに至りその總數約二萬隻に達し、その全馬力數は總計三十五萬馬力といふ巨大な數字を示してゐる

佐分利公使
大連經由歸朝

【北平二十九日發電】天津日本租界埠頭開きに列席の佐分利公使は内外人の招待宴に間に合はせるため正午自動車にて天津發午後四時半無事着平、公使は來月四日發大連經由滿洲視察後一旦歸國すると

英露復交交渉
勞農外相報告

【ロンドン廿九日發電】英國下院は夏期休暇後本日再開した右再開の劈頭外相ヘンダーソン氏は英露國交は恢復せらるゝであらうと斷言し右交渉の經過を報告した

北滿方面の外貨驅逐
經濟委員會組織

【ハルビン特電二十九日發】國民外交協會は二十八日經濟委員會を組織することに協議決定した、この機關は國産奬勵、外貨驅逐のために活躍せんとするものである

侵略國に對して徹底的反對せよ
廢約促進會宣告發表

【北平二十九日發電】廢約促進會は本日宣言を發し從來の運動は日本の帝國主義反對に限られたが今後は一切の侵略國に對し些かも容赦する事なく徹底的に反對すべしと宣言した

萬國工業代表招待大夜會
秩父總裁宮殿下の御臨場
昨夜首相官邸にて

【東京三十日發電】萬國工業會議並に動力會議會員及び來賓に對する濱口首相の招待大夜會は發會式の二十九日夜九時から首相官邸に開催された、定刻主人役濱口首相は夫人とともに正面の玄關に陸續參集する約千名の各國代表、夫人令孃、大公使館員等を迎接、俵名譽副會長は渡邊、井上、財部、安達、松田各閣僚等夫人と共に來賓を斡旋、同九時半劉喨たる君ヶ代奏樂裡に秩父總裁宮には燕尾服に大勳位の綬を帶ばせられ、華やかな御洋裝に一際氣高き妃殿下を伴はせられ、首相以下最敬禮裡に首相室に御小憩、首相夫妻の御先導にて玉歩を運ばれ代表來賓に握手を賜ひ御一巡と共に立食饗宴は一時に開かれた、十一時秩父、同妃兩殿下には再び起る國歌奏樂最敬禮裡に御歸還、其後をうけ代表等は午前一時迄も踊りぬいた

荻川放談（113）
馮玉祥（其二）

最に馮玉祥が張呉聯軍を破り得たるは、國民黨軍北上の機會に乘じたのであるが、今度の出動はそれと違つて、反蔣の氣運を掴みしもの、機會と氣運とは違ふ、氣運を掴んだとすれば此氣運を助長して、それを吾に從はしめる程の勢威を示さねば氣運が現實に入らずして、理想で霧散せんとも限らぬ、馮にして若し還次の目的を達せんとなら、尻込が禁物とはこゝなり、而して其勢威で、反蔣聯盟の口火に油を注ぐと共に、之によつて北方軍閥の大團結を促し、黨閥を叩きつけて、軍閥で支那革命を成就するの決心なかるべからず。

◇

馮や元來民黨に加擔すと稱し、それを自己の保身術に使つたが民黨は決して馮を容れるものでない、蔣が南京政府を建つるやそれに馮を容れたは、同政府の基礎が定まるまでの方便に過ぎず、乃ち蔣は馮を、軍閥の鎭撫北部支那經略の走狗たらしめんとせしのみ、北部支那のこと治まるれば、馮は蔣によつて煮らるべきは當然なり、馮も之を知る、爾來蔣馮の和せずして、終に現在の情勢を生み出せしは故なきにあらず、情勢こゝに至つては、もはや馮の過去如き姑息曖昧、遲疑、逡巡を許すまい、是れのるかそるかの時ならずや

◇

閻錫山にしても然り、張學良にしても然り、豈閻張と云はん、苟くも軍閥の亞流を汲むものは何時かは馮に等しき境遇に陷るべし、果して然らば、軍閥と目指さるほどのものは、此際こそ大團結に就いて潔よく自己の運命を定むるが好い、斯云つたとて、之で軍閥をかくまうて、民黨に仇せんとするではなく、よつて以て支那の速かなる和平統一を希ふに外ならず、だから民黨にも一層の奮發を望み、斯る場合にも依然軍閥懷柔の下心あるを戒め、これある限り、民黨の企圖する革命は、決して功を敢め能はぬことを斷言する。

◇

それで蔣がいよ〳〵西北討伐全軍に總攻擊を命じ、自身も總司令として出征を覺悟したは天晴なるが、其反面に軍閥團を西北討伐全軍の副司令に任命せしこそ心細し、斯んなことでどうして軍閥の掃蕩を期せらりよぞ、そうして望む革命が遂げらりよぞ、こゝに於てか亦閻に、今度と云ふ今度こそは、其去就を極めて明確ならしむべしと勸めたい、過去閻が山西モンロウ主義ほど、支那の和平に妨害を與ふるはない、これなかつたなら、北部支那だけでも夙に其歸嚮を一にし、革命の離雄さへもが既に定まつて居つたかも知らないのである。

國境防備を嚴にし對露策は現狀維持
東北政權の方針決定

【ハルビン特電二十九日發】張景惠氏は二十七日赴奉したが、對露交渉決裂で邊防軍をより一層かためるため軍費を必要としその當てに特別區から二百萬元を支出せしめるためであるといはれてゐるなほ東北四省としては當分現狀を以て對露態度を進めるに決定し國境防備については近く遼寧軍第二旅を黒龍江方面に増派しポグラ方面東部線は寧古塔駐屯の騎兵を密山に移動し寧古塔には東支南部線の軍隊を補充し、なほ地方の警備には遼寧省より吉、黒の兩省に銃器彈藥を民間團體に貸與し自警團を組織せしめ安寧を圖る意向であると

るといつてゐる

單獨交渉は勞農側の宣傳
奉天側は一笑に附す

【ハルビン廿九日發電】東鐵問題の奉露單獨交渉につき支那官邊では露國が誠意を披瀝しない限り交渉の餘地がない、奉露單獨交渉は勞農側の宣傳だと一笑に附してゐる、なほ張學良氏の召電に依る北滿要人の赴奉は多籠りの軍費三千萬元の捻出方法を講究のためである

全滿司法官會議 第一日
關東長官訓示
出席者約百名に上る

昭和四年度全滿司法官會議は三十日午前十時より旅順高等法院會議室に開會、關東廳よりは神田内務局長以下各課長、法院から土屋高等法院長、安岡檢察官長、森本地方法院長以下各判官、檢察官、其他遠くはハルビン、滿洲里、吉林、チ、ハル等の各地領事、副領事、南滿各民政署、警察署、刑務所、憲兵隊の各代表者、大内關東州辯護士會長、小野同副會長等約百名出席した、定刻土屋高等法院長開會の辭を述べたる後會期を延期したる事情を述べたる後、本年十月一日附にて民事訴訟法改正され其手續上に一新紀元を劃したるを以て司法事務取扱に關し各位の腹藏無き意見を開陳されたしと希望して降壇、續いて太田一關東長官代理神田内務局長は左の如き訓示を代讀し、夫より安岡檢察官長一場の訓示をなし第一日午前中の日程を了り法院大玄關前において記念撮影を爲し午前十時四十分休憩、午餐後午後一時から民事問題に關する會議を開いた

關東長官訓示

本日各位の會同に莅み所懷の一端を述ぶるの機會を得たるは本官の欣幸とする所なり

抑も司法機關は國家の安寧、社會民生の利害休戚に最も重大な關係を有せり、職に其局に膺る者は常に其任務の重大なるに鑑み、克く時勢の推移を明察し、學問の研鑽を怠らず益々人格の修養に努め以て事務の改善刷新を圖り、其使命を全うせんことを期せざるべからず、近時司法事務は民事、刑事を問はず著しく増加を示し、同時に内容益々錯綜せんとする趣向にあり、各位は一層精勵努力し、審理迅速と處理の適正を期し以て世人の信頼を重厚にし司法の威信を發揚せんことに努むべし。

本月一日を以て民事訴訟法中の改正法律實施せられ、我關東州にありても、特殊の實情に應ずべき一部の特例を除く外、改正法律に據ることゝなりたり、本法の改正たるや關東州裁判事務取扱令の諸規程に吻合するものにして止まずと雖も之が改正の要諦は一に多年の慣行による民事訴訟遲延の弊害を除去し以て權利々益の保護の敏活と適正とを期するに在り、各位は此機會に在野法曹と協力一致し其實績を收むることに遺算無きを期すべし、

近時公務員又は上流生活者に關する疑獄事件の頻々たるは誠に痛歎に堪へざる所なり、事國家の公紀社會の風教に關すること極めて重大なるが故に此種事件の處理を愼重にするは勿論なりと雖も苟しくも非あらば毫も假借する處なく徹底之を糾彈し以て司法の威信を保持し綱紀の振肅と世態の廓正とを期せられんことを望む

在留外人の權利は絶對擁護
臨時法院と列國方針

【上海二十九日發電】上海臨時法院問題は公使團より任命した委員と支那側委員とが十一月中に上海で會議を開くに決したが右會議に參加する國は日英米佛和五ヶ國で各國側は

一、工部局從來の權限に制肘を加へぬ事
二、不公平なる裁判により居留外人の權利を侵害せぬ事

等を根本原則とし其他は大體に於て支那側の意嚮を尊重する意嚮である

四洮線の貨物取扱復活

四洮鐵路局鄭白支線鐵家店驛は腺ペスト流行のため旅客及貨物の取扱ひを中止してゐたが三十日より解除する旨滿鐵々道部に通知があつた

特産輸送車輛數一日に約四百車
滿鐵創業以來の記錄

東支鐵道沿線から搬出の北滿特産を二十九日滿鐵が輸送した數量は三百九十三車で滿鐵創業以來の記錄を作つた、此車數は逐日増加を示すものと見られてゐる、而して社内貨物中同日輸送された石炭は八百車で前年度に於ける最高車數と殆ど同車數の運轉を見たが滿鐵線の貨車數は未だ全能力を傾けるまでには相當距離を殘してゐる、尚石河、普蘭店間の勾配改善工事は廿日までに終了する豫定であるから三十一日より複線運轉を見ることゝなり、運河鐵橋改修も近く完成の筈で上り線は一日より、下り線は三日より夫々開通を見るべく、また四洮線へ工事用として臨時に貸與してあつた六十輛の無蓋車も卅日返還する旨の通知があり、滿鐵線各所に工事材料運搬に使用されてる三百輛餘の貨車も漸次工事完成と同時に夫々所屬箇所へ回送されつゝあるから此等の解決を待つて全能力を發揮されることにならうと

近く聲明する政友會の新政策
けふの幹部會で決定

【東京三十日發電】政友會は三十日午前十時より臨時最高幹部會、午後二時より政務調査總會を開き犬養新總裁の下に於ける新政策を決定し午後三時よりの議員總會の承認を求め來る五日の青森に於ける東北大會に於て天下に聲明することとなつたが、山崎政務調査會長、森幹事長等の手に成る新政策は

一、金解禁問題
二、行政整理
三、軍備の經濟化
四、國民負擔の輕減
五、選擧の革正

の五大政策を高唱してゐる

豆粕下檢査
廢止延期請願

【ハルビン廿九日發電】哈市特産組合では今回豆粕下檢査撤廢に伴ふ善後策として

（一）齊混保の安全を期するため標準斤量を増加する（二十八斤半を二十九斤）
（二）現行檢査に於て責任を以て鐵着混保を保證する

ことを決議し國際運輸岡崎支店長と協議の結果組合では下檢査撤廢は來年一月一日まで延期されるやう滿鐵本社に請願した、國際側としては滿鐵に代行し特産商側の便宜を計る意志を有してゐるが北滿のものは着混保と區別されることになるであらうとみられ不合格品の責任を如何にするかゞ問題であると云はれてゐる

兒玉總監歸任

【東京廿九日發電】兒玉朝鮮政務總監は來月四日午前十時東京驛發歸任し齋藤總督は十日頃上京する事となり之を機會に局長知事級に廣い範圍の異動行はれる筈

人事

▲武安福男氏（鮮銀大連支店長）支店長會議出席のため赴鮮中の處廿九日二十時半列車で歸連

大觀小觀

獻金に表現される愛國心の發露は、咲き誇る黄菊、白菊に比すべきである。

◇

問題は金額にあらず、その獻金を通じて發露する甚深の赤誠に窺はれる。

◇

滿鐵社員消費組合、いよ〳〵來月一日から、掛買り、現金買りを始め、値段も一割乃至二分五厘まで引下げるべく發表した。

◇

かくて整理緊縮時代も徹底し、誰も彼もの氣分が緊張する。

◇

一般物價、すくなくとも日常必需品の値段は、當然に低下する。

◇

然らば、また當然に、一般の生活は安定し、餘裕を生ずるに相違なく、金解禁、明年度豫算編成、何があらんやといふことになる。

◇

何は兎もあれ、滿鐵社員消費組合の現金買り、値段引き下げは、時節柄、一大英斷と申すべく、國民は擧つて、經濟國難の打開に邁進すべきである。

天氣豫報

卅一日（北西の風曇り後晴）
日出 六、一八 日沒 四、五五
滿潮前 九、〇〇 後 九、三〇
干潮前 二、四五 後 三、一五

滿鐵消費組合の現金賣 割引率愈よ決定す
既に準備成り來月一日から實施
成績如何注目さる

會員約二萬家族を合せて約七萬の大世帯を擁する滿鐵消費組合では滿鐵社員會の要望にもとづき十一月一日より掛、現金賣を併せ實施すべく先般來同組合執行理事者間において適當な品種別現金買割引率を起案中であつたが、去る廿六日いよく成案を得て沿線各支部理事に送達して承認を求めると共に各支部、分配所では一齊に徹夜で掛賣および現金賣の二種の正札を作製し、各個々の商品に附け替へる等大車輪で十一月一日よりの現金賣に對する諸準備を了し今は開始するばかりとなつた品種別割引率（二分五厘乃至一割）は左の如くであつてこれが實施後における一般市中商人側に對する影響および滿鐵社員の現金購買高は直接生活合理化、消費節約運動の一端を反映するバロメーターとして、更にまた進んで全部現金買制の前提として、或はまた滿鐵旬給制、週給制への一道程としてその結果、成績の如何は頗る注目されてゐる

品種	平均割引率
白米	二分五厘
燃料（木炭石油類）	二分五厘
味噌醬油	五分
鹽、砂糖	二分五厘
粉（麥粉その他）	二分五厘
乾物、海產物	五分
瓶、罐詰類	五分
麥酒	二分五厘
その他（酒、シトロン）飲料（サイダー等）	一割
菓子	六分
煙草	二分五厘
傘及び履物	五分
卌帶道具	五分
衛生材料	一割
小間物化粧品	三分
紙、文房具	一割
身廻品（ネクタイ、カラー等）	七分
呉服類	七分
被服及材料	五分
その他雜品	五分
野菜果物	二分五厘
鮮魚、精肉	二分五厘
右總平均	五分強

市中側商人も現金賣り五分引
滿鐵消費組合に對抗

滿鐵社員消費組合に對抗して市中側商人も現金賣り五分割引をなす議に就ては、さきに大連商議商業部委員會の慫慂もあつたので大連輸入組合に於て考究中のところ、いよく十一月一日から實施するに決定した、割引に參加した商店は輸入組合のマーク入り小旗を店頭に掲げる筈であるから購買者は之に注意する必要がある、なほこれに參加しない商店もあるが大勢上參加の餘儀なきに至るであらうから近く市中全般の商人に普及するものと見られてゐる

きのふ埠頭で汽船衝突す
大汽扱の登久丸直ちに入渠
小蒸汽北山丸の過失

廿九日午後三時三十二分東海汽船會社所有大汽扱登久丸（船長三上暁一氏、總噸數四九三二噸）は濱町沖の繋錨地より拔錨第二埠頭二區バースに轉錨のため水先案内人今里幸吉氏嚮導の下に進航中、第二埠頭第十四區東方約百メートルの地點にさしかゝるや、突然滿鐵築港所小蒸汽北山丸（船長貸間鑑）が後方より來り同じく滿鐵次郎氏）小蒸汽（船名不詳）と登久丸との間を航行せんとして遂にあやまつて登久丸の第二舷右舷側に追突、リベット三十五本を折損してしまつた、登久丸は直ちに右の旨海務局あて報告すると共に滿洲ドックに入り應急修理中であるが、來月二日午後の出帆には間に合ふ筈である、なほ右海難事件に對しては滿鐵側でも全く小蒸汽北山丸の過失に基くものである、損害額は取調中だが恐らく滿鐵側より損害賠償の筈であると

自轉車を足に日本一周の旅
これから臺灣、九州へ延ぶ
藤島正俊君の壯擧

全日本を自轉車で一周の途にあるといふ痛快な青年が三十日本社に訪れた、この青年は岐阜市八ツ寺町二丁目藤島正俊君（二三）といひ岐阜日々新聞ほか各團體の後援で去る七月一日一臺の自轉車に乗じ颯然岐阜を發つて東京、仙臺を經て樺太の眞岡まで行き、また裏日本を通つて下關より朝鮮を縱斷し安東まで自轉車旅行を續けたもので

小學生や女學生まで お小遣を節約して獻金
涙ぐましい經濟國難への赤誠
けふ千七百七十圓

三十日午前中の獻金は可憐な小學生や垂髮姿の女學生がお小遣ひを儉約して捧げたものが目立ち、また滿鐵消費組合被服部十二名といふ初めての團體申込があつた、なほ市内飛驒町四五番地の実坂擴三氏は石本市長を訪ねて近く妹の結婚式を擧げるのについて五百圓程度の式服を新調する心組であつたが、過日の公私經濟委員會が決議した「結婚禮服を節租にせよ」に共鳴、右禮服を簡略にすることにより浮き出た百圓を獻金致したいが手續きはと問ひ合せて來て大いに市長を感動せしめ、市内各區長は寄々協議し自發的の獻金を各區にて纏めたらといふ機運がボツく動きかけてゐるといふ、因に獻金申出者は左の如し

▲五百圓磐城町七八無職内之宮ルイ氏▲五十圓浪速町二丁目八五物品販賣業匿名▲十圓宛大廣場小學校一年生高橋克人氏▲山縣通三菱商事會社内匿名▲八圓松林小學校三年生永井氏▲五圓宛嶺山町大連機械矢野隆一郎氏▲愛宕町一〇夜店商人木口キフ氏▲三圓女子商業一年生永井ハマ氏▲五圓宛滿鐵消費組合被服部原口彌太郎、松田政教、久野敬一、鷲峰正純、岩切市之助、吉浦明智、加藤勇上廣成一、小久保松太郎、福島秀策、平野井賢次、國松榮次郎各氏▲二圓南滿工專生徒二人

累計千七百七十圓

自發的の行爲で感心な次第です
學校では獻金問題には觸れぬ
鈴木大廣場校長談

美しい小國民の赤誠の現れ――三十日は午前中に可愛い二人の小學生の獻金があつた、一人は大廣場小學校一年生高橋國人（八）今一人は松林小學校三年生永井濱子（一〇）で大廣場校鈴木校長は語る

高橋君 は成績も良い生徒で昨日五圓札一枚、五十錢銀貨六枚、その他銀貨、銅貨取雜ぜ十圓を袋に入れて學校へ持つて來て國庫へ獻金したいと申出たので、念のため昨夜受持教師をして家庭にやつて尋ねさせたところ平素小遣錢に與へた金を貯金箱に貯めてゐたのが十圓餘りになつた折柄、昨今の經濟國難の話を學校や家庭できゝ自發的に獻金したいと云ふので

御兩親 も同意され持たしてやられたものであることを確めましたので今朝市役所に學校から持參した次第です、なかく感心な子供で日頃お母さんと浪速町の邊に出て歸途お母さんが車で歸らうと仰有つてもいや歩いて歸つて車貸を貯めて置きませうと云ふ風でお母さんも負ふた子に淺顔を教へられることがあるとのお話しだつたさうです、學校としては

生徒に 獻金問題については一切觸れぬことにしてゐますから勿論擔當教員からも勸誘などしてはゐません

お父さんの話に國難來を痛感
永井濱子さんの獻金

八圓獻金した永井濱子（一〇）さんは松林町永井軍治氏のお孃さんでこれも平素兩親から貰つて貯金してゐたのを最近お父さんから緊縮節約や獻金のことを話して聞かされ幼い心にも國難來を痛感した結果それならあたしもこのお金を獻金しませうと云ふので、お父さんが

喜んで 濱子さんの名で獻金したものださうで、越智松林校々長は語る

永井さんが獻金したことは學校では全然知りませんでしたが、私の方の學校では此程六年の女子に「緊縮」といふことを見るか聞くかしたことがあるかと質問しましたら殆んど全部聞いて居りましたので、今度は緊縮が各家庭で子供にどう響いてゐるかと思つて答案を求めて見ますと、多栖を買ふのをやめにして昨年ので

我慢す る、お父さんの奉天土産に外套を買つてやると仰有つたけれど緊縮時代だから古いもので辛抱する、弟妹が餘計な玩具やお菓子などおねだりする毎によく云ひきかせてやります、あたしはお小遣を頂くのを使はずに貯めて置くために貯金箱を買ひました、など各々子供々によく現はれてゐましたので只今其答案を取纏めて統計を作つて見た處です

滿鐵社員會獻金協議
最低十萬圓位

滿鐵社員會では在滿邦人團體に率先して獻金すべく卅一日幹事會を開いて金額、方法等につき協議決定する筈であるが、右につき保々幹事長曰く

會員全體から最低十萬圓位の獻金は容易であらう、獻金支出の方法は一時に各會員から徵收するか、或は滿鐵に立替へて貰つて月賦にて支出するか何かになら う、又曾つて滿鐵自彊會では大震災直後復興債券を二十萬圓ばかり買ひ現在は各個人が保管してゐるが、現金の代りに之を現金に代用してもよからう

京城の獻金

【京城特電二十九日發】減俸案に一時人氣を落したとはいへ濱口首相の誠實は半島にも徹底し、廿九日までに國債償還基金として左の四名はそれぐ京城府廳に獻金手續方を申請した

五千圓吉野町平田智惠▲百圓旭町金川才吉外家族六名▲七圓三越支店小店員木村秀雄▲一圓五十六錢花園町大星議男

齋藤總督のサインも貰つてゐる、目下東洋ホテルに滯在し數日後上海を經て臺灣に渡りなほ臺灣、九州の旅行を終りこの壯擧を完成する

蒙古丸離礁す

【門司卅日發電】既報山口縣蓋浦郡綾羅木沖合にて坐礁した大連汽船所有蒙古丸（七一四四噸）は急航した那須丸の救助作業の結果二十九日午後九時に至り無事浮揚したるとなかく元氣である

『お客も乘せます』
あめりか丸淋しく出帆
華やかさは昔の夢となつて

特產積込みのため廻航を命ぜられた、さきの内地大連間の定期船あめりか丸は「お客さんも乘せます」といふに拘らず卅日午前十時三等客七名、一等に外人が一名といふ淋しい有樣で三十五番バースを出帆した、華々しかつた出迎へ見送りも昔の夢となつてボーイ連も秋風落莫といつた姿、同船はしばらく特產積みに大連に來港する事となつてゐるが次航海からはボーイの數もグツと減らすといふ

米國砲艦大沽へ

去る十八日入港々内浮標繋留中であつた米國砲艦タルサ號は豫定の如く卅日午前七時大沽に向つて拔錨出帆した

滿鐵兒童デー
けふから大連で

滿鐵社會課では左記日程を以て衛生課尾崎吉助氏の兒童に對する記念講演と兒童保健に關する活動寫眞會とを催すことに決定した

▲十月三十日日出町托兒所▲同三十一日近江町社員俱樂部▲十一月一日惠比須町俱樂部▲同二日譚家屯俱樂部▲同三日回春街俱樂部▲同四日南沙河口俱樂部

なほ時間は毎日午後六時半からとなつてゐる

けふ埠頭で開かれた長崎丸海事審判

稀に見る大きな海難事件として全國的に注目されてゐる第一長崎丸と第一眞盛丸衝突事件の海事審判第一回は卅日午前十時より埠頭ビル五階會議室において開廷、生野委員長、落城關根兩委員列席、江原理事參興、特に内地より來連した補佐人市村富久、本樫誠吉兩氏も出席のうへ行はれたが、開廷前より關係者その他の傍聽人押しかけ曾て見ない物々しい情景を呈出したが、然して午後も續行辯論に移る事となつた【寫眞は審判場】

夜店商人が『貧者の一燈』……と
健氣なる申し出で

露店商ひの苦鬪によつて得た金の中からお國の爲めを思へばこそ五圓金を獻金した健氣な女性ドロキフ（四二）さんは愛宕町歌舞伎座裏のさゝやかなる家に住んでゐる

私は五年前から浪速町の大塚さんの前に紐類の夜店を出し續けて居ります、別に儲かつて有り餘るわけでもありせんが皆さんが獻金なさることを承はりますと亡くなつた母の十三年忌も近づきますので供養旁々の意味で國民としての義務も果したいと存じまして貧者の一燈を獻じた次第です、主人は大工で二十二歳になる倅が一人居ります

逢廓荒しの無賴漢捕はる
魚藤で散々暴飲、暴行して
ゆふべ大連署員に

大連逢坂町一七六無職濱本物市（二三）は二十九日夜八時ごろ同町七七貸座敷魚藤へ電話をかけ「今から行くが飲ませぬか、飲ませぬならお前の家の醫酌婦全部を自由廢業させ商賣出來ない樣にしてやる」と脅迫し直ちに同町一一八有原政吉かた無職松田淺一（二三）と住所不定無職松尾末次（二八）の兩名を引き連れて

登樓し 酒肴の提供を命じたが、魚藤では同町一二三飲食店だるま事守谷光治を通じ歸宅かたを懇談したが應ぜず、更に同町六七貸座敷大平樂こと宇野治八を介し解決せんとしたが之れにも應じない爲め、やむなく酒十六本、ビール六本その他肴三人分、醫妓三人を提供したところ、三十日午前二時ごろに至り今度は最早家に歸る事も出來ないから前記三名の醫妓を前紀に宿泊させろと脅迫し之れを拒絕した樓主に對し然らば他家へ案内するか熨斗をつけて出せと威嚇し帳場に下り帳場和田健一を毆打したので

急報に 接し駈つけた三村曾我兩巡査に暴行脅迫犯人として三名とも取り押へられた、尚濱本は二十八日夜も魚藤に行き船員客の有無を尋ね言葉の行違ひから仲取をはしたが、取ぞはしたが、相當の傷を負はせて居り三名とも一定の職なく廓内でも持て餘してゐる無賴漢であると

人力車を突倒す

二十九日午後八時十五分ごろ大連伊勢町と吉野町の交叉點に於て山縣通り一九四吉田竹三郎（三三）は自動車を操縱し進行中の八幡町車夫合宿所内車夫代金忠（三二）の人力車に衝突しこれを突倒して五圓の損害を與へ、その上街角を折れる際警笛器を鳴らさず免許證記入の住所書替をせず車體内に車體檢査證を標示しないので直に告發された

紙幣變造で留置

旅順西町洪順泰兩替店かた王景川（二五）は廿八日午後七時三十分ごろ大連千代田町六兩替店張入瑞かたに到り知人なる小崗子露店市場東三區七九古金物商辛建三（三九）として漢口の交通銀行發行五圓紙幣六枚を提示し兩替せんとして屋外に待合せ中、該紙幣は發行所を山東と書き換へ變造しあるを發見され同所より千代田町派出所に突き出された、取調べの結果漢口の交通銀行發行券は頗る低廉なるより高價な山東の交通銀行發行券に變造し兩替して利益を得んと圖つた事判明變造紙幣行使者として直に主署に留置された

大内家の慶事

大内成美氏長女不二子（一九）孃は今回國際運輸專務黑田誠、滿鐵木村人事課長兩氏及び森本法院長夫妻の媒妁にて滿鐵人事課員法學士飯澤重一（二八）氏と婚約調ひ廿九日結納を取交はしたが、來春結婚式を擧げると

洋灰タンク崩壞
二十餘名死傷す
石川縣七尾の椿事

【七尾三十日發電】二十九日午後五時半ごろ石川縣鹿島郡七尾町郊外七尾セメント會社第五號貯藏タンク（縱二十メートル、直徑二十メートル）俄然大音響と共に龜裂を生じ三萬五千噸のセメントが崩れ出し上屋二百五十間を破壞し、同所に作業中の人夫二十餘名下敷となり内十六名重輕傷を負ひ一名即死し六名行方不明となつた、原因は貯藏量過多のためと見られ損害三萬圓に上るべく目下二百名の人夫が現場發掘中である

學生の醜體

大連惠比須町三三南滿工業專門學校第二年生韓岡金（二四）は二十九日夜九時半ごろ奥町六十番地先に於て桃源臺桃林舍内客馬車夫王殿昌（二九）に對し小崗子露天市場まで二十錢で乘車せしめよと強制し乘せろ乘せないの口論から喧嘩となり格鬪し居るを屆け出により奥町派出所より小泉巡査駈付け制止したが、韓は飲酒泥醉し呂律も廻らぬ程なのでその不心得を諭された

榊丸が港則違反
水先案内人なしで大連を出港
海務局は船長を告發

大汽の一等客船としておなじみの榊丸は廿九日上海より入港したが定期檢査のため入渠する事となり卅日午前六時ごろ旅順に向つて拔錨出帆した、然るに出帆後、不法にも同船は大連港則を無視して水先案内人を乘船せしめずパイロットの嚮導なくして出港したもので右事實の判明と共に海務當局では極度に憤慨し、船長茂木貞二氏を告發處分に附すと共に嚴戒を加へる筈である、しかして有識者間ではこの非常識な船の態度を非難してゐる

北平暴動車夫城外に放逐

【北平二十九日發電】過般の電車破壞暴動に逮捕された人力車夫千三百名中首謀者と目すべきもの三百餘名を殘し、殘る約九百名を昨日より今日にかけ北平城外三里の地點に放逐したなほ電車は今後二三ケ月は交通復舊不可能である

夫小笠原幸二郎儀永らく病氣療養中の處藥石無効本三十日午前四時永眠致候に付此段謹告候也
追而來る十一月一日午後二時自宅出棺於西本願寺葬儀執行可仕候
昭和四年十月三十日
大連市浪速町四丁目（東庵）
妻 小笠原フサ
弟 小笠原德重郎
親族 一同
友人 一同

平安異香（155）

葉多默太郎作　中一彌畫

髑髏の革袋（一九）

「知らねェ／＼、わしは手傳つたゞけだ」

唐突に田五郎はさう云うて、慈悲を乞ふやうに源八郎の手に縋つたのだつた。

どのあたりからか源八郎を使廳のものと知つてゐたらしい。

が、とにかく田五郎が口を割つたのである。もと／＼源八郎が口を割るやうに仕向けたのではあるが、思つたよりも早かつた、樂だつた。源八郎は既に事件の眞相を摑んでしまつたやうな心の弛みを感じた。この上は蜘蛛の糸を手繰るやうにして吐かせてしまへばそれでよいのである。何かありさうだと思つて直感から、この田五郎に手を着けてみたのだが、この男思つたよりも重要な地位を占めてゐるらしい。或は此奴だけですつかりの事情が分るかも知れない――

「田五郎」

源八郎はがらりと態度を變へた。もう土方の親方でゐる必要はない。

「おぬしの思つてゐる通り、わしは使廳のものだ。聞いてゐるかも知れない、黑住源八郎といふ」

「お慈悲で、お慈悲でどうぞ命を――わしは知らねェ、なんにも知らねェ、たゞ手を貸しただけで……」

「分つてゐる。何も彼もわしには分つてゐるのだ。心配しないでよい。おぬしはある人に頼まれて、屍體を、見ろ、この椋の洞穴に入れて下から壁を塗りこんだ。たゞそれだけをしたゞけだ。な、さうだつたな」

「さう、さうです。たゞそれだけだ。あなたは神佛のやうによく知つておゐでになる」

「するとその人は、何處か他國で暮すやうにといふて、おぬしにたんまり金をくれた。で、おぬし達夫婦はこの社守りも止めて、須磨に小家を建て安樂に暮してゐた――さうだつたな」

「いゝえ、それは違ひます。故郷の伯父が死んで田畑を貰つたんで……」

「嘘をつけ！、先刻は先刻、今は今だ。なにも先刻の話にあはさなくてもよい。おぬしに伯父なんかあるものか、ちやんと分つてゐるんだ。つまらない事を云ふと同罪になるぞ。どうだ、貰つたらう。わしの云ふ通りだらう」

「へエ……」

「そんな手傳ひをして禮を貰はない法があるものか。貰ふのがあたりまへだ。貰つたらう」

「無理に、さうしてやるつてんで仕方なしに……」

「あゝさうだらう。誰だつて斷りきれない筈だ。わしがおぬしだつたら、やつぱり貰つてゐたゞらうで、その人は――女だつたな――嘘をつくと爲にならんぞ」

「…………」

田五郎は怯えきつた眼で源八郎の顏を見たが、心底を見徹すやうな源八郎の眼に出會ふと、はつとなつて顏をそらし、兩手で己の顏を拭るやうに撫でゝ、激しく呼吸に肩を波打たせてゐる。深刻な苦みに悶えてゐるやうだつた。

もう一息だ――源八郎はぐつと前屈みになつて、しんみりした聲になつて探りを入れた。

「女――であつたらう。御殿風の女だつたな、さうだらう。こゝはよく肚を決めて素直にならないと取返しのつかぬことになるんだぞ。今までの話で、おぬしがこの事件に關りがあるのは知れたのだから眞實の下手人が出ないと當然おぬしは手傳つたでは濟まなくなるわけだ。が、わしはおぬしがそんな大それた人間でないことをよく知つてゐる。出來るだけのことはしてやるつもりだ。だからおぬしもそのつもりになつて、わしを援けてくれるやうでないと困る。分つたな。で、おぬしに屍體の始末をさせたのは女――であつたらうな」

「へエ」

田五郎は觀念したやうだつた。

「女――で……」

「誰だつた？」

「それは眞實知らねェんで……」

「もとより、こんな事を頼むに名を明すものはなからう。だが、それから後に金を貰つたり何かしたおぬしだ。何かのことでおぬしにはある人といふ見當はついてゐる筈だ。それを聞きたい」

大倉商事映畫界へ

大倉喜七郎男を首腦とせる大倉商事株式會社が日本の映畫事業界に乘出す事が略決定されトーキー會社ウエスタン、エレクトリツクの日本代理店たる契約をなしたが大倉商事では單にウエスタンの代理店として發聲機の販賣に從ふ如き小規模な事をなさず進んでウエスタン發聲裝置をなしたる撮影所の建設をなしこゝに於て最低月一本以上の發聲映畫製作をなし映畫の配給と相俟つて映寫機の販賣をなさんとする計畫を樹て目下各方面につき種々調査を重ねゐる

映畫界東西

有名な古參喜劇俳優チヤーリー・ムレーは今度クリスティ喜劇發聲映畫に出演するべく新契約を交した。

◇

メトロのダイクターシーストロム監督は約一年に亘つてスエーデンに旅行し最近スタヂオに歸つて來た。

樂屋

帝國館南氏、遠藤氏と浪速館長氏とが相前後して歸つて來たが▲高等政策如何なる發展を見たのか、ともかくも遠藤武者氏顏色華やかでありませんな▲大日活の落成は又少し延びて廿日前後との事▲所で豫て噂されて居た「修羅城」は開會第二週にまわつて「蒼白き薔薇」と「血煙荒神山」が上映されるらしく▲又大河內傳次郎も年末をひかへ「赤穗浪士」の撮影の爲來連出來ぬらしい▲其の變りに夏川靜江と梅村容子が來連するとの事で、梅村容子だけは確定して居るとの事である▲ともかくも大日活開館一週間前位までは現在の浪速館に於て日活映畫の上映を續けるとの事であるが▲最近バンクロフトの「非常線」を上映するとの噂もある

◇◇ジヤングル◇◇

お星樣に就いての傳說があり、お月樣とお日樣との物語りがあるけれども、赤道直下アフリカの原始林、そこには我等の想像だに許されない原始生活が行はれて居る。凄慘と怪奇と、亂倫とが全篇に漲る「ジヤングル」の一場面、今晚協和會館に於て上映

滿洲日報

時と共に價値を增す全集

露伴全集

本日締切
即刻御申込下さい

第一回配本(第三卷)十一月一日より

研究の資料に、教授の材料に、文學の鑑賞に、趣味の向上につねに缺くべからざるは露伴全集である。學校に、圖書館に、藏書家の庫に、教養ある家庭の書架に必備の全集はこれだ。今讀まずともいつかは必ず必要になる。今讀んで益と樂しみとを受くる者は幸福だ。露伴は眞の古典であるからだ。この好機を捉へざる者は悔を千載にのこすであらう。しかも機會は再び來らない。高尚典雅比なき粧ひをなして現はれたる露伴全集をもつて諸君の書齋をして永久に光輝あらしめよ。

全十二卷 一册四圓五十錢 申込金二圓

高雅なる裝幀
▼表紙手織總布裝天金函入
▼毎册口繪コロタイプ寫眞付
▼菊判十ポイント一段組
▼總ふりかなつき

豫約略規
▼全十二卷分賣せず申込者のみに頒つ
▼申込金二圓(最終會費中より控除す)
▼會費毎月拂四圓五十錢(一時拂五十圓)
▼申込期限 十月三十一日
▼配本 十一月より毎月一册宛

作歌者座右必備の聖典

赤彥全集

本日締切
即刻御申込下さい

第一回配本(第三卷)十一月一日より

赤彥の短歌は天成の氣品を以て民族の傳統を承く。その作品は萬葉古歌聖に比肩ししかも近代の光茫を持つ、赤彥のこの完成は決して一朝一夕にして成つたものではない。彼の尊き足跡を觀よ、彼が踏んだ鍛錬道の道場中にあつて如何に研鑽倦むことを知らず、幾度も己の歌境の洗滯を破りながら如何にして至上所に到着したるかを。彼は歌人であると共に又勝れたる鑑賞家であり、且つ絕大なる歌論家である。この歌論こそは古典から近代への橋梁である。こゝより新時代への大道は開らけ後人に强力なる刺戟と鼓舞とを興へるであらう。誠に本全集は全歌壇人の指標たるは勿論、文藝家並に一般向上にたづさはる人士の座右にあつて好伴侶たるを信ず。

全八卷 一册四圓 申込金二圓

百穗畫伯裝幀
▼手織總布裝 天金函入
▼毎卷木版手摺の見返を換へる
▼十ポイント一段組
▼頁數平均七百餘頁

豫約略規
▼全八卷分賣せず申込者のみに頒つ
▼申込金二圓(最終會費中より控除す)
▼會費 毎月拂四圓 一時拂三十圓
▼申込期限 十月三十一日
▼配本 十一月より毎月一册宛

東京神田神保町
岩波書店
振替東京二六二四〇 電話九段一〇二一、二二一八、二二〇九、二二六六

一、資本金 二百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話 [illegible]
一般銀行業務確實に御取扱可申候

廣告部電話番號變更
今回左の通り變更致しました
三六九五番
四四九一番
滿洲日報社廣告部

世界音樂全集

本日〆切

締切る日は來た! 至廉にして綜合的な世界音樂全集は、感激の叛、歡喜の雨の下に愈々本日締切る!! 樂譜難を嘆ずる者は今本全集を豫約せよ! 狹き專門分野から出づるを望む音樂者は今之を註文せよ! 情操教育に心する學校は、子女の教養に忠實なる家庭は、今之を備へよ! 機會は一度去つて再び來らず。即時即刻即約して、全世界の古今の名曲に接するを忘るる勿れ!!

第二回配本=今月末
◇山田耕作編◇
日本獨唱曲集

略規
▼特製貳圓 申込金
▼並製壹圓八拾錢 を要す

第一回配本了 ◇門馬直衛編
世界獨唱曲集

東京日本橋吳服橋通
春秋社
振替東京二四八六一

普及版出來
四六判紙數二千餘頁・製本堅牢函入・定價金參圓五拾錢・送料金貳拾四錢
普及版は學生諸君の便を圖りて出版したるもの定價の至廉を以て特色とす今回特に普通版發賣に際し特價提供す。
菊判半截形總クロース裝 定價金貳圓貳拾錢
特價金貳圓 送料金拾八錢

最新刊
安東盛著 球根花卉の作り方 實價一圓二十六錢送料二錢
米田英夫著 メリヤス製造法 實價二圓五十錢送料十八錢
朝日新聞社著 消費經濟 實價十錢送料四錢
東浦庄治編 職員錄 實價五圓四十六錢送料廿錢
大泉黑石著 燈を消すな 實價一圓五十錢送料八錢
大阪每日新聞社 東京日日新聞社 每日年鑑 實價一圓八十九錢送料十錢
朝日新聞社編 朝日年鑑 實價一圓五十錢送料十四錢
時事新報社編 時事年鑑 實價八十四錢送料十二錢
菊池寬著 東京行進曲 實價二圓六十二錢送料廿七錢
東山昌川著 玉の撞き方 實價一圓五十七錢送料十二錢
宮田學松著 創生 實價一圓廿六錢送料十錢
新納元夫著 血は麗らかに躍る 實價四十二錢送料六錢
井上準之助著 金解禁 實價二圓四十一錢送料八錢
新渡戶稻造著 米國人の見たる滿洲問題 實價一圓五十錢送料六錢
新渡戶稻造著 滿洲題研究 實價八十四錢送料六錢
江口良吉著 支那語入門 實價一圓五十錢送料六錢
岡野丹羽禮介共著 萬有全集 實價一圓五十錢送料六錢
大泉黑石著 燈を消すな 實價五圓四十錢送料廿錢 實價一圓八十九錢送料十錢

大連市浪速町
大阪屋號書店

最新刊
BHストリイタア、寺尾昇一著 現代科學思想と基督 實價一圓五十錢送料十八錢
黑岩涙香著 鐵假面と破天荒 實價一圓八十錢送料十八錢
荻田嘉一郎著 思想と自己創造 實價二圓送料十錢
リベヂンスキー、黑田辰男著 コムミサール 實價一圓六十錢送料八錢
宮伏高信著 自由人の社會學 實價一圓三十錢送料八錢
木村太郎著 風車小屋からの便り 實價一圓八十錢送料八錢
鈴木商店出版部 料理相談 實價三十錢送料六錢
清澤洌著 轉換期の日本 實價一圓八十錢送料十錢
山崎靖純著 國民經濟の立直しか破壞か 實價三十錢送料四錢
渡邊素舟著 支那陶磁器史 實價三圓五十錢送料十四錢
金原省吾著 東洋畫 實價二圓五十錢送料十四錢
外山卯三郎著 詩學概論 實價二圓送料十二錢
藤田嗣治著 藤田嗣治畫集 實價一圓八十錢送料六錢
岡本利吉著 規範經濟學 實價四圓八十錢送料五十五錢
麴町叡之助著 建築設計(暖房・換氣・衛生・水道) 實價二圓五十錢送料十二錢
菱川衛平著 家事化學講話 實價三圓送料十四錢

大連市大山通
滿書堂書籍部

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

十一月號 一日發行

旅行亜鹽(支那民謠) 難波勝治
海外植民發展論 梭
上海資本家階級の動態的考察 今牧嘉雄
滿洲に於ける結核とその對策 不顧生
大觀小察 鈴木一郎
拓相巡視・第一義・怨言甘受・疑獄事件・金解禁・反將の烽火 村田治郎
滿洲雜穀と銀行業務 島山野
開原石塔寺とその塔 上田恭輔
再び旅順城の位置に就て 梅本俊次
思ひ出るまゝの記(野戰鐵道時代の大連) 山口松次郎
滿洲考古資料蒐集餘話(古墳の發掘と土器類の蒐集) 伊藤武造
雙蛇子山遺蹟の遺物 山本紀綱
支那建築語私稿 ホムメル
大連市の人力車夫とその生活 黄子田
竊盜の神様 山口慎一
十八の禿頭(奉天附近民謠) 東海林
滿洲寫眞展を北平に催して 小寺守一
支那劇の女役に就て 大谷蒼三
滿洲女を寫す 井田蒼三
支那名女優劇の印象
女優老生劇の傑作 竹内犬生
恩曉峰・恩維銘・品艷琴 伊藤順三
恩老女優を見て 櫻井周二
ある'ナツプから 稲川淺二郎
舞臺扮裝とスケツチ 大谷武男
秋夜聽曲(短歌) 狂喬東季
瀋陽城挑兵 滿洲民謠曲譜 熊野季璋
日本作家を通して觀た滿蒙
湖州觀頭記 田天
大藏男著「ソウエート聯邦の實相」 柴田天馬
名優の死(戯曲)
奪はれた妻(飜譯) 中澤
協會記事 伊藤順三
編輯私記
品艷琴の鉄兵公主(表紙畫)
滿蒙グラフ 滿洲寫眞美術展覽會作品
ロバの居る家(大連 山本晴雄)・黎明(奉天 中根泰洋)・初夏の高麗山(大連 水野正利)・朝(大連 川井幸一郎)・山麓風景(奉天 田畑孝三)・老翁(大連 島崎役治)・本溪湖風景(奉天 中根泰洋)・鐵路(ハルビン 山根龍造)

發行所
大連市紀伊町
中日文化協會

政友會の新政策
三十日黨各機關の議を經て決定

【東京三十日發電】政友會[illegible]

……かにせん

一、金解禁　現內閣が不合理なる財政緊縮と消費節約とを以て金解禁の唯一絕對の準備對策となし、ために產業を不振に陷れ失業者を激增し人心を萎微せしめたるは重大なる失政なり、殊に準備既に成れりとなし近々解禁を實行せんとする時實に無謀の甚だしきものにして國家のため憂に堪えざるところなり、我黨は生產經濟を基調とする經濟策の遂行を期し國際貸借の改善を圖り以て金解禁の實行を期す

一、國防、行政及官業の整理　軍備を整理して國防の經濟化を圖り行政組織及運用を改善し官業國有財產の整理を實行す

一、減稅　兩稅を地方に委讓するは我租稅政策の主眼たり之を實行するの階梯として地租營業稅其の他につき國民の負擔を輕減す

一、公債政策　軍事公債、復興公債等不生產的公債については一定年限に償還するの計畫を確立し、生產的公債は財界の狀況に應じて之を發行す

一、中小生業の擁護　米價安定、失業防止、中小農商工業及勞働者の擁護に關し適切なる施設を實行す

一、選擧の革正　選擧の革正は政治改善の根本用件たり、多年の弊習を芟除し選擧法の改善を期す

一、基本事業の統制を圖り無駄を排除し以て能率の增進を期す

以上は現下の重要問題に對する我黨所信の大綱なり、其細目に至つては條を逐ひ更に之を公表すべし

秩父宮殿下 工業會議へ御成

【東京三十日發電】萬國工業會議、世界動力會議の總裁に在らせらるゝ秩父宮殿下には三十日午前十時貴衆兩院で開會中の兩會議にならせられ各部會の模樣を親く御巡覽あらせられた

聯合協議會
五十餘名出席して

【東京三十日發電】政友會は犬養總裁の下に於ける更生せる新政策を決定すべく三十日午前十時より芝公園三緣亭に於て顧問、前閣僚、黨役員、政務調査會役員の聯合協議會を開き犬養總裁以下五十餘名出席島田總務を座長に推し山崎政務調査會長より原案作成の趣旨につき黨の根本方針に就ては從來公にせるものを踏襲するが、當面の重要問題に就ての黨の態度を決定し之を天下に發表する事が適當だと思ふとて新政策の要旨につき左の說明を爲した

一、金解禁問題　本問題は現內閣の政策の中軸であるから之に對する黨の態度を決定する事が第一である

二、國防行政及び官業整理　現在の政治上の重要問題として極めて重要である

三、減稅問題　兩稅委讓は我黨の租稅政策の主眼である、之が實現の階梯として地租、營業收益稅其他につき國民負擔輕減を實行する必要がある

四、公債政策　反對黨の非難は當らない

五、中、小生業の擁護

六、選擧の廓淸

之に對し質問應答あり字句の修正を三土氏以下五氏の小委員に附託することゝし午後一時休憩した

新政策を可決 政友議員總會

【東京三十日發電】政友會最高幹部會は午後一時半再開、小委員會の修正せる別項の如き新政策を承認し二時散會、更に二時過ぎより本部に政務調査會總會三時より臨時議員總會を開き滿場一致を以つて新政策を拍手裡に可決し三時四十分散會した

全滿司法官會議出席者
——三十日高等法院玄關前にて——

抽象的文字の羅列に過ぎぬ
富田民政黨幹事長談

【東京卅日發電】民政黨富田幹事長の談　政友會の新政策として發表せる七政策を一瞥するに第一項の金解禁を除く外悉く單に抽象的文字を列べたに過ぎぬから具體的に批評する價値はない、各種產業の統制と云ひ選擧の廓淸と云ひ中小生業の擁護と云ひ其の他總て其の趣旨には何人も異存の無い處で、只之れに對する大策を樹つる要ありと云つた丈けでは意味はなさぬ、只金解禁問題に至つては解禁其のものには反對なきも其の手段方法に於て現內閣が執りつゝある準備行爲に對して反對なりとしてゐるが、準備行爲を如何なすかと云へば政友會は生產經濟を基調とする經濟政策を遂行し國際貸借の改善を圖ると云つてゐる、然し我等は金解禁を行つて然る後生產發達を圖るため整理緊縮消費節約を唱道するものである、要するに政友會は前後本末を顚倒して徒らに現內閣の政策を非難するもので斯る態度は識者の嘲笑を買ふに過ぎないであらう

押收財產返還促進 英上院で可決

【ロンドン二十九日發電】イギリス上院は本日再開されたが、前大法官バックマスター卿は英政府は世界大戰中押收し來た仇敵國民の私有財產を返還することを促進すべしとの緊急決議案を提出した、而して上院は之に對する植民大臣パッスフィールド卿の反對ありたるにも拘らず採決を用ゐずして之を通過せしめた

定例閣議々事

【東京三十日發電】卅日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會、各關係者出席（宇垣、小泉兩相缺席）幣原外相より最近の支那政局につき報告し次で豫算內示會廢止問題につき俵、渡邊兩相より研究會方面の情報を報告したるも存廢兩論ありて決定に至らず零時半散會した

閻氏に膝詰談判
態度表示を婉曲に迫るべく 方、何兩氏五台山へ

【北平三十日發電】方本仁氏は今朝石家莊にて何應欽氏と落合ひ打連れて五台山なる閻錫山氏を訪ひ蔣介石氏の漢口出馬の事情を述べ陸海空軍副總司令に即時就任方を慫慂且つ速かに馮玉祥氏を南京に護送せんことを懇請の筈で蔣氏が閻氏引留めに方氏のみならず何應欽氏を加へたるは山西の情勢愈々重大化せる證左で閻氏の態度表示方を婉曲に迫る結果となり茲兩三日の經過重要視さる

閻氏の和平調停督促を依賴
蔣氏から張學良氏に

【奉天特電三十日發】張學良氏は廿八日蔣介石氏より左の如き電報に接した

馮玉祥氏が今回猛烈なる反抗運動を起したのは、給與の不充分に基因するものである、之がため今後は國民政府として馮氏に相當の地盤を與へることゝして、雙方の和平調停を閻錫山氏に依賴しておいたので貴總司令も閻氏に對し和平調停の督促を請ふ

朝鮮官吏の大異動
先づ司法官更迭

【京城電三十日發】三十日の東京電報は松寺法務局長の京城高等法院檢事長、後任には深澤大邱覆審法院長に閣議で決定の旨報じたが松寺前局長は「在任六年半此際人心更新の意味から快よく進退する」と語つたが朝鮮總督府大異動の前提として注目されてゐる

朝鮮人事異動

【東京三十日發電】朝鮮の人事異動につき今日の閣議で左の如く決定した

任檢事（一等）　法務局長　松寺竹雄
依願免本官
尚後任は部內の新進を拔擢する筈

高等法院檢事長　大邱覆審法院長　判事　深澤新一郎
任法務局長（一等）　高等法院檢事長　中村竹藏
依願免本官

朝鮮總督府三局長 更迭に內定

【東京三十日發電】兒玉政務總監は拓務省と折衝の結果左の異動を內定したが、齋藤總督上京の上決定する筈

內務局長　生田淸三郎
警務局長　淺利三朗
財務局長　草間秀雄

國際銀行こわが代表 鈴木興銀總裁

【東京三十日發電】ブラッセルで案作成中の國際決濟銀行には我が銀行業者にて八百萬弗の出資を引受けることゝなつて居り東京、大阪、名古屋主要銀行を以てシンジゲート團を組織することになり三十日午前十一時東京銀行俱樂部に出資銀行代表を日本銀行に招致し出資代表選定等を協議したが代表者は日本銀行土方總裁の指名に一任され多分鈴木興銀總裁が任命される模樣である

紡績勞働者の待遇で論戰
太平洋問題調査會

【京都卅日發電】太平洋問題調査會議第三日は三十日引續き都ホテルに於て開會豫定の如く午前八時プログラム委員會を開き本日の日程を決定し九時より四室に分れて圓卓會議が開かれた、第一、第二圓卓は昨日同樣機械的文明と傳統的文化の接觸、第三、第四圓卓は產業問題に就いて日印勞働狀態の比較論から紡績工を中心に日印紡績の對抗より勞働條件の改善論を始め熱心に論議研究が續けられ零時過ぎ本日の會議を終り記念撮影の後野村德七氏の招待宴に臨んだ

滿洲問題のプログラム
幾多紛議を經て成る

【京都特電三十日發】奈良から京都に持ち越された滿洲問題のプログラム作成については委員長カーター（米國）鶴見（日本）陶孟和（支那）及びトインビー（英國）諸氏が協議の結果、幾多の紛議を經て昨二十九日夜細目の決定をみた模樣である、鶴見氏等も安堵の顏をみせてゐる、その內容は嚴秘に附されてゐるから重大なる案が盛られてゐると思はれる

機械文明發達と家族制度の變化
圓卓會議の意見交換

【京都卅日發電】文化問題に關する圓卓會議に於て歐米代表から「東洋に於ける機械文明發達の結果家族制度に及ぼした變化如何」と云ふ提案があつたので、日本代表は大體に於て日本では封建時代には人口が各藩內に固定されて移動の自由が許されてゐなかつた爲め開國以來特有の家族制度を保つ事が出來たが、其の後機械文明の風に遭つた爲めに昔の制限は必死的に消え失せて自由に國內で移動する樣になつた、更に各地方に於ける工業勃興の結果家族の離散傾向は益々激しくなり來り支那に於ても同じ傾向である、支那の家族制度は日本よりも遙かに大きかつたが之れも最近に於て漸次破壞されつゝある、昔から孔子の敎に依つて親に孝と云ふ事が非常に尊まれてゐた結果愛國心が自然薄らいでゐたけれども、最近は團結心が益々強くなつて來た樣に思はれる

と述べ次で「西洋に於ては如何」との問題に對して各代表から合衆國に於ても家族制度の變化は尠からず顯著なものがある、殊に夫婦關係制度が破壞されつゝある事は拒めない、又昔から離婚に對する觀念も餘程變つて來た、昔は離婚といふ事が一般世間から排斥されてゐたが最近に於ては殆んど之れがなくなつた

との意見が交換された

產業問題

【京都三十日發電】產業問題に關する圓卓會議は

一、露支爭議に關するもの
二、各國間に於ける產業爭議に關する件
三、工業對農業爭議に關するもの

につき論議されたが、一に關しては各代表に於て特に意見を述ぶる者なく二に關しては綿糸、綿織工業に關して日印紡績の競爭甚だしき爲めに各種の宣傳が行はれ相互に產業發達を阻害する事尠くなく其の緩和策に就ては更に研究することゝし、支那代表から支那に於ては現在の二十四時間操業を短縮する餘地がなく又婦女子の深夜業廢止も出來ない狀態なることを述べ、之に就いては英米並にカナダに於ては兩者の利害相反する場合あるが日本に於ては工業の發達を援けてゐる、殊に[illegible]の如き兩者の密接なる互助關係があると云ふ事に大體意見の一致を見た

論文の發表毎に熱誠な拍手起る
各室は會員傍聽者で滿員 萬國工業、動力會議

【東京三十日發電】萬國工業會議及び世界動力會議は卅日より何れも部會に入り研究、論文の發表討論が開始された、工業會議は午前九時半から貴族院で十二部會一齊に始まり、各室共會員傍聽者等で滿員の盛況で論文朗讀毎に拍手が送られ學者らしい空氣に滿ちてゐる、動力會議でも同樣各所に盛況を呈してゐるが、議會時とは打つて變つた靜けさで動力用機械部會では座長ブラッヘ博士が落付いた進行振りを見せてゐる、兩會議共正午一先づ打ち切り午後は六部會の他は休み工場見學三井邸の見物午餐會に臨んだ

會議代表に御茶を賜はらん

【東京卅日發電】畏き邊りにては京都に開催中の太平洋問題調査會議參列の代表三百名に對し十一月七日[illegible]院に於て御茶を賜る旨三十日仰出された

昭和製鋼所州內に設置陳情
近く大連商議役員が

大連商工會議所役員會は卅日午後二時からヤマトホテルで開會、既報の四議案を附議協議の結果、昭和製鋼所に關する件は國策上關東州內に設置するを得策とする旨の意見を建議するに決定、近く高田工業部委員長及び商議理事者は滿鐵、關東廳を訪問し陳情すると同時に商工拓務の關係各省に建議案を提出することゝなつた、次で旅行單問題に就き建議の件は谷口貿易部委員長及び商議理事者が二兩日中に關東廳を訪問、支那側の條約を無視せる二重徵稅に對する嚴重抗議方を要望すると共に國境に於ける密輸行商取締方に關し外務省及び朝鮮總督に要望するに決定した、なほ日本商工會議所總會に於ける提案は無提案、滿洲金融改善調査會促進の件は理財部に一任するに決し同午後三時二十分散會

わが附屬地居住の赤露人を不法逮捕
支那當局が多數密偵を派して わが當局が嚴重警戒

【奉天特電三十日發】支那側當局の赤鬼狩は時局柄各方面にその手が延ばされ、附屬地內にも　としてゐるが、最近附屬地居住の露人を赤軍の密偵として逮捕のうへ、押送せんとした行動につき多數の密偵を派し嚴査してゐる模樣で千代田通り東省鐵路辦公處內の露人を赤軍の密偵として逮捕のうへ、押送せんとしたのでわが當局も警戒中である

歐米近情
復興獨逸の物凄い意氣
惠まれぬ加州の邦人 前島氏の土產談

【撫順特信】約八ケ月の豫定で北米及び歐洲各國に於ける一般採炭法視察の爲外遊したる撫順炭礦東鄕採炭所長前島昇一氏は最近歸朝したが語る

北米などにも露天掘はあるがその規模が小さく撫順の如き大規模のはないので初め計畫して行つた露天掘と坑內掘との連鎖作業上の好資料は餘りなかつた、一般採炭の最近傾向として英、米、獨共に極力機械化を計り撫順などは比較にならぬ高い賃銀の勞働者をなるべく少數で間に合してゐるが、その從事する勞働者の訓練の行屆いてゐる、結果能率のよいことは日本と比較にならぬ。

撫順の坑內掘は一日一人當り八噸から一噸內外であるが同一條件のもとに比較する時能率の一番良いのはドイツだ、ルーア炭田の如きは山元の事情撫順以上困難ではあるが一日一人當り三噸の採炭をしつゝある、アメリカは山の條件が非常に惠まれてゐるのと精巧な機械化により一人當り一日十噸の採炭をなしつゝあるが如き驚異に値するがこれは異例である要するに歐米各炭山の勞働者の非常に訓練されてゐること、勞働者自身の科學的知識が日本の專門家以上に發達してゐること、その洗練された技術的の類で機械力を極度に利用してゐること等は共通的に感嘆措く能はざるものがあつた。

◇

前島氏は現撫順體育會長として北米、全歐を通じて大衆的にスポーツの盛んなのはドイツだ、同國では日曜の如きは學生たると職工たるを問はず愉快なリユーサックを背負ひたる人々で街頭を埋めてゐる、且つ各都市の公園運動場や芝生の如きは上半身は一物もまとはずパンツのみで各種の競技練習に日の暮るゝを知らない狀態である婦人達は日本の海水着の如きをまとひ極端に短いパンツで男子を凌ぐ猛烈な競技に身心を鍛錬してる樣は寧ろ凄い位である。

◇

特筆すべきは全ドイツ國民が復興の意氣に燃えてゐる事で前述の如く活動の源泉たる體力を鍛え平素の經濟戰を以て世界大戰で享けた創を癒さんと念願してゐる事だ同國の流通貨幣たる五マーク銀貨の表面に柏の木のやうな模樣があるがその枝の左下部に二本の枯枝を示してゐる。

是はさきに失ひたるアルサス、ローレンスを意味するもので佛國コンコルド廣場の各都市を代表する八つ女神の內同地を表徵する女神の腕に從前捲かれてあつた喪章のとられてあつた事と比較し國際的に意味深い現象であつた。

また世界大戰のドイツにとりて屈辱的平和條約のなりたる日の七月十一日午後三時を期して全國一齊に鐘を鳴らして十年前の屈辱を雪ぐは全ドイツ民族の使命であると祈念してゐる、總括するにドイツ國民悉くは潑剌たる復興の意氣に燃えてゐる。

◇

歐米視察中最も痛ましく感じたのはカルフオルニヤ州に於ける邦人の運命である排日法が出來て以來同地の邦人は實にみじめなもので妻を求めんとしても內地からは呼べないし米人は相手にしないと言ふ現狀で同地で生れた男子は米國市民として一般的權利は享受してゐるものゝ同程度の大學を優等で卒業しても日本人を父に持つ故を以て思ふ如き地位を得られず不遇をかこつてゐる。結局是等第二世邦人も早晚同地では自滅の外ないとさへ想はれる節があつた。

但し勞働者などは個人としては歡迎され重寶がられ採炭夫の如きも一日十五弗乃至二十弗（邦貨四十圓）の收入があるが妻はめとれず慰藉の方法としてはヤンキーガールの淫賣婦が移動的に彼等のキャンプを訪れる、そして一夜數人に媚をひさぎその代償として百弗位をせしめ行く、それに依つて辛くも性的滿足を充たしてゐる。

◇

米國は禁酒國と云ふものゝ酒がないでもなく禁酒法は酒を飲むことを禁じてゐるのではない飲むのはへべレケに醉つても差支ないのだ、たゞ酒の釀造と販賣、運搬を禁止されてゐるのであるがウヰスキーでもブランデーでも不思議に到る處にある、そこが世間に表と裏とあるが如くで所謂富豪の地下室の如きは酒樽がギッシリつまつてゐるなどは面白い事實であつた

黑河の發電所を勞農軍襲擊
支那兵と巡警を慘殺

【ハルビン特電三十日發】二十六日勞農軍は黑河の發電所を襲ひ之を破壞して支那兵二名巡警一名を慘殺して引揚げた

黑河市中・暗黑化 勞農の示威峻烈

【ハルビン卅日發電】黑龍江沿岸に於ける赤衞軍は屢々對岸支那領を襲擊し食糧其他の掠奪を恣にするので支那側では守備兵を增し嚴重警戒してゐるが去る廿六日午後十一時頃折柄の暗夜を利用し一名の露人密偵ブラゴエチエンスクより渡河、大黑河に來り電燈廠に潛入し警戒中の支那兵二名、巡警一名を射殺したる後汽罐部に爆藥を裝置して同廠を爆破した、これが爲め全市暗黑となり大音響に深夜の夢を破られた、住民は露軍の襲來と思ひ戶外に飛び出し逃げまどひ大混亂に陷つた、支那側は直に軍隊を出動せしめ犯人の搜査にあたつたが遂に發見し得なかつた、最近ブラゴエチエンスクに駐屯する赤衞軍は對支態度愈々露骨となり連日[illegible]に猛烈な示威運動を行ひつゝあるが黑龍江は既に結氷期に入りたるため河水凍結し渡河に便利となれば何時露軍が襲來するやも知れず一般住民は大恐慌を來してゐる

漸く解決の曙光
青島各紡績閉鎖問題

【青島廿九日發電】大日本紡績外各工場閉鎖問題に關し藤田總領事前任青島在勤、吳青島市長間に折衝の結果不良職工馘首は支那側が自發的退社をなし退職手當、休業手當は工場側で自發的考慮することゝして略解決の見込がついた

油房聯合會の組織改善論
支那側の不平高まる

既報の油坊聯合不正事件は其の後廿八日定時總會を開催し古澤會長中西理事及び同業油坊の董氏を整理委員に擧げ當事者及び保證人に自辨させることに決定したが

支那人側　これをきつかけに不平不滿を高調し聯合會解散論又監督者中西理事の責任問題さへ唱へる者があり、董氏は會長の命を受け支那人側を慰柔するために奔走してゐるが事態は容易に解決しそうもないとのことである、又現在聯合會の取りつゝある配給制度は支那人に支那式の帳簿を以てつけさせ彼等の自由にまかせてゐることは大なる缺點であるとの說が有力筋から現はれ、目下聯合會の組織改善論が主張されてゐる、それにつき赤澤書記長は語る

かゝることになつたことはたしかに當事者の責任である、なんとも申し譯がありません、現在の配給制度時に支那人に支那式の

帳簿を以て　つけさせてゐることは惡いことゝ思ひます自分も大いに改善しろと主張してゐます、中西理事の責任云々は起るまいと思ひます

ブハリン派 共產黨が除名か

【モスクワ二十九日發電】ロシア共產黨本部機關紙プラウダ紙の報道に依ればニコラス・ブハリン氏は今や氏が抱ける誤れる學說を變更する望みなき爲め近く黨より除名せんとしてゐる、共產黨派は淸黨運動の一端としてブハリン派に對し攻擊を開始した

ブリアン氏に再組閣要求

【パリー三十日發電】ダラデー氏の組閣不能の通知に接した大統領ヅーメルグ氏は先日辭職したばかりのブリアン氏に對し再組閣を求めた

大連市會
來月二日開く

前吏員退職金給與に伴ふ豫算更正の件並に市會前正副議長に記念品を贈呈する件を附議する大連市會は來月二日招集されることに決定した、因に退職金總額は三萬九千圓餘である

ばいかる丸船客

【門司特電三十日發】十一月一日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客は橫濱一郎、保田文雄、小林經芳

安樂椅子

アメリカの大實業家が各個人の保險金の上に反映することは詮を俟たない、そしてその頭株が何といつても大實業家であることも無理からぬ次第であらう▲最近の調査によると米國に於けるイの一番が生命保險金の一千四百萬圓、それから下つて一千萬圓臺になると十人位はある、その中で筆頭がヒラデルヒアの實業家ジョン、モートン氏で一千三百八萬圓、お次が映畫王として御馴染のウイリアム、フオックス氏の一千三百萬圓▲二百萬圓臺になると米國全部で百二十一人そのうちの大頭がニューヨークの富豪ウイリアム、ヅェーグラー氏の九百萬圓、有名なシカゴの實業家マーシャル、フィールド第三世の八百萬圓▲それから擬つてゐるのは著名な映畫俳優のジョン、バリモア君の四百萬圓でホリウッドの成金俳優中でもその右に出づるものはないとのことである。

特產

定期後場（鈔建）　大豆（保合）　單位圓　[illegible]

現物後場（鈔建）　[illegible]

錢鈔

定期後場（單位錢）　[illegible]

現物後場（單位錢）　[illegible]

商品

後場　麻袋（保合）　[illegible]

神戶特產（三十日）　[illegible]

東京株式（短期）　[illegible]

大阪株式　[illegible]

大阪期米　[illegible]

神戶期米　[illegible]

東京期米　[illegible]

橫濱生糸　[illegible]

滿洲日報

東北省の幣制立て直し
―外資に據らずんば不可能

關外東北省の財政窮迫は今日に始まつたことではない。例の奉票といふ不換紙幣を濫發し當面の糊塗に努めた結果は遂に今日の如く一萬元臺を割るだらうとさへ觀測されてゐる。殊に昨今は對露抗爭のため兵を北邊國境に出動せしめつゝあるの結果すでに二千萬元を消費し盡したりといはれる。而してこのまゝ國境に對峙して多營せんか更に二千萬元を必要とすべく天側としてはこの彌增す軍費を如何にせんとするか。國民政府は脚下の問題に沒頭して關外に顧みる能はず軍費の補給は絕無なりとせば東北各省の窮乏は推して知るべきであらう。

◇

今度に限つたことではないが奉天側としては紊亂せる幣制を改革し何とか財政の整理を行はざるべからずと做し張作霖時代に王永江氏らによつて早くも計畫せられたのであつたが遂に何ら見るべきものなく代々の責任者とは立て直しを迫られつゝ結局は何ら施すべき術もなく推移し來つた。今度といふ今度も焦眉の急として何とか幣制、財政を立て直さねばならぬと濫發せられたる不換紙幣の整理、現大洋の發行など目論まれてゐるやうであるが整理よりも當面の支出に迫はれ折角の計畫も水泡に歸せしめらるゝことは遺憾千萬といはねばならぬ。

◇

東北各省は物資の生產において關內諸省と異り且つ年々歲々、非常なる勢ひを以て處女地の開拓せらるゝあり輸移出額は却つて輸移入額を超過するあるを以て幸ひ尚いまだ今日の如き通貨統制を維持することを得てゐるけれども併し一般農商民が右の當然の結果として經濟を崇りつゝあることは自明の事象である。すなはち時々刻々と下落しつゝある不換紙幣を以て粒々刻苦の生產物を鐵證的に交換せしめられつゝあるのである。殊にかの官商筋の行動に至つては官憲の苛斂誅求以上のものゝ存することは一般の認むるところである。北滿方面において昨今、防穀令を布き穀物の搬出を嚴禁しつゝあるにも拘らず例の官商筋に對しては密かに禁令を默過し暴利を獨占せしめつゝあるが如きは結局、一般の農商民を虐める政府者の窮策といはねばならぬ。」

◇

燒石に水のやうに一方には軍事行動をなしつゝ他方に幣制の改革整理、財政の立て直しをやらうとすることは先づ不可能のことといはねばならぬ。若し東北當局にして眞に幣制を整理し財政の立て直しを行はんとならば尋常一般の手段にては不可能である。どうしても非常の決心を以て非常手段によるの覺悟がなくてはならぬ。すなはち三十億元を突破すると計數せらるる奉天票を回收するだけにても五千萬や七千萬の現洋を必要とすべく先づ一億元の現洋を以て奉票を回收し新に兌換の大洋票を發行するの準備となさんぐらゐの覺悟あらば必ずしも不可能事ではあるまい。その一億內外の現洋を如何にして手に入るることが出來るかあらうか問題は實にその點に存するのである。

◇

出動せる兵士の給與などは或る程度までは物々交換的に支給することも出來るであらう。が併し眞に財政の立て直しを斷行せんとならば少なくとも當分の間、關外の保境息民といふ鐵則に立脚し一億程度の外資を仰ぎ外科注射によりて起死回生の非常手段を行ふの覺悟がなくてはならぬ。この非常手段に出づるの勇氣なくんば何時までも經過するも東北省の財政立て直しと幣制の整理とは先づ不可能事とせねばならぬ。各官立銀行を併合し既發の不換紙幣を回收しやうとしても結局は不可能事に終るものと斷ぜざるを得ぬのである。」

明治神宮に參拜の出場選手（上）
神宮競技の序幕戰拳鬪試合（下）

ダリバンクの債權 支那側が沒收計畫
强硬反對する殘務整理委員を 市政局が監禁せん

【ハルビン發】ダリバンク精算事務所を職權を以て强制閉鎖した支那側市政局は保管委員會に於て債權債務に關する一切の財產を調査中であるが廿六日はダリバンク殘務整理員カルーニン氏等と銀行公會室にて何市政局長が會見し

債權回收
に必要なる帳簿及び一切の財產を提示するやう要求したが、既にベルツ總裁歸國の際ドイツ借款銀行に六百五十萬弗（一千三百金留）の債務引繼を了りダリバンクとして其權限なきことを說明した處何市長は「行政長官の命により保管委員會が整理するに當り故意に財產を隱匿するが如き態度に出るならば覺悟がある」と暗に拘禁し松浦鎭送りをも辭せない意を仄めかした、支那側は何とかしてダリバンクの

財產を握
らうとしてソウエート殘務委員を脅迫し或はスカして實を吐かしめやうと焦つてゐる尚廿六日の會見の際何市長は「敵國の財產を我國が沒收し且つ管理することは交戰國として當然の行爲だ」と述べた由であるが、ルカーニン氏は「國際方面に於ける衝突を以て交戰狀態にありと認めるとはできぬ、又ダリバンクの設立は中國の法令により組織認可されたものなれば若し今回のダリバンク閉鎖が違法である場合、中央政府から正式の命令を以て處斷すべきもので地方官憲が任意に左右する命令を出すは不當である、しかもソウエートの銀行に非ず中國政府の合法上の銀行なれば

交戰團體
の財產として處理するは非法である」と反駁してゐる、然し支那側の脫法律的行動は理論を以て決定されるべきもの

當外れの市政局
債務の棒引すら不能

【ハルビン發】ダリバンクの整理で少くとも相當の金が手に入ると考へた支那側何市政局長は既に財產は一切權利を第三者に讓り渡して了つてるたので憤慨し、せめて市政局の債務だけでも此際うまく棒引にしやうとしたのが不成功に終り「回收した金があれば商民に貸付をする」と稱してゐる、筐に市政局長としてはダリバンクの財產管理は六萬十萬のへマであつた尚何玉芳氏はダリバンク財產買收で軍資金の一部を捻出しやうとの考へもあつたらしいとでなく結局現在ソウエートの殘務整理員カルーニン、トルグルツトアルベリウイチの三氏は市政局長の意に應ぜぬとの理由で松浦收容所へ押送される模樣である

絕對無抵抗で 打倒勞農の命令
國境支那軍司令迷ふ
招募兵は一日僅に數十名

【ハルビン發】「戰爭してはならない、嚴重警備だけはせよ、打倒赤色帝國主義のためには戰へ、東鐵は回收せねばならぬ――老毛子（ロシヤ人）は何でもない、然し干戈に訴へてはならぬ」斯うした命令が東北政權から發布され、學生軍が敵愾心を煽動し命令を出す方はよいが之を受取る方の吉黑司令官は「結局どうすればよいのか」と其指揮に關して迷はされるだから兵卒中には面白い掠奪も思ふやうに出來ねば實彈を費つて氣勢を添へることも許されず多營準備はしたが寒氣で辛抱が六ケしい最近逃亡するものが多い、これで第十五、十七の各旅を始めハルビンでは赤旗を振り廻して募兵に努めてゐるが却々應募者が少ない一日僅に數十名が關の山で招兵係も手古摺つてゐる

圓臺で江原道五百十圓、全羅北道百六十圓が最低であるが、この補助額合計三萬圓に上つてゐる、筆頭の忠清南道では三日間の驅除デーに全道で（論山郡を除く）三萬石の松毛虫を蒐めたといふから、その被害の凄じさも想像に難くないわけである

朝鮮の病害蟲 豫防補助費

【京城發】南鮮方面では旱魃により稻作はじめ農作物の病害激甚を極めてゐるが、搗てゝ加へて松毛虫の被害も南鮮地方が猛烈を傳へられつゝあるが、本年度本府支出の病害蟲驅除豫防補助費を見ると忠清南道は八千百九十圓に達し、京畿道は四千七百九十圓、全羅南道は三千七百四十圓、忠清北道、慶尚北道、黃海道、平安南道が各二千圓臺、慶尚南道、平安北道は千

哈市々政局で 上水道計畫

【ハルビン發】哈爾賓市政局にては八分利付市債二百萬元を發行し上水道を敷設する計畫であると云ふ、額面は百、五十、十、五の各元四種であるが一般商民の財產に應じ募債する意嚮で總商會側の諒解を求めたが、着工は來年解氷期から開始したい希望であると目下精細なる調査をしてゐる

蛟奶運煤支線
吉林省有と決定

【吉林發】吉敦線蛟河驛から奶子山炭鑛に通ずる三十支里の蛟奶運煤支線は元來日本側よりの借款により敷設された吉敦線とは趣きを異にし純然たる中國資金を以て敷設したものであり且つ吉敦鐵路は支線を敷設する權利を有せぬものであるとの理由で、今回吉林省の省有鐵路と爲し之を吉海鐵路局に於て管理せしむる事とし同時に之を吉林省有蛟奶運煤專用鐵路と命名したと

南征雜錄（21）
難波勝治

此の如くスエズとパナマの兩運河は、世界交通路の二大要衝を占據して居るが、それが均しく佛國人の創意に端を發し、而も遂に英米兩國の掌裡に歸したことは、之を史的に見て非常に興味ある現象であり、且それに依つて今後の國際的

經濟戰を
トする事が出來る、十八世紀の末葉から十九世紀の初頭に亘る歐洲の外交は、英佛の覇權爭奪が中心だつたが、其うち最も著るしい事跡は蓋し東方經略の競爭であらう、一代の傑雄奈翁の活動はローマ帝國の再建を夢みて居たやうだが、國民的氣運から見れば世界市場に商利を得んとする經濟戰の現れであつた、この故に奈翁の沒後久しく內訌に惱まされた佛國は、奈翁三世の統治下に力を東洋に伸張せんと欲し、南河回航の貿易路を收攬すべくスエズ運河の開鑿を完成したが之れ亦

英國外交
の爲に其實權を奪はれて了つた、茲に於てか佛國民の注意はパナヤ地峽に轉嚮され一千八百八十一年以後十年間の努力を、新運河開鑿の壯圖に傾注したが、一千八百九十一年の打擊に依つて事業中止の已むなきに至つた、二億六千萬弗以上の經費を投下して、僅かに十九哩の工事を遂行するに過ぎなかつた不成績は、縱し其處に會社內部の缺陷に本づく原因があつたにしても、環堵の列國をして最早輕々しく手を斯業に染むるの危險を思はしめた、唯夫れ此間駸々と發達し來つた者に

米國がある
米西戰爭
の總果ヒリツピン群島を擁有した餘威を以て力を太平洋に伸ばすべく佛國の緖業を繼承するに至つたものであるが、之に對して列强は疑惑の眼を以て酬ひ、中にはその遂に前計畫者の覆轍を繰返すに過ぎぬだらうと批評もあつたが、着手後惡疫の傳播、勞力の缺乏等が傳へらるゝや、內外人の悲觀論は益々數多くなつた尤もそれは米國の富源と其國民的意氣とを知らぬ者の臆斷で、運河開鑿の當事者が示した不撓不屈の奮鬪力は勿論、工事所要の經費亦頗る巨額に上つたが、拮据十春秋

一千九百十四年に至つて遂に能くこの新世界

未曾有の
偉業を大成したのである、斯うなると米國を擧つてその滿足はいふ迄もない、次で開かれたパナマ運河開通大博覽會の際の如き、太平洋は恰も合衆國が專有する湖沼のやうに吹聽されたのであつた、併しそれが僅に十五年を出でずしてスエズ以上の成績を擧げ得るに至るとは、神ならぬ身の誰が夢想したであらうか、一千九百十三年度に五千八十五隻二千三萬三千餘噸の船舶を通過させたスエズ運河に對し、一千九百十五年度のパナマ運河は、一千七十五隻、三百七十九萬二千餘噸の成績に過ぎなかつたが、彼の如き巨額の資力を投下して此の如き貧弱な數字を得たことは、何分にも「世界一」を誇らんとする米國人の譽ではない、況んや完成早々勃發した

歐洲戰爭
後の趨勢を見るに於てをやで、世界の海軍界が一に注意をこの鬪爭圈內に惹き附られた爲めに、一千九百十六年度のパナマ運河は、僅かに七百五十八隻、二百三十九萬六千餘噸の船舶を送迎したのみであつた、併し戰爭はそれ自身が一時的事態であるだけ、その各方面に及ぼす現象も亦た一時的である、否歐洲戰爭は之に依つて歐洲各國の勢力均衡を破壞し、一層廣義な國際關係にまでそれを擴充せねば置かなかつたこれは夙に世界文明史が證明した必然の趨勢で、ローマ帝國の倒壞が歐洲諸國の競爭場を、地中海から大西洋に

印度洋に若くは
轉嚮せしめたやうに、十九世紀の文明はその中心を大西洋から太平洋に移動せしむるに至つた、この激變は海運界漸下の現象から評すれば、歐洲と東洋とを連絡したスエズ運河の重要味を、歐米亞の三大市場を串貫さるパナマ運河に移轉したことになるのである【寫眞はコロン市のストレンジャアスクラブ】

滿日地方版

奉天

愛すればこそ 前科者と駈落した 妻の捜査願

夫との間に四人の子供がありながら前科者の男と駈落した不貞腐れの妻を愛すればこそ、わが子可愛いければこそ夫から妻の捜査方を警察に願出た哀話がある、京城櫻井町一丁目七番地中山寅太郎妻かめ(三七)は夫の目を忍び同地に居住する川上某と密通してゐたが、いつしか

噂の種 となり居ても立つても居られず今年九歳になる秀子を伴ひ川上と手に手を取つて奉天方面に駈落したので廿九日奉天署に之が取押へ方通知があつた、寅太郎は乳呑子と五歳になる女の子と長男を抱え途方に暮れてゐるが子供を思ひ又川上といふ前科者に連れられて行つたので何時捨てられるかも知れないといふ妻を思ふ處から是非捜査して貰ひたいと願ひ出たものであると

奉天輸組が 順次共同仕入へ

奉天輸送組合事業部では最近各方面に亘つて活動し好成績を擧げてゐるが就中共同仕入に對しては一層努力し顧客に便宜を與へてゐる元來協同仕入は各商店で事情を異にしてゐる關係上急速な實現は困難であるが差當り消耗の共同仕入所謂包紙、テープ、ゴムバンド、ノシ等を行ひ順次共同仕入に進む方針であると

家出娘の 結婚不服 親から保護願

原籍福岡縣大牟田居住中川武一の長女中川みえの(二〇)は本年三月福岡縣立山門實業女學校を卒業し滿洲における郵便局の事務員として就職のため九月中旬親の金百五十圓を拐帶し無斷家出し渡滿したのでその捜査方を各方面に願ひ出てゐたものであるが、みえのは開原郵便局に勤務してゐる同窓生森よし子の許を訪れ職を探してゐた、しかし同地ではこれといふ適當な處がないので營口に赴き古川きくよの宅に立寄り職を求めてゐた、そこでもこれといふ職がないので更に方法を換へ九月廿二日奉天に來り某氏の宅で女中奉公をしてゐた、一方國元ではみえのの所在判明の通知を待ち構へてゐた折から十月廿八日みえのは奉天から大連に行き某と結婚の式を擧げるといふことを聞き込んだ、その父親中川は「みえのの結婚には不服がある」といふて保護方を奉天署に打電して來た之がため奉天署では特に奉天を去り大連で芽出度く結婚式を擧げんとするみえのを召喚し保護を加へてゐる、その親は一兩日中に奉天に來り引取つて歸鄕する筈である

強盜逮捕の 巡捕を表彰

去る廿六日夜彌生町八番地支那兩替店李會之方に侵入せる強盜を勇敢にも大格鬪の上逮捕せる李國田巡捕に對し廿九日關東長官から金二十圓を贈りその勳功を表彰する處あつた

町の便り

奉天商議では廿九日午後三時から議員會を開き旅行團問題に關し野添書記長の出張調査報告ありその他旅商團に關して打合せをなす處あつた

◇

奉天春日公園内の公衆電話は季節の關係で利用者減少したため本月限り閉鎖する事になつた、なほ平安通方面の發展に伴ひ公衆電話の必要に鑑み奉天局にては平安廣場中華商務會角に新設することになり目下据え付工事中であるが來月初旬頃には完成する見込であると

◇

去る廿一日より賣出された第二回割引勸業債券は好人氣で奉天郵便局に割當てられたる債券は廿八日で全部賣切となつたと

◇

今月中旬から市内各商店では一齊に歳拂大賣出しを開始した、今回は現大洋の低下せる關係か支那人客が著るしく減少してゐるが賣上高に於ては昨年と大差はないと

◇

一兩日中歸南する筈であつた周龍光氏は當分出發を延期したと

◇

沙河附屬地居住劉中安(二七)は廿八日十五列車に郵便を出しに行つた歸途、線路を横切らんとして上り二百六十八號貨物列車の機關車に跳飛ばされ左足を切斷され直に滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を施したが同日午後十時頃遂に死亡した

人事

▲畑關東軍司令官 廿九日夜歸旅
▲齋藤滿鐵理事 廿八日歸連
▲下津奉天鐵道事務所員 廿九日開原へ
▲石原關東軍參謀 二十八日過奉旅順へ
▲三浦外事課長 廿八日夜歸旅
▲大谷安東副領事 二十八日過奉大連へ
▲周四洮鐵路局長 廿八日來奉
▲守田民會長 二十八日内地より歸奉
▲陳憲兵司令 二十八日大連へ
▲西山警務課長一行七名 廿九日旅順より過奉長春へ
▲市毛本溪湖署長 二十九日旅順より來奉
▲三重縣會議員一行七名 二十九日長春へ

瀋陽駄話

北陵會議で東北省の對露對西南方問題の態度が決定するなんて各方面から期待されてゐたが▲實は東北幹部南方代表慰問使等の懇親會だと時局をそつちのけにした話▲まさかさうでもあるまいが實際に於て東北省の重要會議に出席してゐる本人でさへどんな結果になつたか知らないその問題を▲不首尾に終りましたと別に嘆息はありません……では東北省の面子に係はる事▲南北の懇親會で胡魔化したり云ひわけしたりするなどは流石日本鬼には見られない所謂支那式外交振り▲元熱河の都督を勤めてゐた闞朝璽氏はその後奉天小南關の自宅にあつて自動車や金物商の販賣に努力したら僅か一年餘で百萬圓の利益が揚り▲それで今度は三百萬圓の資本を以て商埠地五經路に一大銀行を建設する計畫を進めてゐるさうだ▲これでは主席も都督もその限りにあらず、一切の行政事務をふり捨て個人營業に吸々として努力してゐるのも無理はない▲張學良氏は又も翟主席に對し主席の取扱に係る一切の事務を處理し辭職を勸めたといふことだ學良氏も餘つ程翟主席が嫌ひと見える

蛙鳴集 奉天醫大助教授 辻忠治

十五、古典十題

原璧奉趙

璧は秦が十五城を以て代へんとせし璧玉なり、藺相如秦の詐の信ず可らざるを知り己の力により璧玉を取戻したるは史の記する處なるが此意味より原璧奉趙の四字を用ひて借りたものを奉還する意を表はすに至る、璧は又辭の意味に用ひらる、晉太子重耳曹に赴く、曹宰相信負羈夫人彼の双脅(肋骨が二枚よる成るか)を見んとし一日彼を招待入浴せしむるに果して實なり、夫人敬愛愈々加はり或時璧玉を以て彼の碗中に置く、重耳辭して受けず、是により辭璧、奉璧、璧還は皆辭退の意を表はすに至る

圖窮匕現

物事の窮極に達するを云ふ、風蕭々兮易水寒、燕の荊軻秦始皇帝を刺さんとして燕より秦に献ぜんとする都城の一卷(圖面)を携へ秦始帝に近く、偶々同行の年少秦舞陽臆し怯え意の如くならず、荊軻豫じめ卷中に蔵せし匕刀を以て帝を刺さんとし遂に果さず

南山

南山を以て慶賀の意を表するは詩經の天保詩より來る、詩に曰く如月之恆、如日之升、如南山之壽、如松柏之茂

別に南山集と稱するものあり、是は清朝の時安徽桐城縣人戴名世が乾隆帝の某妹を納れて妃となしたるを諷したる詩集にして、事虎威に觸れ戴名世は刑に坐す、春秋の時衞宣公の第二女文姜美容の姿あり兒諸兒(齊公の世子)深く之を愛し遂に禽獸の行あり、時人「南山崔々、有狐綏々……」の詩を作つて之を笑ふ、戴氏南山集は此故事に因りたるものなり」

晦、朔、望

晦は晉灰なり、火の消えたるを灰と云ふ、月盡くる亦之に似たり故に晦は月末三十日を意味す、朔は晉蘇なり、月死して復蘇る卽ち月初の名とす、望は十五日にして滿月の時なり、此時日は東にあり月は西にあり互に相望むより起る

結草銜環之恩

晉將魏顆の父死に臨み遺言するに其妾の殉葬を以てす(當時殉葬の風盛なり)魏顆其非を論じ父命に背き其妾を助く、斯くて一日秦將杜回と戰ひ危ふきに瀕す、忽ち一老あり草を結んで防備を嚴かにし大に秦軍を破り遂に杜回を生擒せり、此老こそ彼の妾の父にして(此時既に死して陰界にあり)我子救命の恩に感じ密かに魏顆の危殆を助けたるなり、結草の恩此處に起る

漢代楊寶庭にありて遊び一雀傷を帶びて倒るゝを見憐れみ歸りて醫藥を施し之を助けたり、數年の後一女訪ね來り一包を楊氏に贈る、楊氏故を知らず固辭するに少女肯かず、已に門前を出れば小雀となりて飛び去りたり、楊氏始めて往年の事を思ひ起し、包を開き見れば中に金環あり、蓋し雀が恩を報じたるものにして楊氏は此金環により遂に富貴の境に達するを得たりと、黃雀銜環の恩此處に始まる後人臣が天子の賜を辭するを詠みたる一詩に「非是微禽敢辭惠只慾無國負金環」と

腰纏十萬貫、騎鶴上揚州

昔三人各々志を述べる、或者は揚州の刺史(漢武始めて之を置く一地方の督撫なり)たるを願ひ、或者は富貴を願ひ或者は鶴に騎して昇天するを願ふ、卽ち仙人となつて顯官富貴を兼ぬること

作伐

詩經に「娶妻如何、非媒不得、伐柯如之何、非斧不克、執柯伐柯其則不遠」と柯は斧の柄なり、斧の柄を作らんため斧を用ふ、卽ち拿着斧子柄去、砍斧子柄なり、妻を娶る亦斧なかる可らず、其斧たるや媒なり、作伐は結婚の仲介と譯す可し

煮豆燃萁

三國の時曹丕弟植を害せんとし七步の間に詩を作らしむ植卽吟して曰く「煮豆燃豆萁、豆在釜中泣 本是同根生、相煎何太急」と丕慚じて之を釋す、豆は豆莖なり

椿萱

山中椿樹あり、八千歳を春とし八千歳を秋とす、父の長壽を椿樹に譬ふ、萱草と云ふものあり、人之を食へば歡樂を覺え憂悶を忘ると、婦人孕める時其花を帶べば男を生む、萱は母なり、又椿庭、萱堂とも云ふ

考妣

父死すれば考と云ひ母死すれば妣と云ふ、考は成にして既に事業を成就せしなり、妣は媲にして能く父の美に配するなり、曲禮に曰く王父を祭つて皇祖考と云ひ王母を祭つて皇祖妣と云ふ父は皇考母は皇妣と、元の大德年間皇を改めて顯となす、卽ち顯考、顯妣なり父死すれば自から孤子と云ひ母死すれば哀子と云ひ、父母共に死すれば自から孤哀子と云ふ

畑司令官が献上する鷹 きのふ旅順博物館動物園で

熊岳城

農業實習所 第一回修了式 廿九日盛大に擧らる

既報の如く熊岳城農業實習所第一期實習生修了證書授與式は二十九日午前十時より同所講堂にて擧行されたが來賓は保々地方部長、松島農務課長、西村地方事務所長、宗公主嶺農學校長、三田村營口商業學校長以下三十餘名にして一同所定まるや所長小原敬介氏の式辭君が代勅語捧讀等型の如く終り、石原指導員の學事報告、修了證書授與あり所長の

訓辭に 次ぎて仙石滿鐵總裁の告辭、來賓岡島地方委員議長、澁谷試驗場長の祝辭に新しき首途の勇士も一層力づき各所よりの祝電を讀み終るや、在所生總代宮原貢明の送辭、修了生總代北田三郎の答辭等萬感胸に迫るあり、最後に青雲の望みに燃ゆる實感其のまゝの所歌に感慨無量式を閉ぢて一同退場記念の撮影をなして祝賀宴に移つた、因に今回の修了生は三十三名にして中

七名は 新に蓋平附屬地内に六十町歩の新開墾地を得て獨立經營に入り、農事會社に六名、金福線李家屯一名、農園經營に從事し尚實地の體驗を踏んで新しき道につかんとする者十一名、兵役に服する者二名、その他六名はなほ研究生として同所に止まる事となつた

鞍山

大孤山採鑛所の 作業再開す 廿九日御祓式を行ひ

大孤山採鑛事務所では二十九日午前十一時から梶野神官を招き梅根製造課長、石橋事務課長、久留島採鑛總局長其の他所員多數參列の上鑛山現場に於て嚴肅なる御祓式を行ひ同日より從事員の出勤も平常に復し作業を開始した

警察定期召集

鞍山警察署では二十八日午前九時から定期召集を行ひ例に依り署長の訓示、點檢操練武道があり終つて松木署長は十數名の警官と共に鞍山附近部落の實情に就て視察する處があつた

劍道進級者

滿鐵運動會鞍山支部道場の青年劍道進級者は左記二十三名にて十月一日附を以て三十日左の如く進級證書を授與された

△一級 北原廣吉、伊藤忠房、中山九十九、中村正德、田邊鶴雄
△二級 内田正記、加藤貞、樋浦喜平、鮫島盛臧、山口照正、田中甚藏、和田寛人
△三級 安田信一、今津光次、山根正直、藤井秋次、中内三十四、佐藤義二、木村正一、安田清正、降保唯義、
△四級 上山德重
△五級 川畑庄三郎

兒童週間 日割場所決定

地方事務所社會係主催になる秋季兒童週間デーの日割と場所は左の如く決定した

十月三十日千山、三十一日立山
十一月二日櫻桃園、四日鞍山、五日湯崗子

催し物は各地とも活動寫眞、童話、ハーモニカ演奏等で來會せる兒童には菓子を分配すると

殉職部長遺族 に弔慰金

大石橋地方事務所同市民協會同地方委員會では他山に於て山賊と交戰し不幸殉職せる巡查部長澤幡辰之助氏の遺族に對し弔慰金を募集する事となり鞍山實業協會へも之が募集方を慫慂して來たので

目下募集中であるが二十八日敷島町賀屋宮田レオがイの一番に金十圓の寄贈方を申込んで來た

明治節拜賀式

鞍山小學校では十一月三日午前九時から講堂に於て明治節拜賀式を擧行されるに付多數參列されたいと

淺川氏社葬參列

大孤山の殉職者淺川柳作氏の社葬は二十九日大連に於て執行されたが鞍山からは振興公司代表として事務係主任吉川恭氏が赴連列席した

高柳氏歡迎句會

朝鮮俳句界の重鎭にして俳誌かささぎの主幹である高柳草舵氏は滿洲行脚の途三十日來鞍したので一洗吟社及あしかび句會主催の下に同日午後七時から扇屋旅館に於て歡迎句會を催したが參會せる同志十數名にて盛會裡に十一時頃閉會した、因に高柳氏は扇屋に一泊の上一日朝遼陽に向ふ

市井雜俎

童話家水谷まさる氏は來る十一月八日來鞍小學校講堂にて於て童話會を開催すると

◇

修養團鞍山支部では二十九日午後七時から支部會館に於て向上會を催したが上地直水氏の有望な講話があり頗る盛會だつた

◇

十一月二日來鞍製鐵所を見學する北京語學校生徒四名は同夜赤城町滿鐵社員倶樂部に於て演說會を開く由

◇

實業協會では二十九日午後一時から實業會堂に於て役員會を開き會堂建築費收支報告其の他に就て協議する處があつた

人事

▲北京同學會語學校生徒四名は製鐵所見學のため二日來鞍の由
▲駐日ポーランドライヒマン少佐製鐵所視察の爲め近く來鞍の筈
▲三菱造船所小崎一男、尾崎靜也兩氏 二十九日來鞍製鐵所を視察

長春

愈よあすから 徒步週間を實施 長春の教化聯盟で

長春教化聯盟は健康增進節約第一をモツトーとし剛健の意氣を養ふ爲め十一月一日から七日まで徒步週間と定め徒步を獎勵するに決した因に十一月一日の國歷感謝デーは國旗掲揚國歌合唱皇居遙拜神社參拜の順序だと

公學堂學藝會

長春公學堂では來たる十一月一日が創立記念日に相當するので午前九時半から同校で兒童の學藝會を催すと

警務定期巡閲

中谷關東廳警務局長及び西山警務課長は定期巡閲の爲め二十九日十三時十分發列車にて來長したが三日間滯在すると

ボーイが 賊を手引

范家屯に於ける邦人特產商西村萬吉及び店員野間を殺害し現金一萬圓を強奪した犯人に關しては主犯人等が附屬地外の奧地に逃走潛伏してゐるので手がつけられないが支那側公安局と協力して犯人嚴探中である、目下の所共犯容疑者を取調べてゐるが茲に奇怪とも云ふべきことは同家のボーイが賊の侵入當時手引した形跡あり且物音を聞いて妻女がかけつけた時にはこ奴は賊と一緖になつて主人西村を毆打してゐるのを目擊したので警察當局はてつきり共犯者と認め嚴重取調べてゐる

氣溫低下し 病人激增

北滿長春の氣候は早くも嚴寒期襲來し昨今は零下三度乃至五度の平均溫度を示し大連方面に比して約七度の大差を見てゐるが大體に於て氣溫は頗る不順にて健康には最も悪影響のある季節である、之が爲め昨今呼吸器病患者頗る多く滿鐵醫院は內科小兒科共に滿員の狀態であると

開原

鐵道警備 中日懇談會

奉天鐵道事務所主催の鐵道警備中日懇談會は既報の通り二十九日正午より驛賓樓にて開催日支六十餘名來會盛會を極めた

明治節祝賀

明治節の佳辰に當り祭典拜賀式祝賀會等左記により擧行のことに決した

午前九時 開原神社にて祭典
午前十時 小學校にて拜賀式
午前十一時 公會堂にて祝賀會

兒童と婦人講演會

水谷まさる氏の講演會は二日午後一時より小學校に於て兒童の爲めに童話會、午後六時半より公會堂に於て婦人の爲めに講演會を催す事に決定したが一般男子の來聽をも歡迎すると

菊花展覽會と 林檎甘藷卽賣

菊花展覽會は既報の通り滿鐵倶樂部に於て一日午後二時より審査會を催し二、三の兩日午前九時より午後四時まで一般の觀覽に供すると、尚同會場に於て林檎と甘藷を廉價に卽賣をなすと

山口、下津兩氏來開

山口奉天鐵道事務所次長は驛施設狀態調査のため、下津同所庶務長は中日懇談會に出席のため二十九日十一時五十四分着特急にて來開

清水局長送別會

清水郵便局長の送別會は既報の通り二十八日午後六時二葉に於て開催せるが、日支有志五十餘名出席定刻まるや川崎所長は一同を代表して惜別の辭を述べ清水局長の答辭あり各亭の美妓酒間を斡旋し近來稀な盛會にて九時頃散會した、因に同氏は來月二日ごろ出發離開の豫定だと

坂井司法主任赴旅

開原署司法主任坂井警部補は旅順に於て三十日より四日間開催の司法會議に出席のため二十八日二十時二十六分發列車にて出張

鐵嶺

鮮農水災救濟金 千六百圓に上る 鐵嶺開原兩地にて

鐵嶺領事館管內殊に鐵嶺、開原兩縣下の水害罹災鮮農救濟金は既報の如く領事館を始め鐵開兩地各機關が主となつて募集に奔走した結果總額一千六百九十五圓六十五錢を得たるが此分配方法に就ては審議萬全を期する必要あり二十九日午前領事館に於て各機關代表者の協議會を開催熟議の結果去月罹災直後阿部警部補一行が實地に就き踏査せる詳細な被害報告書を基礎とし罹災民を甲乙丙の三等分し被害程度に按分して救恤する事にした尚交附の方法は各地罹災民より各地代表者を選び委任狀を持參すれば鐵嶺鮮人民會或は開原城內警察官派出所八棵樹派出所最寄の救濟事務所に於て交附を爲す筈、猶罹災者に對しては當領事館より別に外務本省に救恤金交附方申請中なるも未だ到着せず多分十一月下旬頃に交附されるやうで金額は未定なるも他地方に比例して二萬一千二三百圓位の交附を受けられるであらうと鐵開兩地義捐金は

△第一回募集 鐵嶺領事館員百五十圓、鐵嶺鮮人百四十三圓、開原鮮人百二圓六十五錢
△第二回募集 鐵嶺四百十二圓二十六錢、新臺子十一圓、亂石山八十錢、平頂堡十圓八十錢、得勝臺一圓、開原八百六十圓十八錢總計一千六百九十五圓六十九錢

滿鐵倶樂部 近く竣工 設備は理想的

鐵嶺に過ぎたる物と言はれる程に立派な建築に成る鐵嶺滿鐵クラブも愈々近く工事完成の引繼ぎを見る筈であるが設備外觀共に鐵嶺不相應の建物でそれだけに經營と維持方法に苦心を要するであらうと思はれる、內部は階上を日本間とし三十人位の收容力あり小宴會は樂に催され階下は玄關の左側を娛樂室右側を談話室食堂炊事室それに隣して浴場理髮室洗面室一番奧は大集會場兼武道場で舞臺もあり三百人は收容が出來活動寫眞や小演劇は催され各室ともスチームが通じ庭には大弓射場が設けられ花壇なども出來る筈同館は來月中旬頃竣工となる模樣である、尚鐵嶺一般市民の希望としては專屬の料理部を置き來客の際など料理屋に案内して藝者末社を侍らせるなどの弊習を除き大にクラブを利用し時節柄緊縮節約の實を擧げたいと言つてゐたが經營者の方では却つて便利すぎて結局一般の負擔を重からしむる事あるやも知れず斯くては滿鐵の趣旨にも反するといふので專屬料理部設置といふ事は當分見合せ只簡單に珈琲ビール果物位の需めに應ずる事とし宴會其他料理の必要な場合は隨意外部から取寄せる方針であるらしいが追々と經營維持の確立と共に改良されて行くであらう

經理學校入試 優秀合格

關東倉庫鐵嶺支庫附林上等計手は過般施行された經理學校入學試驗に日本全國百數十名の受驗者中より優秀の成績を以て合格した全滿洲で只一人の合格者で近く上京入學する筈と

東洋棉花主任更迭

當地東洋棉花出張所主任高田初雄氏は今回大連支店に榮轉の旨發表され來月下旬赴任の由なるが氏は着任後未だ十ヶ月日尚淺きも公私の爲めに盡瘁少なからず隣鐵を惜まれてゐる

領事館の執務時間

當地領事館では一日より執務時間を午前九時より午後四時までに變更すると

營口

營口醫院移轉

營口醫院は過般來新築本院に移轉中であつたが愈々二十七日醫療機械藥品其他一切の移轉を終へ新館にて治療を開始し舊館は同時に閉鎖した

明治節拜賀式

十一月三日の明治節は同日午前九時から十時まで領事館に於て拜賀式あり十時半より小學校に於て擧式十一時より營口神社に於て明治節祭十一時半より公會堂に於て奉祝宴ある筈

瓦房店

兒童唱歌劇會 小學校で開く

瓦房店小學校にては來る十一月三日全校兒童の唱歌劇會を開催し父兄一般に參觀せしむる由

松田春雄氏

當地草分時代より居住して幾多公共事業に努力した藥種賣藥商松田盛進堂主人松田春雄氏は二十八日突然狹心症にて死去した

本溪湖

溝口次官視察

溝口陸軍政務次官は鮮滿駐剳部隊狀況視察の爲め三十日來溪の筈である

高橋參謀視察

關東軍司令部附高橋參謀以下若干名は本溪湖附近戰蹟見學の爲め來溪終つて撫順方面に向つた

岡村氏長逝

植林事業に努力せし安奉線祁家堡岡村彌太郎は廿程敗血症にて死亡せし、が支人と提携して斯業に從事し業半にして長逝せしは斯業の爲めの損失であつて一般より惜まれて居る

齋木氏令息逝く

神官齋木隆光氏長男之春さんは病臥中の處藥石効なく逝去した殊に夫人を喪ひ今又此不幸に遇ひ同情に堪へぬ

柴野氏講演 日本一周旅行家

全日本一周旅行家柴野香久氏は二十七日正午來溪翌二十八日午後七時より公會堂に於て講演をなした同氏は昨年六月十日時の記念日を期し茨城縣古河を出發、南は臺灣北は樺太四千八百里を踏破し元氣にて旅行に關する體驗談を講演したが、講演後同所に於て活動寫眞があるのと主催者側の出席が遲い爲め約一時間開會が遲れ一時間餘にして閉會したが時間の勵行はしてほしいと一般の非難が高かつた

高等科生筆記試驗

當地警務課員の高等科生筆記試驗は來る十一月八日同支署に於て施行の筈

金州

金州青年團 團旗作製

當地青年團に於ては去る九月一日より一週間の間勤儉週間を實行して得たる獻金と一般有志の共鳴して得たる貯金の自發的獻金とに依り近く團の表徴たる團旗を作製することに決定した

貔子窩

故王氏の葬儀

故王永江氏の親族葬儀は來る十一月十九日、二十日の兩日に亘り自宅に於て執行さるゝ筈であるが、旅大方面及沿線の一般參列者は二十日正午に參列爲されたしと

李楊官道を 復州に延す

管內交通と將來を期待されてゐる李家屯驛發展の爲め設けられたる同地より楊樹底に至る官道は、目下工事を急いでゐるが年內には完成の筈で關東廳は更に楊樹底より復州徐家大房方面に官道を新設の筈であるが實現の曉には一般部民の便宜甚大であらう

第五回 滿日勝繼碁戰 (湯淺氏二回勝三回目)

先相先先番 湯淺唯二氏 乙部勇氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●一への四 ○二ヨの三 ●三レの十五 ○四ニの十七
●五ハの十五 ○六ヨの十六 ●七タの十七 ○八ヨの十七
●九タの十八 ○一〇ルの十七 ●一一タの十四 ○一二レの四
●一三ホの四 ○一四レの九 ●一五への十一 ○一六ホの十六
●一七ヌの十六 ○一八ルの十六 ●一九ヌの十七 ○二〇ヌの十五

—【1】—

▲國崎四段講評 白六以下十迄定石なれ共右下隅白四黑五との交換あるを本局に於ては甚だ惡し白六の手を以て右上隅(い)の方に飜るべしされば黑十一綫し直に十六に掛け白(ろ)黑(は)白普通のごとく(に)に飛ばゞ黑は(ほ)押し白(へ)黑(と)白(ち)黑(り)白十七のとき轉じて十三に締るべし右手順中白若し十七の行びを以て廿に締ねば黑は(ぬ)に出で白(る)のと爲黑は一旦(を)の方より切りを試むべし白の廿と二段綽ねせし關係上止むなく(わ)の方に給かざる可らず依つて黑は(か)に預けを利かし此の隅に利益を收め然る後十七に切り白(よ)黑(た)とわふべし何れにしても黑の外勢雄大なるに反し白六以下十までの三箇は上層を築くものにして其の展形をなさず且十二、十四は十六に尖まざる可らず黑十三、十五共に前述の手段をふむべし、黑十七、十九の趣向事を好むもの黑としての態度に非らず(れ)の大場を占むべし

たんせきぜんそく

龍角散あり、形の文明に負ても名藥に負ず！

呼吸器學の原理及び臨床醫學の證明する通り、たんせきぜんそく藥は刺戟の強い鎭化藥では不可せん。藥質は軟く、爽に、而して速効のある事を理想と致します。同時に亦、肺炎、肋膜炎、肺結核への變症を防止する事が肝要とされて居ります。此點に於て我が龍角散は最も安全確實で、長年の治療成績は殆ど斯道に於ける最高標準となりつゝあります。

RIUKAKUSAN
The Cough and Asthma
Good Medicine

(登錄商標)

龍角散

龍角散著効表

(一) たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
(二) ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人
(三) せき頻りに出て夜中オチオチ眠り兼る人
(四) 流行感冒より起るたんせきの人
(五) 肺病にて常に力なきせき出づる人
(六) たん臭氣を帶び時々血の交る人
(七) 百日せき又は痲疹せき、小兒のせき一切
(八) 音聲のかれ咽喉のいたみ胸の痛みの人
(九) その他呼吸器疾患すべてのたんせきの人

全國藥店にあり

定價（四日分 三十錢　八日分 五十錢　十八日分 一圓　四十日分 二圓　六十五日分 三圓）

本舖　東京市神田區豐島町　藤井得三郎
振替口座 東京九一番
電話浪花（畐）九二〇番 八〇五番

のラマウントン劇場

5—1

文藝

秋・旅の不平

杜來兒

人世行路に何の悩みの無い身なら、旅ほど面白いものは無い、私も學生時代から獨身の頃は、折あれば第二の故郷東京から關東、東北、關西と到る處遍歴したものだ、雪の榛名に登つたり、夏の北陸七十二驛を徒歩で跋渉したり、或は出湯の宿に風流を語り、美人の京都、名古屋、新潟などに美しい夢の幾夜かを過したこともあつたが、それらは今は昔の語り草、安月給取の四十男となつた今では、旅は憂ひもの、辛いもの哀愁を味はふばかりだ。

× ×

この間、社用を帯びて、往路は奉天、安東、京城、釜山を經て門司へ、復路は門司からうらる丸で歸連した、氣散じな物見遊山と違つて、まさか浮いた氣分にもなれないが、それにしても餘りに物憂い、慌しい旅ではあつた、時間と金のまゝならぬせいもあつたが……、そこで旅行中に感じた色んな印象、否不平をこゝに爆發させる

× ×

列車に乗つて不快に思ふのは、チップの有無、多寡によつてボーイが旅客を差別待遇すること、食堂車の献立の描さなどであるが、これは料金思潮たる今の世では必然の現象か、朝鮮線の列車内で、寝臺車ボーイが寝臺券を持たぬ乗客に對して「こゝに寝臺を取るのです、早く向ふへ行つて下さい」と突慳貪に言ひ放つてゐたのは、餘りに非道いと思つた、そして大多數はパスをもつてゐる一二等客の豪慢不遜な態度はいやぢやありませんか。

× ×

満鐵や朝鮮線の列車は内地のに比べて設備は整つてゐるとはいふものゝ、列車内のホコリの多いこと、之から先き温度の調節の不均衡なこと、何とか工風のありさうなもの、

× ×

いつも眼を惹くのは驛名の横書きだ、元來上から下へ書くやうに出來てゐる漢字や邦字を横書きにするのが變則であるのに、往々左書き、右書きで言ひ争ふ人々のあるのが可笑しい、全く本末顛倒の争ひといふもの、

× ×

各驛路に見受ける明治三十七八年役戰跡の掲示板は莫大な國帑と幾十萬の同胞を犠牲とした國難を想起せしめるが、ロシア人や支那人其他外人の眼には如何に映ずるだらうかといふことである、

× ×

關釜聯絡船内や安義國境でいつもイヤな思ひをするのは、税關の檢査だ、人を見たら密輸犯人視する税官吏の態度は、疑ふ探偵心理の然らしめる所だらうが、斯く見られる眞面目な旅客にとつては不愉快極まるもの、

× ×

朝鮮から一衣帯水の内地の風光は、全く一幅の好畫圖、その上旨くなければど色んな名物あり、モガモボの外に、朴訥な田紳が居り、勤勉なる女勞働者もゐる、更に一層懐しいのは下關では源平の史跡日清談判の春帆樓などがある、近來外客誘致を満洲でも唱へられてゐるが、戰跡のみでは、あまりに資料が貧弱であるに困らう、

× ×

大連と内地航路船も改善されて來たが、三等客を今少し優遇する方法は無いものか、また時間と船の位置を表示する方法を考へてはどうかと思ふ、聞かずとも眼で知らんと欲する所を知らしめるのが旅客に忠實なる所以だから……

マダム「X」と語る

津無字曲

第四夜

——今晩は。今日はもうあの人の事は言ひっこなしよ。

——ぢや、何かもっと新鮮な話をする事にしませう。××子と言ふ女優さんがこちらにゐる事をご存じですか。

——新聞で見るには見たけど、まだゐらつしやるの?。

——どうです。満洲製としては素張らしく新鮮な話じやありませんか、

——だつて、まだ妾はその新鮮な中味はお聞きしてないじやないの。

——さう。全く聞けば、とてもじやないが嬉しい話なんです。あの人は、つまり満洲にお婿さがしに來たのだと言ふ噂ですが、その噂からして愉快ですね。巷説に據れば×子氏は満鐵社員の某氏と見合さへしたと言ふんです。

——まあ、だつて其の某氏つてのは隨分物ずきだとしか思はれませんわ。

——物ずき?だが僕には満更さうだとばかしは思へませんよ。あの豊麗無比な女性を専有する某氏を羨み度いとさへ思へますよ。が、その愉快な話と言ふのはそればかりではないんです。これも巷間傳ふる所の噂に過ぎませんが、その見合ひの時に某氏母堂が×子氏を觀察してつくづく讃歎の聲を漏らして曰く「何と言ふおとなしい好いお嬢さんでせう」。さあ奥さん何と愉快ではありませんか。

——いゝえ、ちつとも。だつてあの方は好い家庭のお嬢さんだと言ひますもの。吃度おとなしい好いお嬢さんだと思つてよ。

——あなたは物判りの好い奥さんだと思つてゐると、時々こんな錯覺に捉はれる事があるんですね あなたは×子氏が隆華やかなりし頃の色んな挿話をご存じの筈じやありませんか。

——だつて今は女優はやめて元のお嬢さんに歸つてゐるんですもの。

——それは、あの人の生活に就いての例へば誰それと何とかしたとか、何某監督との艶話だとか、そんなものはすつかり帳消しになつて了ふと言ふ意味なんでせう。まあ妥協するとしませう。が、あの人の性格が生活の變化でさう容易に變るとは思へませんからね。

——性格つて言ひますと……?

——僕の友人が曾て×子氏の隣に住んでゐた事があるんです。彼はひどくそんな事にはだらしのない方で有名な畫家なんですが、一夕、畫筆を投げて嘆じました事は「僕はとても彼女には追つゝけない」つてんです。判りましたか。

——いゝえ、ちつとも。

——具體的には話にくいなあ。つまり。あの人の性的痴呆に呆れたと言ふわけなんですよ。

——それは、女優の頃でしよう?。

——僕の論點はつまりそこですが性格と言ふものが生活の變化に附隨して行くものなら問題はありませんか。

——妾はさう考へ度いわ。×子さんの無邪氣さうなお顔を見てると、そんな事嘘だとしか思へないくらゐですもの。

——僕もそう思ひ度いんです。あの人が女役になる前の好いおとなしいお嬢さんに還元して、そのお婿さんなる某氏に自慢の鼻を高くさせて上げ度いんです。さうなれば、それこそ益々愉快な話になるじやありませんか。

——さうよ。そんならあなたの話は少しばかり新鮮だと言つて上げても好くつてよ。

雑誌の編輯と經營 月刊「響」に就いて

——横澤宏氏の批評に答ふ——

木村莊十

「そんなら行くか、逃げませう」と紋切型の臨落に話が決つて、満洲へ走つて間もなく、後から二人を追ひかけて來た新聞に、間違ひの無い情痴の經緯と、私の名前がハツキリ印刷されてゐた時は、クソ新聞記者の馬鹿野郎、皆んなたばつて仕舞へ、と思つたことだつた

その後十年、その内の七年間は曾て呪ひの眼をむけた新聞の記者として世を渡つた、そして今度は自分で雑誌の經營までやり始めたところが、こゝで又私の名が新聞に現はれたのである、七ポイント半の活字が、三號活字に出世して満日の紙上に。

◇ ◇

十月二十四日の満日朝刊で完結した横澤宏君の「木村莊十氏主宰の月刊響を評す」がそれである、横澤君は非常に聰明な、しかも満洲には珍しい純な新聞記者である殊にその鋭敏な官能と藝術的天分は既に人々の認むる所となつてゐる人である

私は今、君の「響」に對する評を見て非常な嬉しさに居る、と同時に社會的な責任を痛感させられた

些々たる一小雑誌の出現、その經營者たる私の雑誌觀が、横澤君によつて、斯くも眞面に期待され満洲に於ける各雑誌の態度が社會的に影響する所大なりと認められて當地言論界の權威とされてゐる満日紙上に是が掲載さるゝに至つたのは世人が従來の所謂満洲雑誌……多くは満洲に根據を有せざる……に對し、或る種嫌惡の情を有するのと、反面未だ満し得ざる何者かを雑誌に求めてゐるのと、その經營如何は一つの社會問題として論ずる價値を十分に持つといふ有力な證左であらう

是等の足らざるを補ふに就いて茂し「月刊響」が多少でも期待されたとすれば、甚だ光榮であるがその社會的に負ふべき責任は益々重くなる、茲に至つて私は「月刊響」の社會的存在を自ら確認せざるを得なくなつた

◇ ◇

随つて私は横澤君が新聞紙上に於て批評したところの

私から觀れば木村氏の態度は些か途を(雑誌道とでもいふ意か)外れてゐると考へる、そしてその踏み迷へる原因となつたものは、氏の身體から未だ抜け切れない新聞人臭の禍ひではなかつたらうかと思ふ、私は何者より先づ氏が断然新聞人臭から脱殻し、既に屢々繰り返された満洲雑誌編輯 併せて經營)上の「寶石」的な處から高く飛躍する日を待望したい

といふ結論に對してお答へする必要を感じ更に私見を述べて識者叱正を乞ひ「響」の編輯及經營上過ちなきを期したいと思ふ。

◇ ◇

雑誌とは何ぞや、私は今これを具體的に云ひ現はし得ない、又自ら之を定義してみようとも思はない、それは本屋の店頭に於けるが如く、餘りにも雑然たる存在だからである、そこで横澤君の謂ふ「雑誌の生きて行く途」とは何んであるかも私には未だ具體的には、わからないのである、しかし「月刊響」が何んであるかは、わかつてゐるつもりだ、それは響といふ題號で、多少でも世間に奉仕する所があり、五分間でも讀者の退屈を凌ぎ得るものを提供する考へで編輯し、之を販賣する満洲の定期刊行物なのである、皮肉でなしに横澤君の謂ふ新聞の出店でもいゝのである、つまり響は響であればよいので雑誌でないと云はれゝば雑誌で無くともよいのである、俳句の殻を破つた新傾向の句が俳句で無くなつて新傾向句となつても俳詩となつてもいゝのと同様なのである、だから私は途に外れたとも、踏み迷つたとも思つてゐない(つゞく)

讀書週間と支那民俗資料展

大連圖書館長 柿沼介氏談

全國圖書館の年中行事となつた讀書週間が今年も亦燈下親しむべき十一月一日より一週間全國に於て催される、既に金澤の古俳書の展覽會、靜岡の葵文庫の富士山に關する展覽會等興味ある催しが傳へられつゝある、わが満洲に於ても十一月初旬を期して讀書週間が開催されるが、未だ大體の計畫であつて期日その他に關しては未定であるが、先づ大連圖書館にては十一月七日頃より約三日間に亘り支那民俗研究資料展覽會を催す豫定にて目下これが出品材料を蒐集中である。開催の目的は在満邦人をして一層支那に親しみを増進せしめ且つ商人が商品の商標考案等の参考に資せんがためである。而して出品するものは支那民族の民間信仰を中心とした門神、竈神、正月の喜神、その他道佛回々教の神等各地に於ける特色ある信仰の對象物に關する繪畫及び書籍、また冠婚葬禮に關するもの、その他仲秋節の如き支那に於ける年中行事と衣食住及び支那芝居に關するものであつて模型品も陳列の豫定である。出品物は大連圖書館の所藏品及び情報並びに小林胖生、長尾龍造、李文權氏等の蒐集品も特に出品を請ふ筈である、圖書館の出品中には先にイタリー人の蒐集家ロス氏から求めた約三百枚の日本の瓦版風の芝居繪風俗繪等の實物を相當に陳列して見た眼にも興味のある展覽會となすべく材料を蒐集して居る。更に本館以外の圖書館の計畫は日本橋圖書館にては例年の如く古本交換會を催し埠頭圖書館にては火災に關する展覽會を開くべく材料を蒐集しつゝあるまた伏見臺圖書館にては中等男學生に無料貸出パスを近江町圖書館にては同様女學生のため無料にて期間中圖書の無料貸出を行ひ中等學生の讀書を奨勵する。沙河口圖書館は既に去る廿七日に古本展覽會を催したが、錦繪類に相當面白い出品があつたとのことである

支那民俗資料展覽會出品 豐収莊家樂の圖

映畫展望臺

割引興行雜感

——日本映畫の料金問題——

多々見四郎

映畫時代といふ流行語が適用されて間違ひのない大連であらうか秋のシーズンといふに餘りに淋しい大連の映畫街ではある。こゝに正しく適用される言葉は割引興行時代といふ萎縮した六字の名號である。各館ともに各種の名目の下に階下二十錢お解放の割引興行を行ひつゝある秋の興行戰である。辻ビラをつり立看板を目抜の場所に並べ折込みビラに盛々賣々の宣傳も効果なくこの割引興行が傳家の寶刀として盛んに濫用されてゐるが、この効果としても今しばらく——或は既に今日ではもう何の魅力もない所謂二十錢興行の悲哀を感じつゝあるのではなからうか。

何故二十錢で見せなければならないのか、それは第一にプロが貧弱だからである、第二には普通興行の入場料金である階上六十錢と階下四十錢が高過ぎるのである。そして少しでも特作品の如く宣傳された寫眞に對しては忽ち入場料値上げの特別興行となるのである殊に怪しからぬのは小唄映畫であれば片端から入場料を値上げするが如き興行は際物の取扱ひ方を誤つたものでなからうか、この點は警察としても映畫館の入場料が例へ屆出制度であるにせよ、今少し考慮すべきでなからうか、徒らにフイルム代の高い西洋映畫のみに目を光らさずに先づ日本映畫の特別興行に對して相當の取締を行ふべきである。

また映畫館としても羊頭狗肉の特別興行を廢止すると共に普通料金を現在よる低減し三十錢と五十錢見當として大衆を吸引すべきである。

更に近く連鎖商店街の映畫館が開館すれば當然買物客の吸引策として新興行法により安い料金で優秀な映畫を提供するであらうから各館の現状維持(入場料)は困難となるのであらうか、既に協和會館の會費が安いことは各館に脅威となつてゐるではないか、また大日活が鐡工せんとしてゐる秋、最も興味をそゝるのは各映畫館の入場料問題でなければならないやうな氣がするのである。

港で働く人の姿 (6)

明るいポリス 危險なパイロット 大臣百萬長者も敵はぬ檢疫官 港を構成の各機關

ウオターポリスの仕事は如何にもモダンで氣が利いたものである、海務局檢疫官のこの港における絕對權、定期船出入口に頑張つて入場許可證のない人は艀内に入れないと意地の惡い役を振りあてられたおやぢさん船が入港する、ドカ〳〵と無遠慮に飛び込んで頗る◇…勇敢 な働きをする赤帽連、エトセトラ、要するに港を構成するあらゆる機能が日に夜をついで大連港をバックに働きを續けてゐるのだ、で最後にごく端的に殘された役割について述べる事にするまづ水上署、恐らく他の署に見ない社交的な明るさを持つパスポートにポン〳〵判を押したり、禁制品にギョロ〳〵目を光らせたりする許りでなく立派な大連港のガイドとして充分その◇…機能 を働かしてゐる、次にパイロット現在數七名、月收千五百圓を下らないといふところから皆から羨まれてゐるだが一つ間違へばドブンで掛けがへのない生命を的の危險な商賣、どんな波浪の高い日でも、如何に風がすさまじい日でも木の葉の樣に搖れる小蒸汽から猿のやうな早業で本船に飛うつるのだ、けだし大自然相手の曲藝師、海務局の港務官檢察官の仕事もまた港相手の◇…重要 な位置におかれてゐる、檢疫の終了しないうちは例へ大臣であらうが百萬長者であらうが入港船に立入る事を許されない、黄色いQ旗が下されて初めて船は自由な境界に放される、こゝもと檢疫官こそ、入港船に對して絕對權を有してゐる、その代り責任も重い、船による流行病の侵入を防止せねばならないのだ、手荷物係、之もまゝ滿鐵系の忙しい役◇…お客 さんの方でも隨分無理をいつたり無理解な態度に出られる時があるので困つちまふ時があります、最近、内地よりの定期船が早く入港する樣になつて奥地行急行に間に合はせなけりやならない樣になつてから更に忙しい月を見る樣になりましたと係員は語つてゐた恐らく大連に居て船の送り迎へに行く者は船の出入口に立つてゐる陽に燒けた黒い顔の爺さんを知つてるであらう◇…例へ ペッピンであらうが誰だらうが許可證のない無用なものは一歩たりとも船には入れない そのくせ船内はどこから入つたか見送り客で混雜する時がある、何れにしてもこのお爺さんの勞苦は認めねばならぬ、それこそ雨の日も風の日も夏であらうが冬だらうが、お爺さんの顔を見ない日はない(をはり)

規約貯金を以て十五年計畫の献金 一般からの加入者をも歡迎す 修養團支部の美擧

全滿約一萬の團員と、三十五の支部を有する修養團聯合會は國難打開策を講ずるため去る九月二十二日湯崗子に全滿大會を開き

一、生活の改善
二、克己自制の精神より消費節約を行ひ、生み出したる冗費を國債償還に献金すること

を決議しすでに沿線各支部は其の實行に着手しつゝあり、茲許大連市支部も所屬團員中 より續々献金者あるに鑑み、一昨廿九日山城町本部に緊急役員會を開き、前記決議の要旨に基き、國債償還献金規約貯金案を制定し、十一月八、九日ごろ秋季總會を開催し滿場の賛同を得て廣く一般加入者をも求め、目的遂行のため根強き實行に着手することゝなつた、規約案の要點左の如し

一、本献金は克己自制の消費節約より之を生み出し此の良慣習を永久に持續せしむること
二、加入金一口一ヶ年金二圓とし一人にて數口を申込も差支なし
三、實行の第一期を五ヶ年とし三期間之れを繼續す
四、加入者よりの集金は郵便規約貯金法に依り郵便局之れをなす
五、集金時期は每年二回、五月、十一月之れを行ふ
六、集金したる献金は支部長之れを引出し直ちに當局に提出す
七、加入者の名簿並びに每回集金高を聯合會に報告す
八、加入申込受付、其他加入者の連絡提携を計る爲め方面委員長及委員を置く
九、本規約に依る事務を處理する爲め幹事三名を選任し之に當らしむ
一〇、團員外の者と雖も加入することを得

旅順からの献金も多い 三十日は五名現はる

國債償還に共鳴して旅順では引續き三十日朝市役所迄左の如き献金者が現はれた

一金百圓也刑務所 剛週雄、一金五十圓也同 佐藤與左衛門、一金十圓也同 森猛彦、一金五圓也同 高井晉四郎

の四氏の他「一愚人生」として一金六十圓也を左記書面と共に寄附を申出た

謹啓私は一下級官吏として某所に勤めて居る者であります、先般減俸案撤回の當時我が國目下の經濟國難否國債償還の救助策として御互に國民が擧つて献金せばと痛切に感じて其旨同僚と共に相談したのであります然るに現在自己の身分も辨へず献金などは甚だ僭越又恐縮の至りと本日迄躊躇して控へてゐましたが、大連方面には二三の方が献金方を申出られし樣で其を眞似たのではありませんが私も此際僅かばかり献金させて戴き度いと思ひますので、甚だ御手數を願けますが何卒御取次下さいませんか、就ては一人當り十圓の献金で國債償還濟となるとの事ですから「私の一家族六人」六十圓を此内に封入して置きましたから御受納の上御取扱下さい御願ひ致します、申す迄もなく匿名ですから此事に付て新聞紙上に掲載の儀は絕對に無之樣特に御願ひ致します御恥しゆう御座います

十月三十日 一愚人生

再試驗取止め

【東京三十日發電】紛失した大阪專檢答案が發見されたにつき三十日文部省々議の結果、該答案は有效とし再試驗は取止めとなつた

法政優勝 六大學リーグ戰最後の決勝戰

【東京三十日發電】今秋六大學リーグ戰最終の明法決勝戰は三十日午後二時二十五分より神宮球場で明大先攻で開始したが、法政四回に三點を入れたに對し明治は全く點をなさず三對〇で法政優勝した

バツテリー 法政若林、藤田、明大中村 峰、手塚

閉戰三時五十四分、次で今シーズン閉場式に移り今秋優勝校早大代表伊丹主將に顧問安倍磯雄氏より優勝杯其の他優勝杯を授與された

海底電信故障

大連佐世保間の海底電信は卅日午前二時より故障不通となり、取敢ず日滿間電信は大連下關線を設け交信することとしたが幾分遲延を免かれぬと

百萬圓事件のセ將軍 突如、奉天に現はる 露支紛糾の際とて一般から非常に注目さる

【奉天特電三十日發】今夏悄然として子供を伴ひ大連から内地へ引揚たセミヨノフ將軍は卅日十三時着安奉線急行列車で突然來奉し、ミヤコホテルに投宿したが、露支紛糾の際とて一般から非常に注目されてゐるセ氏は左の如く語つた

例の 百萬圓問題は先般上京して政府と交渉の結果無事解決し、百六萬圓は直ちに佛國銀行に預金したがこれを如何に利用するかは目下考究中である、露支問題については曙光が見へたかの如く傳へられてゐるが、妥協は全然しないだらう、支那はこの際露國が飽くまで武力をもつてしなければロシアの勢力は今後内外蒙古に魔手を延ばし表面蒙古の目覺めた反旗として支那に經濟的、武力的に

突進す べきは明かでこの問題は日支關係に多大の影響あるものとして、日本側も充分警戒しなければならぬと思ふ、南支那の經濟的ボイコツトも南支那人の目覺めた行動と傳へられるが、裏面には勞農の魔手が動いてゐるのは事實で全く勞農の勢力は根強いものがあり、前述の如く危險この上もないと斷言しなければならない。この露支問題に對しては近く張學良氏と會見し自分の意見として武力をもつて解決すべきことを勸告するつもりである、今回の來奉の

用件は このほど北滿の露人慘虐事件の遺族避難處置について再三支那側から招電に接したので來たわけだが、百萬圓一部を救濟費にあてる考へである

かくて同氏は兩三日間當地に滯在し大連經由再び横濱へ向ふ筈であると

御結婚奉祝の運動會に台臨 秩父宮同妃兩殿下

【東京卅日發電】秩父宮殿下には來る十一月二日夜東京驛御發御西下廣島野砲兵聯隊に御入隊、陸軍大學々生の御資格で廣島山口縣下の秋季演習に御參加あらせらるゝが、其の御歸途二十二日大阪甲子園に開催の秩父宮御結婚奉祝體育振興會第一回總會に妃殿下と御同列にて台臨、府下五萬の學生競技を御覽あらせらるゝ事に御内定、妃殿下には十一月廿日大阪六甲ホテルに成らせられ宮殿下を御待ち遊ばされる筈である

影ながし ——大廣場でうつす

滿洲戰蹟のすべてを陸軍省で映畫に撮る 明年日露戰役二十五周年の祝に 撮影隊三十日滿洲に向け出發

【東京三十日發電】明年は日露戰役滿廿五周年に當り陸軍では三月十日の陸軍記念日を期し記念物の展覽講演映畫其の他大々的な計畫をなす事となり關係者は早くも準備に着手した、催し物の中最も力を入れてゐるのは滿洲戰跡の映畫でそれは日露兩軍二十萬の骨を晒らした旅順の要塞を始め遼陽奉天方面の苟くも日本軍の行動した地は全部納める事となり、之れが撮影のため陸軍省新聞班映畫部長三國直福少佐は櫻井班長の指示を受け大洞技師以下の撮影隊を引率し三十日午後九時五十九分東京驛發滿洲に向つた

海事裁判續行

東樺太海岸において昨秋衝突人命十七名を失つた第一長崎丸と本州丸の海事審判は卅日夕刊所報の如く續行したが、この間江原理事は引本第一長崎丸船長に對し二ヶ月の船長免狀行使停止を求刑し、これに對し特に内地より出席を見た補佐人市村富久、本橋謙吉兩氏は極力該船長の無罪を主張するところあり、息づまる樣な緊張裡に午後六時十分閉廷、なほ採決は來月六日午前十時より埠頭ビル五階會議室において生野委員長より言渡すと

風が西北に變り寒くならう 大連觀測所員の話

例年ならば既にストーヴの取付けに追はれる今日この頃、數日來珍しい小春日和が續いてゐる、大連若草山の觀測所に聞けば

この暖さは目下北滿洲に大陸低氣壓が停滯してゐるため南寄りの風が吹くからで三十日の平均氣溫十七度三分あり例年より三、四度高い、併しこれも三十日の未明あたりから低氣壓が潰れ西北の風に變りつゝあるから氣溫もグツと降りストーヴが戀しい事となるだらう

惡性のチブス盛んに幅を利す 死亡率が高い油斷禁物

秋漸く闌けて涼爽の氣彌々身にしみ食慾もまた勃然として昂進して來る今日此頃になるとそろ〳〵傳染病が擡頭して來る、時に今年のチブスの如きは非常に惡性で死亡率が高く比較的抵抗力を有する壯年者にも死亡率が高い傾向にあるとは某專門家の言であるから油斷は禁物、しかも今年は金州方面で惡性チブスが盛に流行してゐるばかりでなくお膝元の大連でも先月來のチブス患者は昨年同期に比し左の如く非常に多く九月中に大連小崗子、沙河口、水上の各署管内に發生した總數は五十八人、十月に入つて以來六十二人といふ盛況である、昨年は九月中に十一人、十月中三十二人……どうぞ皆さんこれを觀て御用心が第一

管轄名	昨年度九、十二個月間の發生數	本年度同上
大連署	三十名	八十四名
沙河口署	九名	二十一名
小崗子署	二名	十名
水上署	二名	五名
計	四十三名	百十八名

恐ろしい小僧ッ子 十三回に亘り横領と竊盜

去る九月二十七日午後二時ごろ大連二葉町九八小濱竹次郞二男二郎(二〇)と共謀し小濱かたに侵入し竊盜を働いた三河町一九無職廣瀨芳雄(一九)に關してはその後大連署に於て引き續き取調べ中であつたが餘罪續々と現はれ大正十五年八月大連製氷會社に傭はれ中前後五回に亘り氷の賣却代を横領したのを始めとして前後十三回二百圓許りの横領竊盜を働いてゐる事判明係官の舌を捲かしてゐた

傷害で訴らる 大連ヤマトホテルの料理長

大連ヤマトホテル料理長中野岩吉(五四)は十月二十五日午前九時ごろ大連驛食堂車事務所に於て人事問題に原因して激昂し同事務所勤務鈴木三治郞(五三)を毆打し左顴骨部および左頰部粘膜に治療約一週間を要する挫傷を負はしたので三十日大連署へ鈴木から傷害の告訴をされた

墮胎事件不起訴

大連檢察局今村檢察官が事務取扱中の元大連市役所女事務員佐藤稍にかゝる墮胎事件は證據不充分の爲め二十九日附不起訴となつた

圖々しい元藝妓

大連逢坂町坂本かた野中キヨミ(三二)はこの九月五日逢坂町一五〇貸座敷末廣かた藝妓稼業中、同僚藝妓良久チカに對し一寸一時間貸て呉れと申込んで借用しその後屢々返戾かたを迫られ乍ら言を左右に託して未だに返さぬので三十日遂にチカから大連署へ横領の告訴をされた

横領の訴へ

大連西公園町一五三橋國次は六月三日愛媛縣今治市大字今治村合資會社宮崎商店へ對しタオル三百二十反價格五百八十九圓および同月十七日タオル二百反價格三百二十圓分を注文し、その品物を受け取りながら支拂期日を無視し代金を支拂しないので三十日遂に宮崎商店代表者宮崎義信より大連署へ横領の告訴をされた

菊花展覽會

大連園藝會では十一月一日より三日まで常盤町市社會館に於いて各種菊花展覽會を開催最終日は午後六時より賞狀及賞品授與式を行ふと

大連神社明治節祭

十一月三日は明治節祭につき大連神社に於ては午前十時より中祭式により大連民政署長初め大連市長滿鐵總裁その他氏子役員等參列のうへ最も莊嚴に明治節祭典を執行

月次祭典

來る一日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町奧町區の氏子役員等參列の上午前十時より祭典執行

古本交換會

市内日本橋圖書館では來る十一月九日、十日の兩日午前九時より午後五時まで左記の方法で第四回古本交換會を開くが詳細は同館(電五九五七番)に照會されたしと

一、出品 各自出品圖書は任意に賣價を付し當館に御持參のこと
一、出品〆切 十一月五日限
一、方法 即賣事務は當館にて取扱ひ無手數料のこと

草人社展開催

草人社第二回洋畫展覽會は二十九日より滿鐵社員倶樂部に於いて開催されたが、出品數八十點未完成だが孰れも眞面目な作品が多い、尚來月二、三兩日は靑年會館に於いて五、六兩日は埠頭ビル四階に於いて開催される

昭和四年十月卅一日(木曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場) ニユース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場) ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、謠曲 俊寬 梅若流岩村穰處
三、長唄 蓬萊 唄三味線杵屋[illegible]
四、三曲 綱舌輪 琴蒲生夫人、三味線外山夫人、尺八岡井醒風
五、和洋合奏 端歌數種 帝國館管絃部
六、支那唱 王二姐思夫 唱馬錫子、師付楊樹亭
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

愛慾の窓（144）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

處女夫人（四）

「……おい！逆上せちや困るぜ！犯人がわかつてるなんて、容易ならんことをお前は口走るね」

英輔は悟えたやうな眼付で倭文子の顔を目戍つた。すつかりヒステリイを起してしまつてゐる、さう彼は思はずにはゐられないのだつた。だが、倭文子の顔色は、ひどく青ざめ果てはゐるもの丶、冷静な表情でひきしまつてゐるきりだつた。

「わたくし、別に取り亂してもゐないつもりで御座います！あなたのなされ方こそ、常軌を逸してゐるんですわ……あなたは、良人としての御自分のお言葉が、お氣の毒な草野さんの身の上にどういふ怖ろしい影響を及ぼすか、お考へにはなりませんの？」

「……考へる必要なんかない！草野は犯人だ！誰が何と云はうと彼奴は犯人だ！おい、倭文子！」

と、英輔は荒々しい呼吸とゝもに呼び返した。

「お前は、現在の兄を殺した男に心中立てをして……良人たる僕に對して、妻としての義務を盡さうとはしない……おれは一體何のためにお前と結婚したんだ？結婚式の席上から病氣になつたりして折角の新婚旅行はフイにされるし……かうして新宅に住むやうになつてみても、お前はまるでおれが仇敵でゝもあるやうに、唇をさへ許さうとはしない！いや、指一本觸れさせようともしない！何處にこんな馬鹿々々しい夫婦關係といふものがある！」

「……あなたはわたしの仇敵だからですわ！」

と、倭文子は低く、しかし刺すやうに鋭く叫んだ。彼女の眸にはキラと憎惡の炎が燃え、色褪せた唇はぶる／＼とひき釣つてゐるの

「……仇敵だつて？ハツハヽヽ」

と、英輔は笑ひ出した。が、その笑聲は空虚だつた。

「そんなにお前はあの男に未練があるのか！あんな恥知らずな、恩知らずな、人殺しの嫌疑で刑務所に繋がれてゐるやうな男に！ハツハヽヽヽ。しかし倭文子！お前は何と思つてゐようとも、おれはお前の良人なのだよ！いつかはきつとおれに服從させてやるからそのつもりでゐるがいゝ！」

「……わたしの生きてゐる限りはあなたは苦まなければならないんですわ！それでも、あなたはわたしの好意に感謝なさるがいゝんです！」

倭文子は喘いだ。

「……わたしは、あなたに形式だけでも、良人の立場を許して上げてゐるのです！もしもわたしが、草野さんを助けるために、最後の決心をしたならば、あなたは良人であるどころか、あなたの社會的の地位も名譽もすつかり地に落ちてしまふんですわ！わたしはあなたに感謝されるべきなんです！それにあなたは、良人だ／＼といつてわたしを御自分の卑しい情慾の犧牲にしようとなさる！あなたはわたしの仇敵です！仇敵を、良人に持つてゐるわたしの苦みが、あなたにはわかりますか？」

「……お前はヒステリイだよ！」

「いゝえ！斷じてヒステリイではありません！わたしは正氣です！」

だが、倭文子は今にも心臓が破裂してしまひさうな胸苦さも耐へねばならなかつた。彼女は唇から血の出るほどに、かたく唇を嚙み占めながら、その苦痛を堪へてゐた。

「……今夜こそ、はつきり申上げますわ！兄を殺した怖ろしい人は

「……では、では、誰だといふんだ？」

英輔は歩み近づいて來て、倭文子の死人のやうな顔を覗き込んだ

「……兄を殺した人は、あなたのお父さまです！」

そしてそのまゝ倭文子は眞青な顔をがつくりと伏せて、床の絨氈の上に倒れてしまつた。

「……おゝ！何を、何を、飛んでもないことを！」

英輔は空ろな聲で叫ぶと、かゞみ込んで倭文子の肩に手を掛けた

滿日柳壇

『火』　高橋月南選

十客

鞍山　仙峰

火藥庫に秘めし威力の前に立ち

大連　秋月

火吹竹新妻に見る世帶やせ

萬家嶺　一柳坊

火のやうに燃えて乙女の戀に生き

遼陽　登美坊

消炭と火種尖らす口のさき

旅順　葩水

圓本のつゞき火種が切れちまい

泉頭　北斗

差向ひ火箸でつゝく眞似もされ

朝鮮　鶯諜

火消壺下女には下女の用があり

瓦房店　登志朗

キネマ館振り向かれてる煙草の火

旅順　榮丸

七代も浮かべぬ火元マッチから

大連　滿山

提灯を持つて飲むでろ火事ゝ舞

三光

旅順市墨臺　安藤學豪

緊縮を夜店がかたる股火鉢

海城縣朝陽鎮　舟田杢堂

行詰る惱みは神へ燈をともし

大連彌生町三二　伊部愛甲

二服目を待つ手のひらの火は踊り

自句

あゝ消える火種へ強い母の息

火柱の暗へその夜疑つかれず

夕刊 滿洲日報 十月三十日

莫大なる軍資金を勞農、馮氏に供給
露支紛爭急速に解決のために蔣介石を倒す計畫

【ハルビン二十九日發電】確實なる方面の消息に依れば露國は馮玉祥軍を援助して蔣介石派を倒し露支紛爭の急速なる解決を圖るべく莫大なる軍費を竊に馮玉祥軍に支給してゐると

河南方面の蔣軍攻勢防禦に轉ず
西北軍に比して優勢

【北平廿九日發電】鄭州來電に依れば政府軍は漸次增加され今や在河南の全兵力二十萬餘に達し西北軍に比し遙かに優勢にて攻勢防禦の姿勢に轉じて來た、西北軍は河南西部の地形上大部隊の迅速なる集中困難を感じつゝあり、全般の形勢不利となり加ふるに政府軍は廣東派遣の二個師團が歸還せる爲め更に活氣を呈して來た

平漢線は政府軍掌握

【北平二十九日發電】西北軍の中央突破成功して鄭州、許昌、堰城占領說屢々傳へられるが、いづれも事實に反し平漢線はなほ完全に政府軍の手中に在り、何成濬、唐生智、何應欽氏等の政府軍首腦部は之等謠言一掃のため平漢線の交通に留意し昨日より北平、漢口間に急行、普通共に直通列車を發着させ何等異狀なきを示してゐると

條約改訂交渉は年內に開始せん
支那側の希望を容れ

【東京三十日發電】外務省への入電に依れば、佐分利公使は北平官憲への新任の挨拶も大體終り今週中北平發奉天經由來月初め歸朝の豫定で、歸朝後國民政府との日支通商條約改訂交渉につき本省と打合せ再び上海、南京へ向ふ筈であるが、現在蔣介石氏は武漢にて馮軍と交戰中で蔣介石氏相手の交渉開始は危險だと觀測するものもあるが、外務當局は現國民政府を以て支那の統一政府と目做し居り蔣氏が支那元首たる以上、蔣氏相手の交渉に不安を持たず支那政局に餘程變化なき限り佐分利公使をして國民政府と條約改訂に當らしめると、而して交渉開始時期に就ては支那側は本年內に治外法權撤廢を期して居る關係上本年內に開始したき希望で十二月上旬頃から上海、南京で交渉開始となる見込みである

ダ內閣流產
社會黨拒絕で

【パリー二十九日發電】フランス社會黨全國評議員會は投票の結果新國務總理に擬せられたダラヂエ氏の內閣に參加する事を拒絕するに決した之がためダラヂエ氏は本夕七時ヅーメルグ大統領に對し內閣組織不可能なる旨を通告した

佐分利公使 大連經由歸朝

【北平二十九日發電】天津日本租界埠頭開きに列席の佐分利公使は內外人の招待宴に間に合はせるため正午自動車にて天津發午後四時半無事着平、公使は來月四日發大連經由滿洲視察後一日歸國すると

侵略國に對して徹底的反對せよ
廢約促進會宣告發表

【北平二十九日發電】廢約促進會は本日宣言を發し從來の運動は日本の帝國主義反對に限られたが今後は一切の侵略國に對し些かも容赦する事なく徹底的に反對すべしと宣言した

萬國工業代表招待大夜會
秩父總裁宮殿下の御臨場 昨夜首相官邸にて

【東京三十日發電】萬國工業會議並に動力會議會員及び來賓に對する濱口首相の招待大夜會は發會式の二十九日夜九時から首相官邸に開催された、定刻主人役濱口首相は夫人とともに正面の玄關に陸續參集する約千名の各國代表、夫人令孃、大公使館員等を迎接、俵名譽副會長は渡邊、井上、財部、安達、松田各閣僚等夫人と共に來賓を斡旋、同九時半雲曉たる君ケ代奏樂裡に秩父總裁宮には燕尾服に大勳位の綬を帶ばせられ、華やかな御洋裝に一際氣高き妃殿下を伴はせられ、首相以下最敬禮裡に首相室に御小憩、首相夫妻の御先導にて玉步を運ばれ代表來賓に握手を賜ひ御一巡と共に立食饗宴は一時に開かれた、十一時秩父、同妃兩殿下には再び起る國歌奏樂最敬禮裡に御歸還、其後をうけ代表等は午前一時迄も踊りぬいた

日本の燃料問題 (一)
激增して行く燃料の需要
三方面から觀たる重要性
海軍中將 水谷光太郎氏談

今日の日本の燃料問題なるものには石炭の問題と石油の問題の二つが含まれてゐるのであるが、私が今茲に述べやうとするものは後者に就いてである、石油問題はこれを大別して次の如き三種の見地から考察される

(一)國防上の見地
(二)一般陸海運等交通上の必要
(三)發動機漁船等の燃料

先づ國防上の見地から觀ると今日海軍の軍艦は殆ど重油によつて動いてゐる、近く開かれ樣とする軍縮會議に於いて日本は英、米の七割保有を主張することゝなつてゐるが、假にこの主張が容れられるとするもそれは軍擴にならず稍縮小氣味の現勢力維持といふ程度に止まるのであるから軍縮會議は何等海軍の燃料問題を解決するものではない

一面陸海軍共今日では多數の飛行機を使用しガソリンの需要は激增しつゝある狀態で今日は最早重油を離れて國防を語ることの出來ぬ時代である、即ちこれを各國艦巡洋艦等に就て觀るも十三萬馬力乃至十四萬馬力といふ巨大な機關を裝備したものが續々建造されて居り驅逐艦と雖も四、五萬馬力のものは珍しくなく從つてその速力の如きも時速三十三ノット乃至三十五ノットといふ素晴らしい高速力を出し得るもので、斯る高速力で走れば數百噸の重油も極めて短かい時間の中に消費されて了ふのである、更に飛行機に就いても同樣のことが云ひ得るのであつて現在では陸海軍共優に數百臺を有するに過ぎないが今後は益々增加して行くであらう

尚最近に至り飛行機はガソリンに依らずしてその代用品使用の可能性ありとの說も行はれてゐるが今日の研究の程度では未だ實際化し得る迄に到らず僅かにガソリンと混合して用ゐる位のものであつて重油とガソリンは依然として近き將來に於いても國防上不可缺の燃料として重要な地位を占むるものである

次に、一般陸海運輸、交通上の見地よりすれば、ガソリンの需要量は年々躍進的增加を爲しつゝあつて交通、輸送用飛行機の如きは十年前には民間になかつたものであるが、今日に於ては既に百臺を越え、自動車の如きも亦僅々千臺に充たなかつたものが昨年度に於ては五萬臺を突破せんとする勢ひで之を前年と比較すれば約二割の增加率となり今後十年を經れば恐らく數十萬臺に達すべきことが豫想される

轉じて海上方面を見るに郵船會社等に於ては數萬噸の優秀なるディーゼル船を建造してアメリカ航路に配せんとして居り現に日本に於て建造中の商船入籍はディーゼル船に屬し殘餘が舊來の所謂蒸汽船によつて占められてゐる事に想到するならば本邦に於ける急激な發動機船の增加傾向はまことに瞠目に値するのである

更に又漁船界に就て觀るも右の傾向は頗る顯著であつて今日では數十噸の小漁船までが悉くディーゼル機關を据付るに至りその總數約二萬隻に達し、その全馬力數は總計三十五萬馬力といふ巨大な數字を示してゐる

英露復交交涉
勞農外相報告

【ロンドン廿九日發電】英國下院は夏期休暇後本日再開した右再開の劈頭外相ヘンダーソン氏は英露國交は恢復せらるゝであらうと斷言し右交涉の經過を報告した

北滿方面の外貨驅逐
經濟委員會組織

【ハルビン特電二十九日發】國民外交協會は二十八日經濟委員會を組織することに協議決定した、この機關は國產獎勵、外貨驅逐のために活躍せんとするものである

荻川放談 (113)
馮玉祥 (其三)

曩に馮玉祥が勁敵張吳聯軍を破り得たるは、國民黨軍北上の機會に乘じたのであるが、今度の出動はそれとは違つて、反蔣の氣運を摑みしもの、機會と氣運とは違ふ、氣運を摑んだとすれば此氣運を助長して、それを吾に從はしめる程の勢威を示さねば氣運が現實に入らずして、理想で霧散せんとも限らぬ、馮にして若し這次の目的を達せんとなら、尻込が禁物とはこゝなり、而して其勢威で、反蔣聯盟の口火に油を注ぐと共に、之によつて北方軍閥の大團結を促し、黨閥を叩きつけて、軍閥で支那革命を成就するの決心なかるべからず。

◇

馮や元來民黨に加擔すと稱し、それを自己の保身術に使つたが民黨は決して馮を容れるものでない、蔣が南京政府を建つるやそれに馮を容れたは、同政府の基礎が定まるまでの方便に過ぎず、乃ち蔣は馮を、軍閥の鎭撫北部支那統略の走狗たらしめんとせしのみ、北部支那のこと治まるれば、馮は蔣によつて潰らるべきは當然なり、馮も之を知る、爾來蔣馮の和せずして、終に現在の情勢を生み出せしは故なきにあらず、情勢こゝに至つては、もはや馮の過去如き姑息曖昧、遲疑、逡巡を許すまい、是れのるかそるかの時ならずや

◇

閻錫山にしても然り、張學良にしても然り、岩國張と云はん、苟くも軍閥の亞流を汲むものは何時かは馮に等しき境遇に陷るべし、果して然らば、軍閥と目指さるほどのものは、此際こそ大團結に就いて潔よく自己の運命を定むるが好い、斯云つたとて、之で軍閥をかくまうて、民黨に仇せんとするではなく、よつて以て支那の速かなる和平統一を希ふに外ならず、だから民黨にも一層の奮發を望み、斯る場合にも依然軍閥懷柔の下心あるを戒め、これある限り、民黨の企圖する革命は、決して功を收め能はぬことを斷言する。

◇

それで蔣がいよ／＼西北軍に總攻擊を命じ、自身も總司令として出征を覺悟したは天晴なるが、其反面に軍閥を西北討伐全軍の副司令に任命せしこそ心細し、斯んなことでどうして軍閥の掃蕩を期せらりよぞ、そうして望む革命が遂げらりよぞ、こゝに於てか亦閻に、と云ふ今度こそは、其去就を極めて明確ならしむべしと勸めたい、過去閻が山西モンロウ主義ほど、支那の和平に妨害を與ふるはない、これなかつたなら、北部支那だけでも夙に其團結を一にし、革命の雌雄さへもが既に定まつて居つたかも知らないのである。

國境防備を嚴にし對露策は現狀維持
東北政權の方針決定

【ハルビン特電二十九日發】張景惠氏は二十七日赴奉したが、對露交涉決裂で邊防軍をより一層かためるため軍費を必要としその當てに特別區から二百萬元を支出せしめるためであるといはれてゐるなほ東北四省としては當分現狀を以て對露態度を進めるに決定し國境防備については近く遼寧軍第二旅を黑龍江方面に增派しポグラ方面東部線は寧古塔駐屯の騎兵を密山に移動し寧古塔には東支南部線の軍隊を補充し、なほ地方の警備には遼寧省より吉、黑の兩省に銃器彈藥を民間團體に貸與し自警團を組織せしめ安寧を圖る意向であると

るといってゐる

單獨交涉は勞農側の宣傳
奉天側は一笑に附す

【ハルビン廿九日發電】東鐵問題の奉露單獨交涉につき支那官邊では露國が誠意を披瀝しない限り交涉の餘地がない、奉露單獨交涉は勞農側の宣傳だと一笑に附してゐる、なほ張學良氏の召電に依る北滿要人の赴奉は多額の軍費三千萬元の捻出方法を講究のためである

在留外人の權利は絕對擁護
臨時法院と列國方針

【上海二十九日發電】上海臨時法院問題は公使團より任命した委員と支那側委員とが十一月中に上海で會議を開くに決したが右會議に參加する國は日英米佛和五ケ國で各國側は

一、工部局從來の權限に制肘を加へぬ事
二、不公平なる裁判により居留外人の權利を侵害せぬ事

等を根本原則とし其他は大體に於て支那側の意嚮を尊重する意嚮である

全滿司法官會議 第一日
關東長官訓示 出席者約百名に上る

昭和四年度全滿司法官會議は三十日午前十時より旅順高等法院會議室に開會、關東廳よりは神田內務局長以下各課長、法院から土屋高等法院長、安岡檢察官長、森本地方法院長以下各判官、檢察官、其他遠くはハルビン、滿洲里、吉林、チ、ハル等の各地領事、間島領事、南滿各民政署、警察署、刑務所、憲兵隊の各代表者、大內關東州辯護士會長、小野同副會長等約百名出席した、定刻土屋高等法院長開會の辭を述べたる後會期を延期したる事情を述べたる後、本年十月一日附にて民事訴訟法改正され其手續上に一新紀元を劃したるを以て司法事務取扱に關し各位の腹藏無き意見を開陳されたしと希望して降壇、續いて太田一

關東長官代理神田內務局長は左の如き訓示を代讀し、夫より安岡檢察官長一場の訓示をなし第一日午前中の日程を了り法院大玄關前において記念撮影を爲し午前十時四十分休憩、午餐後午後一時から民事問題に關する會議を開いた

關東長官訓示

本日各位の會同に莅み所懷の一端を述ぶるの機會を得たるは本官の欣幸とする所なり

抑も司法機關は國家の安寧、社會民生の利害休戚に最も重大な關係を有せり、職に其局に膺る者は常に其任務の重大なるに鑑み、克く時勢の推移を明察し、學問の研鑽を怠らず益々人格の修養に努め以て事務の改善刷新を圖り、其使命を全うせんことを期せざるべからず、近時司法事務は民事、刑事を問はず著しく增加を示し、同時に內容益々錯綜せんとする趨向にあり、各位は一層精勵努力し、審理の迅速と處理の適正を期し以て世人の信賴を重厚にし司法の威信を發揚せんことに努むべし

本月一日を以て民事訴訟法中の改正法律實施せられ、我關東州にありても、特殊の實情に應ずべき一部の特例を除く外、改正法律に據ることゝなりたり、本法の改正たるや關東州裁判事務取扱令の諸規程に吻合するものにして止まずと雖も之が改正の要諦は一に多年の慣行による民事訴訟遲延の弊害を除去し以て權利々益の保護の敏活と適正とを期するに在り、各位は此機會に在野法曹と協力一致し其實績を收むることに遺算無きを期すべし、

近時公務員又は上流生活者に關する疑獄事件の頻々たるは誠に痛歎に堪へざる所なり、事國家の公器社會の風教に關することゝ極めて重大なるが故に此種事件の發生に方りては事件の處理を愼重にするは勿論なりと雖も苟しくも非あらば毫も假借する處なく徹底之を糾彈し以て司法の威信を保持し綱紀の振肅と世態の肅正とを期せられんことを望む

特產輸送車輛數一日に約四百車
滿鐵創業以來の記錄

東支鐵道沿線から搬出の北滿特產を二十九日滿鐵が輸送した數量は三百九十三車で滿鐵創業以來の記錄を作つた、此車數は逐日增加を示すものと見られてゐる、而して社內貨物中同日輸送された石炭は八百車で前年度に於ける最高車數と殆ど同車數の運轉を見たが滿鐵線の貨車數は未だ全能力を傾けるまでには相當距離を殘してゐる、尚石河、普蘭店間の勾配改善工事は廿日までに終了する豫定であるから三十一日より複線運轉を見ることゝなり、運河鐵橋改修も近く完成の筈で上り線は一日より、下り線は三日より夫々開通を見るべく、また四洮線へ工事用として臨時に

貸與して

あつた六十輛の無蓋車も卅日返還する旨の通知があり、滿鐵線各所に工事材料運搬に使用されてる三百輛餘の貨車も漸次工事完成と同時に夫々所屬箇所へ回送されつゝあるから此等の貨車の歸線を待つて全能力を發揮されることになるうと

近く聲明する政友會の新政策
けふの幹部會で決定

【東京三十日發電】政友會は三十日午前十時より臨時最高幹部會、午後二時より政務調査總會を開き犬養新總裁の下に於ける新政策を決定し午後三時よりの議員總會の承認を求め來る五日の青森に於ける東北大會に於て天下に聲明することゝなつたが、山崎政務調査會長、森幹事長等の手に成る新政策は

一、金解禁問題
二、行政整理
三、軍備の經濟化
四、國民負擔の輕減
五、選擧の革正

の五大政策を高唱してゐる

四洮線の貨物取扱復活

四洮鐵路局鄭白支線錢家店驛は腺ペスト流行のため旅客及貨物の取扱ひを中止してゐたが三十日より解除する旨滿鐵々道部に通知があつた

豆粕下檢查
廢止延期請願

【ハルビン廿九日發電】哈市特產組合では今回豆粕下檢查廢止に伴ふ善後策として

(一)着混保の安全を期するため標準斤量を增加する(二十八斤半を二十九斤)
(二)現行檢查に於て責任を以て滿鐵着混保を保證する

ことを決議し國際運輸岡崎支店長と協議の結果組合では下檢查撤廢は來年一月一日まで延期されるやう滿鐵本社に請願した、國際側としては滿鐵に代行し特產商側の便宜を計る意志を有してゐるが北滿ものは着混保と區別されることになるであらうとみられ不合格品の責任を如何にするかゞ問題であると云はれてゐる

兒玉總監歸任

【東京廿九日發電】兒玉朝鮮政務總監は來月四日午前十時東京驛發歸任し齋藤總督は十日頃上京する事となり之を機會に局長知事級に廣い範圍の異動行はれる筈

人事

▲武安福男氏(鮮銀大連支店長) 支店長會議出席のため赴鮮中の處廿九日二十時半列車で歸連

大觀小觀

獻金に表現される愛國心の發露は、吹き誇る黃菊、白菊に比すべきである。

◇

問題は金額にあらず、その獻金を通じて發露する甚深の赤誠に窺はれる。

◇

滿鐵社員消費組合、いよ／＼來月一日から、掛賣り、現金賣りを始め、値段も一割乃至二分五厘まで引下げるべく發表した。

◇

かくて整理緊縮時代も徹底し、誰も彼もの氣分が緊張する。

◇

一般物價、すくなくとも日常必需品の値段は、當然に低下する。

◇

然らば、また當然に、一般の生活は安定し、餘裕を生ずるに相違なく、金解禁、明年度豫算編成、何があらんやといふことになる。

◇

何は兎もあれ、滿鐵社員消費組合の現金賣り、値段引き下げは、時節柄、一大英斷と申すべく、國民は擧つて、經濟國難の打開に邁進すべきである。

天氣豫報

卅一日(北西の風)曇り後晴
日出 六、一八 日沒 四、五五
滿潮 前 九、〇〇 後 九、三〇
干潮 前 二、四五 後 三、一五

満鐵消費組合の現金賣 割引率愈よ決定す

既に準備成り來月一日から實施

成績如何注目さる

會員約二萬家族を合せて約七萬の大世帯を擁する満鐵消費組合では満鐵社員會の要望にもとづき十一月一日より掛、現金賣を併せ實施すべく先般來同組合執行理事者間において適當な品種別現金買割引率を起案中であつたが、去る廿六日いよく成案を得て沿線各支部理事に逐達して承認を求めると共に各支部、分配所では一齊に徹夜で掛賣および現金賣の二種の正札を作製し、各個々の商品に附け替へる等大車輪で十一月一日よりの現金賣に對する諸準備を了し今は開始するばかりとなつた品種別割引率（二分五厘乃至一割）は左の如くであつてこれが實施後における一般市中商人側に對する影響および満鐵社員の現金購買高は直接生活合理化、消費節約運動の一端を反映するバロメーターとして、更にまた進んで全部現金買制の前提として、或はまた満鐵旬給制、週給制への一道程としてその結果、成績の如何は頗る注目されてゐる

品種	平均割引率
白米	二分五厘
燃料（木炭石油薪）	二分五厘
味噌醤油	五分
鹽、砂糖	二分五厘
粉（麥粉その他）	二分五厘
乾物、海產物	五分
瓶、罐詰類	五分
麥酒	二分五厘
その他（酒、シトロン）飲料（サイダー等）	一割
菓子	六分
煙草	二分五厘
傘及び履物	五分
世帯道具	五分
衛生材料	一割
小間物化粧品	三分
紙、文房具	一割
身廻品（ネクタイ カラー等）	七分
呉服類	七分
被服及材料	五分
その他雜品	五分
野菜果物	二分五厘
鮮魚、精肉	二分五厘
右總平均	五分强

市中側商人も現金賣り五分引

満鐵消費組合に對抗

満鐵社員消費組合に對抗して市中側商人も現金賣り五分割引をなす議に就ては、さきに大連商議商業部委員會の慫慂もあつたので大連輸入組合に於て考究中のところ、いよく十一月一日から實施するに決定した、割引に參加した商店は輸入組合のマーク入り小旗を店頭に掲げる筈であるから購買者は之に注意する必要がある、なほこれに參加しない商店もあるが大勢上參加の餘儀なきに至るであらうから近く市中全般の商人に普及するものと見られてゐる

きのふ埠頭で汽船衝突す

大汽扱の登久丸直ちに入渠 小蒸汽北山丸の過失

廿九日午後三時三十二分東海汽船會社所有大汽扱登久丸（船長三上順一氏、總噸數四九三二噸）は濱町沖の繫錨地より拔錨第二埠頭二區バースに轉錨のため水先案內人今里幸吉氏嚮導の下に進航中、第二埠頭第十四區東方約百メートルの地點にさしかゝるや、突然満鐵築港所小蒸汽北山丸（船長貸熊健次郎氏）が後方より來り同じく満鐵小蒸汽（船名不詳）と登久丸との間を航行せんとして遂にあやまつて登久丸の第二船右舷側に追突、リベット三十五本を折損してしまつた、登久丸は直ちに右の旨海務局あて報告すると共に満洲ドックに入り應急修理中であるが、來月二日午後の出帆には間に合ふ筈である、なほ右海難事件に對しては満鐵側でも全く小蒸汽北山丸の過失に基くものである、損害額は取調中だが恐らく満鐵側より損害賠償の筈であると

自轉車を足に日本一周の旅

これから臺灣、九州へ延ぶ 藤島正俊君の壯擧

全日本を自轉車で一周の途にあるといふ痛快な青年が三十日本社に訪れた、この青年は岐阜市八ツ寺町二丁目藤島正俊君（二八）といひ岐阜日々新聞ほか各團體の後援で去る七月一日一臺の自轉車に乘じ颯然岐阜を發つて東京、仙臺を經て樺太の眞岡まで行き、また裏日本を通つて下關より朝鮮を縱斷し安東まで自轉車旅行を續けたもので […]

齋藤總督のサインも貰つてゐる、目下東洋ホテルに滯在し數日後上海を經て臺灣に渡りなほ臺灣、九州の旅行を終りこの壯擧を完成する

小學生や女學生までお小遣を節約して獻金

涙ぐましい經濟國難への赤誠 けふ千七百七十圓

三十日午前中の獻金は可憐な小學生や垂髪姿の女學生がお小遣ひを儉約して捧げたものが目立ち、また満鐵消費組合被服部十二名といふ初めての團體申込があつた、なほ市內飛驒町四五番地の美坂撥三氏は石本市長を訪ねて近く妹の結婚式を擧げるのについて五百圓程度の式服を新調する心組であつたが、過日の公私經濟委員會が決議した「結婚禮服を簡粗にせよ」に共鳴、右禮服を簡略にすることにより浮き出た百圓を獻金致したいが手續きはと問ひ合せて來て大いに市長を感動せしめ、市內各區長は寄々協議し自發的の獻金を各區にて纏めたらといふ機運がポツく動きかけてゐるといふ、因に獻金申出者は左の如し

▲五百圓磐城町七八無職內之宮ルイ氏▲五十圓浪速町二丁目八五物品販賣業匿名▲十圓宛大廣場小學校一年生高橋克人氏▲山縣通三菱商事會社內匿名▲八圓松林小學校三年生永井氏▲五圓宛臺山町大連機械矢野龍一郎氏▲愛宕町一〇夜店商人木口キフ氏▲三圓女子商業一年生永井ハマ氏▲五圓宛満鐵消費組合被服部原口彌太郎、松田政教、久野敬一、鷲峰正純、岩切市之助、吉浦明智、加藤勇上廣成一、小久保松太郎、福島秀策、平野非豐次、國松榮次郎各氏▲二圓南満工專生徒二人

累計千七百七十圓

自發的の行爲で感心な次第です

學校では獻金問題には觸れぬ 鈴木大廣場校長談

美しい小國民の赤誠の現れ——三十日は午前中に可愛い二人の小學生の獻金があつた、一人は大廣場小學校一年生高橋國人（八）今一人は松林小學校三年生永井瀏子（一〇）で大廣場校鈴木校長は語る

高橋君 は成績も良い生徒で昨日五圓札一枚、五十錢銀貨六枚、その他銀貨、銅貨取雜ぜ十圓を袋に入れて學校へ持つて來て國庫へ獻金したいと申出たので、念のため昨夜受持教師を家庭にやつて尋ねさせたところ平素小遣錢に與へた金を貯金箱に貯めてゐたのが十圓餘りになつた折柄、昨今の經濟國難の話を學校や家庭できゝ自發的に獻金したいと云ふので

御兩親 も同意され持たしてやられたものであることを確めましたので今朝市役所に學校から持參した次第です、なかく感心な子供で日頃お母さんと浪速町の邊に出ての歸途お母さんが車で歸らうと仰有つてもいや歩いて歸つて車賃を貯めて置きませうと云ふ風でお母さんも負ふた子に淺瀬を敎へられることがあるとのお話しだつたさうです、學校としては

生徒に 獻金問題については一切觸れぬことにしてゐますから勿論擔當敎員からも勸誘などしてはゐません

お父さんの話に國難來を痛感

永井瀏子さんの獻金

八圓獻金した永井瀏子（一〇）さんは松林町永井軍治氏のお孃さんでこれも平素兩親から貰つて貯金してゐたのを最近お父さんから緊縮節約や獻金のことを話して聞かされ幼い心にも國難來を痛感した結果 それならあたしもこのお金を獻金しませうと云ふので、お父さんが

喜んで 瀏子さんの名で獻金したものださうで」、鵜智松林校々長は語る

永井さんが獻金したことは學校 […]

満鐵社員會 獻金協議

最低十萬圓位

満鐵社員會では在満邦人團體に率先して獻金すべく卅一日幹事會を開いて金額、方法等につき協議決定する筈であるが、右につき保々幹事長曰く

會員全體から最低十萬圓位の獻金は容易であらう、獻金支出の方法は一時に各會員から徴收するか、或は満鐵に立替へて貰つて月賦にて支出するか何かになるか、又曾つて満鐵自彊會では大震災直後復興債券を二十萬圓ばかり買ひ現在は各個人が保管してゐるが、現金の代りに之を現金に代用してもよからう

蒙古丸離礁す

【門司卅日發電】既報山口縣豐浦郡綾羅木沖合に於て坐礁した大連汽船所有蒙古丸（七一四四噸）は急行した那須丸の救助作業の結果二十九日午後九時に至り無事浮揚した

るとなかく元氣である

『お客も乘せます』

あめりか丸淋しく出帆 華やかさは昔の夢となつて

特產積込みのため廻航を命ぜられた、さきの內地大連間の定期船あめりか丸は「お客さんも乘せます」といふに拘らず卅日午前十時三等客七名、一等に外人が一名といふ淋しい有様で三十五番バースを出帆した、華々しかつた出迎へ見送りも昔の夢となつても秋風落寞といつた姿、同船はしばらく特產積みに大連に來港する事となつてゐるが次航海からはボーイの數もグツと減らすといふ

米國砲艦大沽へ

去る十八日入港々內浮標繫留中であつた米國砲艦タルサ號は豫定の如く卅日午前七時大沽に向つて拔錨出帆した

満鐵兒童デー

けふから大連で

満鐵社會課では左記日程を以て衛生課尾崎吉助氏の兒童に對する記念講演と兒童保健に關する活動寫眞會とを催すことに決定した

▲十月三十日日出町托兒所▲同三十一日近江町社員俱樂部▲十一月一日惠比須町俱樂部▲同二日譚家屯俱樂部▲同三日回春街俱樂部▲同四日南沙河口俱樂部

なほ時間は毎日午後六時半からとなつてゐる

けふ埠頭で開かれた 長崎丸海事審判

稀に見る大きな海難事件として全國的に注目されてゐる第一長崎丸と第一眞盛丸衝突事件の海事審判第一回は卅日午前十時より埠頭ビル五階會議室において開廷、生野委員長、落城關根兩委員列席、江原理事參與、特に內地より來連した補佐人市村富久、本總吉兩氏も出席のうへ行はれたが、開廷前より關係者その他の傍聽人押しかけ曾て見ない物々しい情景を呈出した、然して午後も續行辯論に移る事となつた【寫眞は審判場】

では全然知りませんでしたが、私の方の學校では此程六年の女子に「緊縮」といふことを見るか聞くかしたことがあるかと質問しましたら殆んど全部聞いて居りましたので、今度は緊縮が各家庭で子供にどう響いてゐるかと思つて答案を求めて見ますと、冬帽を買ふのをやめにして昨年ので

我慢す る、お父さんの奉天土產に外套を買つてやると仰有つたけれど緊縮時代だから古いもので辛抱する、弟妹が餘計な玩具やお菓子などおねだりする毎によく云ひきかせてやります、あたしはお小遣を頂くのを使はずに貯めて置くために貯金箱を買ひました、など各子供相當の美しい節約の氣持ちが種々によく現はれてゐましたので只今其答案を取纏めて統計を作つて見た處です

京城の獻金

【京城特電二十九日發】滅衛案に一時人氣を落したとはいへ濱口首相の誠實は半島にも徹底し、廿九日までに國債償還基金として左の四名はそれぐ京城府廳に獻金手續方を申請した

▲五千圓吉野町平田智惠▲百圓旭町金川才吉外家族五名▲七圓三越支店小店員木村秀雄▲一圓五十六錢花園町大畠議男

夜店商人が『貧者の一燈』…と

健氣なる申し出で

露店商ひの苦鬪によつて得た金の中からお國の爲めを思へばこそ五圓金を獻金した健氣な女性木口キフ（四三）さんは愛宕町歌舞伎座裏のさゝやかなる家に住んでゐる

私は五年前から浪速町の大塚さんの前に紙類の夜店を出し續けて居ります、別に儲かつて有り餘るわけでもありせんが皆さんが獻金なさることを承はりますと亡くなつた母の十三年忌も近づきますので供養旁々の意味で國民としての義務も果したいと存じまして貧者の一燈を獻じた次第です、主人は大工で二十二歳になる伜が一人居ります

逢廓荒しの無賴漢捕はる

魚藤で散々暴飲、暴行して ゆふべ大連署員に

大連逢坂町一七六無職濱本惣再（二二）は二十九日夜八時ごろ同町七七貸座敷魚藤へ電話をかけ「今から行くが飲ませぬか、飲ませぬならお前の家の醜酌婦全部を自由廢業させ商賣出來ない樣にしてやる」と脅迫し直ちに同町一一八有原政吉かた無職松田茂一（二四）と住所不定無職松尾末次（二〇）の兩名を引き連れて

登樓し 酒肴の提供を命じたが、魚藤では同町一二二飲食店だるま事守谷光治を通じ歸宅かたを懇談したが應ぜず、更に同町六七貸座敷大平樂こと宇野治八を介し解決せんとしたがこれにも應じない爲め、やむなく酒十六本、ビール六本その他肴三人分、藝妓三人を提供したところ、三十日午前二時ごろに至り今度は最早家に歸る事も出來ないから前記三名の藝妓を敵娼に宿泊させろと脅迫し之れを拒絕した樓主に對し然らば他家へ案內するか熨斗をつけて出せと威嚇し帳場に下り帳場和田健一を毆打したので

急報に 接し駈つけた三村曾我兩巡査に暴行脅迫犯人として三名とも取り押へられた、尙濱本は二十八日夜も魚藤に行き船員客の有無を尋ね言葉の行違ひから仲居武田テルを毆打し左顏眼下に打撲傷を負はせて居り三名とも一定の職なく廓內でも持て餘してゐる無頼漢であると

人力車を突倒す

二十九日午後八時十五分ごろ大連伊勢町と吉野町の交叉點に於て山縣通り一九四吉田竹三郎（三一）は自動車を操縱し進行中の八幡町車夫合宿所內車夫代金忠（三一）の人力車に衝突しこれを突倒して五圓の損害を與へ、その上街角を折れる際警鳴器を鳴らさず免許證記入の住所番地をせず車體內に車體檢查證を標示しないので直に告發された

紙幣變造で留置

旅順西町洪順泰兩替店かた王景山（三九）は廿八日午後七時三十分ごろ大連千代田町六兩替店張人瑞かたに到り知人なる小崗子露店市場東三區七九古金物商辛建三（三八）として漢口の交通銀行發行五圓紙幣六枚を提示し兩替せんとして屋外に待合せ中、該紙幣は發行所を山東と書き換へ變造しあるを發見され同所より千代田町派出所に突き出された、取調べの結果漢口の交通銀行發行券は頗る低廉なるより高價な山東の交通銀行發行券に變造し兩替して利益を得んと圖つた事判明し變造紙幣行使者として直に主署に留置された

大內家の慶事

大內成美氏長女不二子（一九）孃は今回國際運輸事務黒田誠、満鐵木村人事課長兩氏及び森本法院長夫妻の媒妁にて満鐵人事課員法學士飯澤重一（二八）氏と婚約調ひ廿九日結納を取交はしたが、來春結婚式を擧げると

洋灰タンク崩壊 二十餘名死傷す

石川縣七尾の椿事

【七尾三十日發電】二十九日午後五時半ごろ石川縣鹿島郡七尾町郊外七尾セメント會社第五號貯藏タンク（縱二十メートル、直徑二十メートル）俄然大音響と共に龜裂を生じ三萬五千噸のセメントが崩れ出し上屋二百五十間を破壞し、同所に作業中の人夫二十餘名下敷となり內十六名重輕傷を負ひ一名卽死し六名行方不明となつた、原因は貯藏量過多のためと見られ損害三萬圓に上るべく目下二百名の人夫が現場發掘中である

學生の醜體

大連惠比須町三二南滿工業專門學校第二年生韓岡金（二四）は二十九日夜九時半ごろ奧町六十番地先に於て桃源臺桃林舍內客馬車夫王殿昌（二〇）に對し小崗子露天市場まで二十錢で乘車せしめよと强制し乘せろ乘せないの口論から喧嘩となり格鬪し居るを屆け出により奧町派出所より小泉巡查馳付け制止したが、韓は飲酒泥醉し呂律も廻らぬ程なのでその不心得を諭された

榊丸が港則違反

水先案內人なしで大連を出港 海務局は船長を告發

大汽の一等客船としておなじみの榊丸は廿九日上海より入港したが定期檢查のため入渠する事となり卅日午前六時ごろ旅順に向つて拔錨出帆した、然るに出帆後、不法にも同船は大連港則を無視して水先案內人を乘船せしめずパイロットの嚮導なくして出港したもので右事實の判明と共に海務當局では極度に憤慨し、船長茂木貞二氏を告發處分に附すと共に厳戒を加へる筈である、しかして有識者間ではこの非常識な船の態度を非難してゐる

北平暴動車夫城外に放逐

【北平二十九日發電】過般の電車破壞暴動に逮捕された人力車夫千三百名中首謀者と目すべきもの三百餘名を殘し、殘る約九百名を昨日より今日にかけ北平城外三里の地點に放逐したなほ電車は今後二三ヶ月は交通復舊不可能である

平安異香 (155)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

髑髏の革袋(一九)

「知らねエ〳〵、わしは手傳つたゞけだ」

唐突に田五郎はさう云つて、慈悲を乞ふやうに源八郎の手に縋つたのだつた。

どのあたりからか源八郎を使嗾のものと知つてゐたらしい。

が、とにかく田五郎が口を割つたのである。もと〳〵源八郎が口を割るやうに仕向けたのではあるが、思つたよりも早かつた、樂だつた。源八郎は既に事件の眞相を摑んでしまつたやうな心の弛みを感じた。この上は蜘蛛の絲を手繰るやうにして吐かせてしまへばそれでよいのである。何かありさうだと思つて直感から、この田五郎に手を着けてみたのだが、この男思つたよりも重要な地位を占めてゐるらしい。或は此奴だけですつかりの事情が分るかも知れない！

源八郎はがらりと態度を變へた。もう土方の親方である必要はない

「おぬしの思つてゐる通り、わしは使嗾のものだ。聞いてゐるかも知れない、黑住源八郎といふ」

「お慈悲で、お慈悲でどうぞ命を——わしは知らねエ、なんにも知らねエ、たゞ手を貸しただけで……」

「分つてゐる。何も彼もわしには分つてゐるのだ。心配しないでよい。おぬしはある人に頼まれて、屍體を、見ろ、この椋の洞穴に入れて下から漆を塗りこんだ。たゞそれだけをしたゞけだ。な、さうだつたな」

「さう、さうです。たゞそれだけだ。あなたは神佛のやうによく知つておゐでになる」

「するとその人は、何處か他國で暮すやうにといふて、おぬしにたんまり金をくれた。で、おぬし達夫婦はこの社守りも止めて、須磨に小家を建て安樂に暮してゐた——さうだつたな」

「いや、それは違ひます。故郷の伯父が死んで田畑を貰つたんで…」

「嘘をつけ！、先刻は先刻、今は今だ。なにも先刻の話にあさなくてもよい。おぬしに伯父なんかあるものか、ちやんと分つてゐるんだ。つまらない事を云ふと同罪になるぞ。どうだ、貰つたらう。わしの云ふ通りだらう」

「へエ……」

「そんな手傳ひをして禮を貰はない法があるものか。貰ふのがあたりまへだ。貰つたらう」

「無理に、さうしてやるつてんで仕方なしに……」

「あゝさうだらう。誰だつて斷りきれない筈だ。わしがおぬしだつたら、やつぱり貰つてゐたゞらう。で、その人は——女だつたな——嘘をつくと爲にならんぞ」

「………」

田五郎は怯えきつた眼で源八郎の顏を見たが、心底を見徹すやうな源八郎の眼に出會ふと、はつとなつて顏をそらし、兩手で己の顏を掩ふやうに撫でゝ、激しく呼吸に肩を波打たせてゐる。深刻な苦みに悶えてゐるやうだつた。

もう一息だ——源八郎はぐつと前屈みになつて、しんみりした聲になつて探りを入れた。

「女——であつたらう。御殿風の女だつたな、さうだらう。こゝはよく肚を決めて素直にならないと取返しのつかぬことになるんだぞ。今までの話で、おぬしがこの事件に關りがあるのは知れたのだから眞實の下手人が出ないと當然おぬしは手傳つたでは濟まなくなるわけだ。が、わしはおぬしがそんな大それた人間でないことをよく知つてゐる。出來るだけのことはしてやるつもりだ。だからおぬしもそのつもりになつて、わしを援けてくれるやうでないと困る。分つたな。で、おぬしに屍體の始末をさせたのは女——であつたらうな」

「へエ」

田五郎は觀念したやうだつた。

「女——で……」

「誰だつた?」

「それは眞實知らねエんで……」

「もとより、こんな事を頼むに名を明すものはなからう。だが、それから後に金を貰つたり何かしたおぬしだ。何かのことでおぬしにはある人といふ見當はついてゐる筈だ。それを聞きたい」

〔田五郎〕

大倉商事映畫界へ

大倉喜七郎男を首腦とせる大倉商事株式會社が日本の映畫事業界に乘出す事が略決定されトーキー會社ウエスタン、エレクトリックの日本代理店たる契約をなしたが大倉商事では單にウエスタンの代理店として發聲機の販賣に從ふ如き小規模な事をなさず進んでウエスタン發聲裝置をなしたる撮影所の建設をなしこゝに於て最低月一本以上の發聲映畫製作をなし映畫の配給と相俟つて映寫機の販賣をなさんとする計畫を樹て目下各方面につき種々調査を重ねゐる

映畫界東西

有名な古參喜劇俳優チヤーリー・ムレーは今度クリステイ喜劇發聲映畫に出演するべく新契約を交した。

◇

メトロのヴイクターシーストロム監督は約一年に亘つてスエーデンに旅行し最近スタヂオに歸つて來た。

帝國館南氏・遠藤氏と浪速館長氏とが相前後して歸つて來たが▲高等政策如何なる發展を見たのか、ともかくも遠藤武者氏顏色華やかでありませんな▲大日活の落成は又少し延びて廿日前後との事▲所で豫ねて噂されて居た「修羅城」は開會第二週にまわつて「白き薔薇」と「血煙荒神山」が上映されるらしく▲又大河內傳次郎も年末をひかへ「赤穗浪士」の撮影の爲來連出來ぬらしい▲其の變りに夏川靜江と梅村容子が來連するとの事で、梅村容子だけは確定して居るとの事である▲ともかくも大日活開館一週間前位までは現在の浪速館に於て日活映畫の上映を續けるとの事であるが▲最近パンタロフトの「非常線」を上映するとの噂もある

◇◇ジヤングル◇◇

お星様に就いての傳說があり、お月様とお日様との物語りがあるけれども、そこには我等の想像だに許されない凄慘と怪奇と、亂倫とが全篇に漲る「ジヤングル」

赤道直下アフリカの原始林、原始生活が行はれて居る。「ジヤングル」の一場面、今晩協和會館に於て上映

滿洲日報

西北問題を一氣に解決せんとする氣勢

中央軍續々北上を始む

奉直戰以來の大戰となるか

【上海特電二十九日發】蔣介石氏の西北軍に對する徹底的武力解決は困難と見做され、結局政治的手段を以つて解決を圖らんとするかに見られてゐたが、廿八日蔣氏が漢口に乘出すと共に中央軍移動し始め全線は漸く緊張して來た、數日來南京に歸來してゐた何應欽氏は廿八日夜津浦線にて鄭州に向ひ廣東に出動中であつた毛炳文氏は二十八日南京に歸來二十九日漢口に向ひ、その部隊約一萬は二十八日浦口に到着直ちに津浦線で北上し、湖北、西北部防備のため湖南軍の一部動員された、斯くて蔣氏は一氣に西北問題の解決を圖らんとする勢を示してゐるが、萬一蔣氏が飽くまで戰ふとすれば、奉直戰以來の大戰爭を見んとする形勢にある

閻氏に膝詰談判

態度表示を婉曲に迫るべく

方、何兩氏五台山へ

【北平三十日發電】方本仁氏は今朝石家莊にて何應欽氏と落合ひ打連れて五台山なる閻錫山氏を訪ひ蔣介石氏の漢口出馬の事情を述べ陸海空軍副總司令に即時就任方を慫慂且つ速かに馮玉祥氏を南京に護送せんことを懇請の筈で蔣氏が閻氏引留めに方氏のみならず何應欽氏を加へたるは山西の情勢愈々重大化せる證左で閻氏の態度表示方を婉曲に迫る結果となり茲兩三日の經過重要視さる

閻氏の和平調停督促を依賴

蔣氏から張學良氏に

【奉天特電三十日發】張學良氏は廿八日蔣介石氏より左の如き電報に接した

馮玉祥氏が今回猛烈なる反抗運動を起したのは、給與の不充分に基因するものである、之がため今後は國民政府として馮氏に相當の地盤を與へることゝして、双方の和平調停を閻錫山氏に依賴しておいたので貴總司令も閻氏に對し和平調停の督促を請ふ

千二百萬元で西北軍切崩

【上海廿九日發電】確實なる情報によれば蔣介石氏は今度の武漢出征に當り個人名義の軍費千二百萬元を所持して居つた事は買收により西北軍を切崩し得る確信がたつた結果で、蔣氏の漢口着後は愈々買收の奥の手が伸ばされるべく西北軍と中間分子の寢返りで對馮問題は戰はずして解決せられるであらうと觀られて居る

略相匹敵する兩軍の兵力

蔣氏も油斷はならぬ

【上海特電二十九日發】蔣介石氏は先般宋子文氏等をして約二千萬圓の金策に奔走せしめたがこれは失敗に歸したものゝ如く、今次出動に際して上海の某銀行より二百萬圓その他合せて約三百萬圓を携帶したと云はれ、西北問題を解決するには尠くとも

二千萬圓の 資金と約二ケ月の日子とを要すると云はれてゐるが、五百萬圓を以つて相當全軍の士氣を鼓舞するには足るべく一方西北軍にありても食へざるが爲めの戰ひであるだけに幾分時機を逸した觀あるが後方部隊を續々增援せしめてゐる處から見て必ず一戰を交える覺悟あることが想像される、目下兩軍の配備概況左の如し

＝中央軍＝ 湖北及び河南南部には劉峙、顧祝同、方策、蔣鼎文等の約五萬の中央直系部隊と其他約九萬駐屯してゐるがうち約二萬は廣西軍から改編したものであり、他は雜色軍で形勢次第で態度をかへるものである、鄭州方面には唐生智、劉興、魏益三、春榮等の約五萬あり、頗る薄弱であるため毛炳文の部隊から應援される筈である、以上約二十萬

＝北軍＝ 湖北から河南にかけ田金凱、劉汝明等を頭し孫良誠、石敬亭、宋哲元、孫連仲等の有力部隊が鄭州から許昌方面に對してゐる、以上十五萬乃至二十萬

しかして兩軍の優劣は目下の處全く判定し難く、單に常識的には中央軍が有利に見えるが雜色軍を包容してゐないこと、組織と訓練とが優れてゐること及び武器も充實してゐること等からして西北軍に有利な點あり、蔣氏の武力討伐は相當骨が折れるものと見られてゐる

定例閣議々事

【東京三十日發電】卅日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會、各閣僚出席(宇垣、小泉兩相缺席)幣原外相より最近の支那政局につき報告し次で豫算內示會廢止問題につき俵、渡邊兩相より研究會方面の情報を報告したるも兩論ありて決定に至らず零時半散會した

床次氏犬養總裁を訪ふ

【東京廿九日發電】政友會は卅日愈々新政策を決定する事になつたが、之れに先き立ち床次竹二郎氏は廿九日午後一時、犬養總裁を私邸に訪ひ總裁の持論と異る見解を有する

一、兩稅委讓

二、選擧區制

三、義務教育費全額補助

の諸問題等につき總裁の意をただし自己の立場を具陳し、此の際圓滿な處置を望んで同二時辭去した

押收財產返還促進

英上院で可決

【ロンドン二十九日發電】イギリス上院は本日再開されたが、前大法官バックマスター卿は英政府は世界大戰中押收し來た仇敵國民の私有財產を返還することを促進すべしとの緊急決議案を提出した、而して上院は之に對する植民大臣パッスフイールド卿の反對ありたるにも拘らず採決を用ゐずして之を通過せしめた

國際銀行とわが代表

鈴木興銀總裁

【東京三十日發電】ブラッセルで完成作製中の國際決濟銀行には我が銀行業者にて八百萬弗の出資を引受けることゝなつて居り東京、大阪、名古屋主要銀行を以てシンジゲート團を組織することになり三十日午前十一時東京側出資銀行代表を日本銀行に招致し出資代表選定等を協議したが代表者は日本銀行土方總裁の指名に一任され多分鈴木興銀總裁が任命される模樣である

朝鮮人事異動

【東京三十日發電】今日の閣議で朝鮮の人事異動につき左の如く決定した

任檢事(一等) 補高等法院檢事長 法務局長 松寺竹雄

大邱覆審法院長 判事 深澤新一郎 任法務局長(一等)

朝鮮官吏の大異動

先づ司法官更迭

依願免本官 高等法院檢事長 中村竹藏

【京城特電三十日發】三十日の東京電報は松寺法務局長の京城高等法院檢事長、後任には深澤大邱覆審法院長に閣議で決定の旨報じたが松寺前局長は「在任六年半此際人心更新の意味から快よく進退する」と語つたが朝鮮總督府大異動の前提として注目されてゐる

政友會更生の新政策內容

きのふの聯合協議會

【東京三十日發電】政友會は犬養總裁の下に於ける更生せる新政策を決定すべく三十日午前十時より芝公園三縁亭に於て顧問、前閣僚、黨役員、政務調查會役員の聯合協議會を開き犬養總裁以下五十餘名出席島田總務を座長に推し山崎政務調查會長より原案作成の趣旨につき黨の根本方針に就ては從來公にせるものを踏襲するが、當面の重要問題に就ての黨の態度を決定し之を天下に發表する事が適當だと思ふとて新政策の要旨につき左の說明を爲した

一、金解禁問題 本問題は現內閣の政策の中軸であるから之に對する黨の態度を決定する事が第一である

二、國防行政及び官業整理 現在の政治上の重要問題として極めて重要である

三、減稅問題 兩稅委讓は我黨の租稅政策の主眼である、之が實現の階梯として地租、營業收益稅其他につき國民負擔輕減を實行する必要がある

四、公債政策 反對黨の非難は當らない

五、中、小生業の擁護

六、選擧の廓清

之に對し質問應答あり字句の修正を三土氏以下五氏の小委員に附託することゝし午後一時休憩した

二日目の太平洋會議

四室に於て圓卓會議

【京都二十九日發電】太平洋會議第二日午前八時半からプログラム委員會を開き各圓卓會議の部屋割協議すべきプログラム等を決定し更に九時より四室に分れて圓卓會議に入り分科問題に關して協議する處あつたが、西洋の機械文明が東洋に及ぼした影響並に西洋建築の由來等につき種々意見を交換し夕刻會議を終り夜は都ホテルにてアメリカのショツウエル博士、垣崎博士の講演があり又日本婦人主催の各國婦人招待會が催された

紡績勞働者の待遇で論戰

太平洋問題調查會

【京都卅日發電】太平洋問題調查會議第三日は三十日引續き都ホテルに於て開會豫定の如く午前八時プログラム委員會を開き本日の日程を決定し九時より四室に分れて圓卓會議が開かれた、第一、第二圓卓は昨日同樣機械的文明と傳統的文化の接觸、第三、第四圓卓は產業問題に就いて日印勞働狀態の比較論から紡績工を中心に日印紡績の對抗より勞働條件の改善論を始め熱心に論議研究が續けられ零時過ぎ本日の會議を終り記念撮影の後野村德七氏の招待宴に臨んだ

論文の發表毎に熱誠な拍手起る

各室は會員傍聽者で滿員

萬國工業、動力會議

【東京三十日發電】萬國工業會議及び世界動力會議は卅日より何れも部會に入り研究、論文の發表討論が開始された、工業會議は午前九時半から貴族院で十二部會一齊に始まり、各部共會員傍聽者等で滿員の盛況で論文朗讀毎に拍手が送られ學者らしい空氣に滿ちてゐる、動力會議でも同樣各所に盛況を呈してゐるが、議會時とは打つて變つた靜けさで動力用機械部會では座長ブラッヘ博士が落付いた進行振りを見せてゐる、兩會議共正午一先づ打ち切り午後は六部會の他は休み工場見學三井邸の見物午餐會に臨んだ

島德藏氏も召喚か

關係會社取調

【大阪二十九日發電】大阪地方檢事局では關西實業界の巨頭島德藏氏關係の諸會社につき三月間に亘つて取調べ中であつたが、二十九日愛國貯金銀行頭取岡甫氏及び新大阪土地會社重役栗原某氏に對し拘引狀を執行直ちに大阪刑務所北區支所に收容した、事件の內容は昨年秋阪神甲子園に開かれた阪神博覽會に於いて栗原氏は約八十萬圓の缺損を生じ其の穴埋の爲め同氏の親分たる島氏にすがり新大阪土地資本金九十萬圓を一躍一千萬圓に增資し、內約百萬圓を橫領して前記缺損を補塡し其の問題醜惡なる問題があるものゝ如く、島氏も右に絡つて阪神電鐵より約卅萬圓の行方不明の社金を支出したものらしく、島氏の召喚も今明日の內に迫つたものと觀られて居る

ブハリン派

共產黨が除名か

【モスクワ二十九日發電】ロシア共產黨本部機關紙プラウダ紙の報道に依ればニコラス・ブハリン氏は今や氏が抱ける誤れる學說を變更する望みなき爲め近く黨より除名せんとしてゐる、共產黨派は清黨運動の一端としてブハリン派に對し攻擊を開始した

經費豫算の復活要求熾烈

大藏省の對策如何

【東京廿九日發電】明年度計畫に依る既定經費節約額主計局查定案では一億四千八十萬圓で之に對する各省復活要求は三千二百萬圓の多額に上り、而も總選擧を控へて黨略的要求も手傳ひ復活要求熾烈を極め大藏省としては豫想以上の事態に驚いてゐるが、之に對する解決策としては

一、各省自身でそれぐ\他の經費と繰替へるか或は大藏省で容認せる新規事業と繰替ふ

二、大藏省で他に財源を求むる

三、各省自ら財源を捻出する

の三方法の一を選ぶ外なく此の內二、三は歲入、歲出を增すので大藏省としては好ましからぬ方法で成るべく第一の方法に依る方針を採つてゐるが、假に要求額の三分の一たる一千萬圓の復活要求を認むるとしても明年度豫算を十五億臺に喰ひ止め得るや頗る危ぶまれてゐる

筆記試驗を建議する

中等校長會議

【東京二十九日發電】十月二十六日より三日間府立一中に開會中の中等學校長會議では現在の中學校入學試驗に關する省令を廣議に解し、小學校長の答申のみによらず地方によりては筆記試驗を行ひ得る樣文部省に建議するに決し、二十九日午後三時半代表者は文部省に次官とあひ右陳情した

會議代表に御茶を賜はらん

【東京卅日發電】畏き邊りにては京都に開催中の太平洋問題調查會議參列の代表三百名に對し十一月七日學習院に於て御茶を賜る旨三十日仰出された

漸く解決の曙光

青島各紡績閉鎖問題

【青島廿九日發電】大日本紡績外各工場閉鎖問題に關し藤田總領事前任青島在勤」吳青島市長間に折衝の結果不良職工馘首は支那側が自發的退社をなし退職手當、休業手當は工場側で自發的考慮することゝして略解決の見込がついた

わが附屬地居住の赤露人を不法逮捕

支那當局が多數密偵を派して

わが當局が嚴重警戒

【奉天特電三十日發】支那側當局の赤鬼狩は時局柄各方面にその手が延ばされ、附屬地內にも及ばんとしてゐるが、最近附屬地居住の行動につき多數の密偵を派し嚴查してゐる模樣で千代田通り東省鐵路公廨內の露人を赤軍の密偵として逮捕のうへ、押送せんとしたのでわが當局も警戒中である

歐米近情

復興獨逸の物凄い意氣

惠まれぬ加州の邦人

前島氏の土產談

【撫順特信】約八ケ月の豫定で北米及び歐州各國に於ける一般採炭法視察の爲外遊したる撫順炭礦東鄕採炭所長前島巽一氏は最近歸朝したが語る

北米などにも露天掘はあるがその規模が小さく撫順の如き大規模のはないので初め計畫して行つた露天掘と坑內掘との連鎖作業上の研究は纏りなかつた、一般採炭の趨勢は試驗田象として英、米、獨共に極力機械化を計り撫順などは比較にならぬ高い賃銀の勞働者をなるべく少數で間に合してゐるが、その從事する勞働者の作業能率のよいことは日本と比較にならぬ。

◇撫順の坑內掘は一日一人當り〇、八噸から一噸內外であるが同一條件のもとに比較する時能率の一番良いのはドイツだ、ルーア炭田の如きは山元の事情撫順以上困難ではあるが一日一人當り三噸の採炭をしてゐる、アメリカは山の條件が非常に惠まれてゐるのと巧妙な機械化により一人當り一日十噸の採炭をなしつゝあるが如きは異例に屬するがこれは異例であると要するに歐米各炭山の勞働者の非常に訓練されてゐること、勞働者自身の科學的知識が日本の專門家以上に發達してゐること、その洗練された技術的の頭で機械力を極度に利用してゐること等は共通的に感嘆措く能はざるものがあつた。

◇前島氏は現撫順體育會長としてだけ氏の眼に映じたる歐米の運動界につき語る

北米、全歐を通じて大衆的にスポーツの盛んなのはドイツだ、同國では日曜の如きは學生たると職工たるを問はず輕快なリユーサツクを背負ひたる人々で街頭を埋めてゐる、且つ各都市の公園運動場や芝生の如きは上半身は一物もまとはずパンツのみで各種の競技練習に日の暮るゝを知らない狀態である婦人達は日本の海水着の如きをまとひ極端に短いパンツで男子と伍して猛烈な競技に身心を鍛練してゐる樣は寧ろ凄い位である。

◇特筆すべきは全ドイツ國民が復興の意氣に燃えてゐる事で前述の如く活動の源泉たる體力を鍛え平素の經濟戰を以て世界大戰で享けた創を癒さんと念願してゐる事だ同國の流通貨幣たる五マーク銀貨の表面に樫の木のやうな模樣があるがその枝の左下部に二本の枯枝を示してゐる。

是はさきに失ひたるアルサス、ローレンスを意味するもので佛國コンコルド廣場の各都市を代表する八つ女神の內同地を表徵する女神の腕に從前捲かれてあつた喪章のとられてあつた事と比較し國際的に意味深い現象であつた。

また世界大戰のドイツにとりて屈辱的平和條約のなりたる日の七月十一日午後三時を期して全國一齊に鐘を鳴らして十年前の屈辱を雪ぐは全ドイツ民族の使命であると祈念してゐる、概括するにドイツ國民悉くは潑剌たる復興の意氣に燃えてゐる。

◇歐米視察中最も痛ましく感じたのはカルフオニヤ州に於ける邦人の運命である、排日法が出來て以來同地の邦人は實にみじめなもので妻を求めんとしても內地からは呼べないし米人は相手にしないと言ふ現狀で同地で生れた男子は米國市民として一般的權利は享受してゐるもの〻同程度の大學を優等で卒業しても日本人を父に持つ故を以て思ふ如き地位を得られず不遇をかこつてゐる、結局是等第二世邦人も早晚同地では自滅の外ないとさへ想はれる節があつた。

但し勞働者などは個人としては歡迎され重寶がられ採炭夫の如きも一日十五弗乃至二十弗(邦貨四十圓)の收入があるが妻はめとれず慰藉の方法としてはヤンキーガールの淫賣婦が移動的に彼等のキャンプを訪れる、そして一夜數人に媚をひさぎその代償として百弗位をせしめ行く、それに依つて辛くも性的滿足を充たしてゐる。

◇米國は禁酒國と云ふものゝ酒が飮めないでもなく禁酒法は酒を飮むことを禁じてゐるのではない飮むのはへべレケに醉つても差支ないのだ、たゞ酒の釀造と販賣、運搬を禁止されてゐるのであるがウヰスキーでもブランデーでも不思議に到る處にある、そこが世間に表と裏とあるが如くで所謂富豪の地下室の如きは酒樽がギツシリつまつてゐるなどは面白い事實であつた

黑河の發電所を勞農軍襲擊

支那兵と巡警を慘殺

【ハルビン特電三十日發】二十六日勞農軍は黑河の發電所を襲ひ之を破壞して支那兵二名巡警一名を慘殺して引揚げた

黑河市中暗黑化

勞農の示威峻烈

【ハルビン卅日發電】黑龍江沿岸に於ける赤衞軍は屢々對岸支那領を襲擊し食糧其他の掠奪を恣にするので支那側では守備兵を增し嚴重警戒してゐるが去る廿六日午後十一時頃折柄の暗夜を利用し一名の露人密偵ブラゴエチエンスクよりジヨアイングを迂廻して渡河、大黑河に來り電燈廠に潛入し警戒中の支那兵二名、巡捕一名を射殺したる後汽罐部に爆藥を裝置して同廠を爆破した、これが爲め全市暗黑となり大音響に深夜の夢を破られた、住民は露軍の襲來と思ひ戶外に飛び出し逃げまどひ大混亂に陷つた、支那側は直に軍隊を出動せしめ犯人の搜査にあたつたが迄に發見し得なかつた、最近ブラゴエチエンスクに駐屯する赤衞軍は對支態度愈々露骨となり連日寒天に猛烈な示威運動を行ひつゝあるが黑龍江は既に結氷期に入りたるため河水凍結し渡河に便利となれば何時露軍が襲來するやも知れず一般住民は大恐慌を來してゐる

大汽の蒙古丸山口沖で坐礁

廿九日未明濃霧のため

救助船直に急行

【大阪二十九日發電】大連汽船所有貨物船蒙古丸(七千百四十四噸)は大連から橫濱に向ふ途中、廿九日午前四時濃霧のため山口縣豐浦郡綾羅木沖において坐礁、目下東洋サルベージ門司支店から救助船那須丸が現場に急航救助作業中である、尙蒙古丸は大豆、豆粕等を滿載して居る

港務檢疫官の服裝を統一

ダブル釦のハイカラに

大連港の面目のため

最近各方面で直接外國船と交涉の任にある海務局の港務檢疫官の服裝が區々で、しかも制服も餘りに舊式であり、國際的に見ても面白くない現象であるとの聲が昂まりつゝある、即ち港務檢疫官は大正八年の關東廳官吏服制廢止の際、特に臨時土地調查部と通信事務員と共に制服着用の指令を受けてゐたが、その後一回も正服の支給を受けず爲に便宜上背廣服等を着用檢疫事務に携つてゐるが、港灣行政中最も重要なる責任を負はされてゐる檢疫官の服裝が區々である港は何處の港にもまだ見出されないところで、海務局としても是非大連港の面目のためにも適當な制服を着用する必要を認め目下關東廳に具陳中である、近く制服支給の許可を得る筈であるが、ダブルボタンの頗るハイカラなものが選ばれると

昭和製鋼所州內に設置陳情

近く大連商議役員が

大連商工會議所役員會は卅日午後二時からヤマトホテルで開會、既報の四議案を附議協議の結果、昭和製鋼所に關する件は國策上關東州內に設置するを得策とする旨の意見を建議するに決定、近く高田工業部委員長及び商議理事者は滿鐵、關東廳を訪問し陳情すると同時に商工拓務の關係各省に建議案を提出することゝなつた、次で放行單問題に就き建議の件は谷口貿易部委員長及び商議理事者が一兩日中に關東廳を訪問、支那側の條約を無視せる二重徵稅に對する嚴重抗議方を要望すると共に國境に於ける密輸行商政締方に關し外務省及び朝鮮總督に要望するに決定した、なほ日本商工會議所總會には無提案、滿洲金融改善調查會促進の件は理財部に一任するに決し同午後三時二十分散會

大連市參事會

大連市參事會は廿九日宮崎、厩橋兩氏を除く外全會員出席し午後一時半より開會されたが、前吏員退職金給與に伴ふ豫算更正の件は決議を計上編成することに可決した次で協議會に入り臨時調查委員會新設のことにつき種々意見を聞ふしたが結局理事者の手により今一步案を練ることになつた、次に退職金給與に關する市會は來月早々開くことに諒解成つたが期日は三四日頃と觀られてゐる

戶口調查監查

大連署の戶口調查實施監查は二十八、二十九の兩日間泉警務主任指揮の下に嚴正施行されたが、右は泉警務主任は部員が何れも眞面目にやれたので成績は概して良好である、只缺員のあつた派出所は支那人を多數包容し出入頻繁な區域を受け持つてゐる派出所等が多少實數と戶口調查簿と合はない處もあつたが之れは事情已むを得ないと思ふ、更に角戶口調查さへ完全に行つてゐたら犯罪の豫防檢擧にも至極便利だと上機嫌で語つてゐた

安樂椅子

アメリカの大製藥家が各個人の保險金の上に反映することは說を俟たない、そしてその頭株が何といつても大實業家であることも無理からぬ次第であらう▲最近の調査によると米國に於けるイの一番が生命保險金の一千四百萬圓、それから下つて一千萬圓臺になると十人位はある。その中で鋼鐵がヒラデルヒアの實業家ジヨン、モートン氏で一千三百八萬圓、お次が映畫王として御馴染のウイリアム、フオックス氏の一千三百萬圓▲二百萬圓臺になると米國全部で百二十一人そのうちの大頭がニユーヨークの富豪ウイリアム、ヅエーグラー氏の九百萬圓、有名なシカゴの實業家マーシヤル、フイールド第三世の八百萬圓▲それから振つてゐるのは映畫俳優のジヨン、バリモアの四百萬圓でホリウツドの俳優中でもその右に出づるものはないとのことである。

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十六車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬九千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三十一車

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六六〇〇	六六〇〇

大豆(裸物)出來高 三十車

普通大豆(出來不申)

豆油 二一八五 二一八五 出來高 一萬四千枚

豆油 一八三〇 一八三〇 出來高 二千箱

高粱(出來不申)

包米(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

期近	寄付	高値	安値	大引
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 二百四十五萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 五萬二千圓 銀對洋 一萬圓

商品

後場

麻袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十二月末	[illegible]	[illegible]
同	延一月末	[illegible]	[illegible]
同	延二月末	[illegible]	[illegible]

出來高 十九萬枚

綿糸・布・麥粉(出來不申)

神戶特產(三十日)

大豆現物、大豆先物、豆粕現物、豆粕先物、滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

東京株式(短期)

五品 東新 [illegible]

寄値、高値、引値、安値 不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
新株	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
新紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

東北省の幣制立て直し
外資に據らずんば不可能

關外東北省の財政窮迫は今日に始まつたことではない。例の奉票といふ不換紙幣を濫發し當面の糊塗に努めた結果は遂に今日の如く一萬元臺を割るだらうとさへ觀測されてゐる。殊に昨今は對露抗爭のため兵を北邊國境に出動せしめつつあるの結果すでに二千萬元を消費し盡したりといはれる。而してこのまま國境に對峙して多營せんか更に二千萬元を必要とすべく奉天側としてはこの彌增す軍費を如何にせんとするか。國民政府は脚下の問題に沒頭して關外に顧みる能はず軍費の補給は絕無なりとせば東北各省の窮乏は推して知るべきであらう。

◇

今度に限つたことではないが奉天側としては紊亂せる幣制を改革し何とか財政の整理を行はざるべからずと倣し張作霖時代に王永江氏らによつて早くも計畫せられたのであつたが遂に何ら見るべきもののなく代々の責任者とは立て直しを迫られつつ結局は何ら施すべき術もなく推移し來つた。今度といふ今度も焦眉の急として何とか幣制、財政を立て直さねばならぬとされ濫發せられたる不換紙幣の整理、現大洋の發行など目論まれてゐるやうであるが整理よりも當面の支出に迫はれ折角の計畫も水泡に歸せしめらるることは遺憾千萬といはねばならぬ。

◇

東北各省は物資の生產において關內諸省と異り且つ年々歲々、非常なる勢ひを以て處女地の開拓せらるるあり輸移出額は却つて輸移入額を超過するあるを以て幸ひ尙いまだ今日の如き通貨統制を維持することを得てゐるけれども併し一般農商民が右の當然の結果として壓迫を蒙りつつあることは自明の事象である。すなはち時々刻々と下落しつつある不換紙幣を以て粒々刻苦の生產物を徵發的に交換せしめられつつあるのである。殊にかの官商筋の行動に至つては官憲の苛斂誅求以上のものの存することは一般の認むるところである。北滿方面において昨今、防穀令を布き穀物の搬出を嚴禁しつつあるにも拘らず例の官商筋に對しては密かに禁令を默過し暴利を獨占せしめつつあるが如きは結局、一般の農商民を虐める政府者の窮策といはねばならぬ。

◇

燒石に水のやうに一方には軍事行動をなしつつ他方に幣制の改革整理、財政の立て直しをやらうとすることは先づ不可能のことといはねばならぬ。若し東北當局にして眞に幣制を整理し財政の立て直しを行はんとならば尋常一般の手段にては不可能である。どうしても非常の決心を以て非常手段によるの覺悟がなくてはならぬ。すなはち三十億元を突破すると計數せらるる奉天票を回收するだけにても五千萬や七千萬の現洋を必要とすべく先づ一億元の現洋を以て奉票を回收し新に兌換の大洋票を發行するの準備となさんぐらゐの覺悟あらば必ずしも不可能事ではあるまい。その一億內外の現洋を如何にして手に入るることが出來るであらうか問題は實にその點に存するのである。

◇

出動せる兵士の給與などは或る程度までは物々交換的に支給することも出來るであらう。が併し眞に財政の立て直しを斷行せんとならば少なくとも當分の間、關外の保境息民といふ鐵則に立脚し一億程度の外資を仰ぎ外科注射により起死回生の非常手段を行ふの覺悟がなくてはならぬ。この非常手段に出づるの勇氣なくんば何時まで辯過するも東北省の財政立て直しと幣制の整理とは先づ不可能事とせねばならぬ。各官立銀行を併合し既發の不換紙幣を回收しやうとしても結局は不可能事に終るものと斷ぜざるを得ぬのである。」

明治神宮に參拜の出場選手（上）
神宮競技の序幕戰拳鬪試合（下）

ダリバンクの債權 支那側が沒收計畫
强硬反對する殘務整理委員を市政局が監禁せん

【ハルビン發】ダリバンク精算事務所を職權を以て强制閉鎖した支那側市政局は保管委員會に於て債權債務に關する一切の財產を調査中であるが廿六日はダリバンク殘務整理員カルーニン氏等と銀行公會室にて何市政局長が會見し

債權回收 に必要なる帳簿及び一切の財產を提示するやう要求したが、既にベルツ總裁歸國の際ドイツ儲款銀行に六百五十萬弗（一千三百金留）の債務引繼を了りダリバンクとして其權限なきことを說明した處何市長は「行政長官の命により保管委員會が整理するに當り故意に財產を隱匿するが如き態度に出るならば覺悟がある」と暗に拘禁し松浦鎭送りをも辭せない意を仄めかした、支那側は何とかしてダリバンクの

財產を握 らうとしてソウエート殘務委員を脅迫し或はスカして實を吐かしめやうと焦つてゐる尙廿六日の會見の際何市長は「敵國の財產を我國が沒收し且つ管理することは交戰國として當然の行爲だ」と述べた由であるが、ルカーニン氏は「國境方面に於ける衝突を以て交戰狀態にありと認めることはできぬ、又ダリバンクの設立は中國の法令により組織認可されたものなれば若し今回のダリバンク閉鎖が違法である場合、中央政府から正式の命令を以て處斷すべきもので地方官憲が任意に左右する命令を出すは不當である、しかもソウエートの銀行に非ず中國政府の合法上の銀行なれば

交戰團體 の財產として處理するは非法である」と反駁してゐる、然し支那側の脫法律的行動は理論を以て決定されるべきものでなく結局現在ソウエートの殘務整理員カルーニン、トルグルット、アルベリウイチの三氏は市政局長の意に服せぬとの理由で松浦收容所へ押送される模樣である

南征雜錄（21）
難波勝治

此の如くスエズとパナマの兩運河は、世界交通路の二大要衝を占據して居るが、それが均しく佛國人の創意に端を發し、而も遂に英米兩國の掌裡に歸したことは、之を史的に見て非常に興味ある現象であり、且それに依つて今後の國際的

經濟戰を トする事が出來る、十八世紀の末葉から十九世紀の初頭に亘る歐洲の外交は、英佛の覇權爭奪が中心だつたが、其うち最も著るしい事跡は蓋し東方經略の競爭であらう、一代の俊傑奈翁の活動はローマ帝國の再建を夢みて居たやうだが、國民的氣運から見れば世界市場に商利を得んとする經濟戰の現れであつた、この故に奈翁の歿後久しく內紛に惱まされた佛國は、奈翁三世の統治下に力を東洋に伸張せんと欲し、南河回航の貿易路を收攬すべくスエズ運河の開鑿を完成したが之れ亦

英國外交 の爲に其實權を奪はれて了つた、茲に於てか佛國民の注意はパナマ地峽に轉ぜられ一千八百八十一年以後十年間の努力を、新運河開鑿の壯圖に傾注したが、一千八百九十一年の打擊に依つて事業中止の已むなきに至つた、二億六千萬弗以上の經費を投下して、僅かに十九哩の工事を遂行するに過ぎなかつた不成績は、勿論其處に會社內部の紊根に本づく原因があつたにしても、環塔の列國をして最早輕々しく手を斯業に染むるの危險を思はしめた、唯夫れ此間屢々と發達し來つた者に米國がある

米西戰爭 の結果ヒリッピン群島を擁有した餘威を以て力を太平洋に伸ばすべく佛國の隊緖を繼承するに至つたものであるが、之に對して列强は疑惑の眼を以て迎ひ、中にはその遂に前計畫者の覆轍を繰返すに過ぎぬだらうと批評もあつたが、着手後惡疫の傳播勞力の缺乏等が傳へらるゝや、內外人の悲觀論は益々數多くなつた、尤もそれは米國の富源と其國民的意氣とを知らぬ者の臆斷で、運河開鑿の當事者が示した不撓不屈の奮闘力は勿論、工事所要の經費亦頗る巨額に上つたが、拮据十春秋一千九百十四年に至つて遂に能くこの新世界

未曾有の 偉業を大成したのである、斯うなると米國を擧つてその滿足はいふ迄もない、次で開かれたパナマ運河開通大博覽會の際の如き、太平洋は恰も合衆國が專有する湖沼のやうに吹聽されたのであつた、併しそれが僅に十五年を出でずしてスエズ以上の成績を擧げ得るに至るとは、神ならぬ身の誰が夢想したであらうか、一千九百十三年度に五千八十五隻二千三萬三千餘噸の船舶を通過させたスエズ運河に對し、一千九百十五年度のパナマ運河は、一千七十五隻、三百七十九萬二千餘噸の成績に過ぎなかつたが、彼の如き巨額の資力を投下して此の如き貧弱な數字を得たことは、何分にも「世界一」を誇らんとする米國人の響ではない、況んや完成早々勃發した

歐洲戰爭 後の趨勢を見るに於てをやで、世界の海運界が一に注意をこの鬪爭圈內に惹き附られた爲めに、一千九百十六年度のパナマ運河は、僅かに七百五十八隻、二百三十九萬六千餘噸の船舶を送迎したのみであつた、併し戰爭はそれ自身が一時的事態であるだけ、その各方面に及ぼす現象も亦た一時的である、否歐洲戰爭は之に依つて歐洲各國の勢力均衡を破壞し、一層廣義な國際關係にまでそれを擴充せねば置かなかつた、これは夙に世界文明史が證明した必然の趨勢で、ローマ帝國の倒壞が歐洲諸國の競爭場を、地中海から大西洋に若くは

印度洋に 轉嫁せしめたやうに、十九世紀の文明はその中心を大西洋から太平洋に移動せしむるに至つた、この激變は海運界殊に下の現象から評すれば、歐洲と東洋とを連結したスエズ運河の重要味を、歐米亞の三大市場を串貫さるパナマ運河に移轉したことになるのである【寫眞はコロン市のストレンジャアスグラブ】

當外れの市政局
債務の棒引すら不能

【ハルビン發】ダリバンクの整理で少くとも相當の金が手に入ると考へた支那側何市政局長は既に財產は一切權利を第三者に讓り渡して了つてゐたので憤慨し、せめて市政局の債務だけでも此際うまく棒引にしやうとしたのが不成功に終り「回收した金があれば商民に貸付をする」と稱してゐる、市政局長としてはダリバンクの財產管理は六萬十萬のヘマであつた尙何玉芳氏はダリバンク財產買收で軍資金の一部を捻出しやうとの考へもあつたらしいと

絕對無抵抗で打倒勞農の命令
國境支那軍司令迷ふ
招募兵は一日僅に數十名

【ハルビン發】「戰爭してはならない、嚴重警備だけはせよ、打倒赤色帝國主義のためには戰へ、東鐵は回收せねばならぬ——老毛子（ロシヤ人）は何でもない、然し干戈に訴へてはならぬ」斯うした命令が東北政權から發布され、學生軍が敵愾心を煽動し命令を出す方はよいが之を受取る方の吉黑司令官は「結局どうすればよいのか」と其指揮に關して迷はされるだから兵卒中には面白い掠奪も思ふやうに出來ねば實彈を買つて氣勢を添へることも許されず多營準備はしたが寒氣で辛抱が六ケしい最近逃亡するものが多い、これで第十五、十七の各旅を始めハルビンでは赤旗を振り廻して募兵に努めてゐるが却々應募者が少ない一日僅に數十名が關の山で招兵係も手古摺つてゐる

朝鮮の病害蟲豫防補助費

【京城發】南鮮方面では旱魃により稻作はじめ農作物の被害激甚を傳へられつゝあるが、擣てゝ加へて松毛虫の被害も南鮮地方が猛烈を極めてゐる、本年度本府支出の病害蟲驅除豫防補助費を見ると忠淸南道は八千百九十圓に達し、京畿道は四千七百九十圓、全羅南道は三千七百四十圓、忠淸北道、慶尙北道、黃海道、平安南道が各二千圓臺、慶尙南道、平安北道は千圓臺で江原道五百十圓、全羅北道百六十圓が最低であるが、この補助額合計三萬圓に上つてゐる、尙頭の忠淸南道では三日間の驅除デーに全道で（論山郡を除く）三萬石の松毛虫を蒐めたといふから、その被害の凄じさも想像に難くないわけである

哈市々政局で上水道計畫

【ハルビン發】哈爾賓市政局にては八分利付市債二百萬元を發行し上水道を敷設する計畫であると云ふ、額面は百、五十、十、五の各元四種であるが一般商民の財產に應じ募債する意嚮で總商會側の諒解を求めたが、着工は來年解氷期から開始したい希望であると目下精細なる調査をしてゐる

蛟奶運煤支線
吉林省有と決定

【吉林發】吉敦線蛟河驛から奶子山炭鑛に通ずる三十支里の蛟奶運煤支線は元來日本側よりの借款により敷設された吉敦線とは趣きを異にし純然たる中國資金を以て敷設したものであり且つ吉敦鐵路は支線を敷設する權利を有せぬものであるとの理由で、今回吉林省の省有鐵路と爲し之を吉海鐵路局に於て管理せしむる事とし同時に之を吉林省有蛟奶運煤專用鐵路と命名したと

滿日地方版

蛙鳴集
奉天醫大助教授 辻忠治

十五、古典十題

原璧奉趙

璧は秦が十五城を以て代へんとせし璧玉なり、藺相如秦の言の信ず可らざるを知り己の力により璧玉を取戻したるは史の記する處なるが此意味より原璧奉趙の四字を用ひて借りたものを奉還する意を表はすに至る、璧は又辭の意味に用ひらる、晉太子重耳曹に赴く、曹宰相僖負羈夫人彼の双脅(肋骨が二枚よる成るか)を見んとし一日彼を招待入浴せしむるに果して實なり、夫人敬愛感々加はり或時璧玉を以て彼の碗中に置く、重耳辭して受けず、是により敬璧、奉璧、璧還は皆辭退の意を表はすに至る

圖窮匕現

物事の窮極に達するを云ふ、風蕭々兮易水寒、燕の荊軻秦始皇帝を刺さんとして燕より秦に獻ぜんとする都城の一卷(圖面)を携へ秦始帝に近く、偶々同行の年少秦舞陽膽怯え意の如くならず、荊軻豫じめ卷中に藏せし匕刀を以て帝を刺さんとし遂に果さず

南山

南山を以て慶賀の意を表するは詩經の天保詩より來る、詩に曰く如月之恒、如日之升、如南山之壽、如松柏之茂、別に南山集と稱するものあり、是は清朝の時安徽桐城縣人戴名世が乾隆帝の其妹を納れて妃となした るを諷したる詩集にして、事虎威に觸れ戴名世は刑に坐す、春秋の時衛宣公の第二女文姜美蓉の姿あり兄諸兒(僖公の世子)深く之を愛し遂に亂倫の行あり、時人「南山崔々、有狐綏々……」の詩を作つて之を笑ふ、戴氏南山集は此故事に因りたるものなり

晦、朔、望

晦は晉灰なり、火の消えたるを灰と云ふ、月盡くる亦之に似たり故に晦は月末三十日を意味す、朔は晉蘇なり、月死して復蘇る即ち月初の名とす、望は十五日にして滿月の時なり、此時日は東にあり月は西にあり互に相望むより起る

結草銜環之恩

晉將魏顆の父死に臨み遺言する に其妾の殉葬を以てす(當時殉葬の風盛なり)魏顆其非を論じ父命に背き其妾を助く、斯くて一日秦將杜回と戰ひ危ふきに瀕す、忽ち一老あり草を結んで防備を嚴かにし大に秦軍を破り遂に杜回を生擒せり、此老こそ彼の妾の父にして(此時既に死して陰界にあり)我子救命の恩に感じ密かに魏顆の危殆を助けたるなり、結草の恩此處に起る

漢代楊寶庭にありて遊び一雀傷を帶て倒るゝを見憐れみ歸りて醫藥を施し之を助けたり、數年の後一女訪ね來り一包を楊氏に贈る、楊氏故を知らず固辭するに少女肯かず、已に門前を出れば小雀となりて飛び去りたり、楊氏始めて往年の事を思ひ起し、包を開き見れば中に金環あり、蓋し雀が恩を報じたるものにして楊氏は此金環により遂に富貴の境に達するを得たりと、黃雀銜環の恩此處に始まる後人臣が天子の賜を辭するを詠みたる一詩に「非是微禽敢辭惠只愁無處覓銜環」と

腰纏十萬貫、騎鶴上楊州

昔三人各々志を述べる、或者は楊州の刺史(楊武始めて之を置く一地方の督撫なり)たるを願ひ、或者は富貴を願ひ或者は鶴に跨して昇天するを願ふ、即ち仙人となつて顯官富貴を兼ぬること

作伐

詩經に「娶妻如何、非媒不得、伐柯如之何、非斧不克、執柯伐柯其則不遠」と柯は斧の柄なり、斧の柄を作らんため斧を用ふ、即ち伐柯斧子柄去、砍斧子柄なり、妻を娶る亦斧なかる可らず、其斧たるや媒なり、作伐は結婚の仲介と譯す可し

煮豆燃萁

三國の時曹丕弟植を害せんとし七歩の間に詩を作らしむ植即吟して曰く「煮豆燃豆萁、豆在釜中泣本是同根生、相煎何太急」と丕感じて之を釋す、豆は豆萁なり

椿萱

山中椿樹あり、八千歲を春とし八千歲を秋とす、父の長壽を椿樹に譬ふ、萱草と云ふものあり、人之を食へば歡樂を覺え憂悶を忘ると、婦人孕める時其花を帶べば男を生む、萱は母なり、又椿庭、萱堂とも云ふ

考妣

父死すれば考と云ひ母死すれば妣と云ふ、考は成にして既に事業を成就せしなり、妣は媲にして能く父の美に配するなり、曲禮に曰く王父を祭つて皇祖考と云ひ王母を祭つて皇祖妣と云ふ父は皇考母は皇妣と、元の大德年間皇を改めて顯となす、即ち顯考、顯妣なり父死すれば自から孤子と云ひ母死すれば哀子と云ひ、父母共に死すれば自から孤哀子と云ふ

奉天

愛すればこそ 前科者と駈落した 妻の搜査願

夫との間に四人の子供がありながら前科者の男と駈落した不貞腐れの妻を愛すればこそ、わが子可愛いければこそ夫から妻の搜査方を警察に願出た哀話がある、京城櫻井町一丁目七番地中山寅太郎妻かめ(三七)は夫の目を忍び同地に居住する川上某と密通してゐたがいつしか

噂の種

となり居ても立つても居られず今年九歲になる秀子を伴ひ川上と手に手を取つて奉天方面に駈落したので廿九日奉天署に之が取押へ方通知があつた、寅太郎は乳呑子と五歲になる女の子と長男を抱え途方に暮れてゐるが子供を思ひ又川上といふ前科者に連れられて行つたので何時捨られるかも知れないといふ妻を思ふ處から是非搜査して貰ひたいと願ひ出たものであると

奉天輪組が 順次共同仕入へ

奉天輪染組合事業部では最近各方面に亘つて活動し好成績を擧げてゐるが就中共同仕入に對しては一層努力し顧客に便宜を與へてゐる元來該同仕入は各商店で事情を異にしてゐる關係上急速な實現は困難であるが差當り消耗の共同仕入所謂包紙、テープ、ゴムバンド ノシ等を行ひ順次共同仕入に進む方針であると

家出娘の 結婚不服 親から保護願

原籍福岡縣大牟田居住中川武一の長女中川みえの(一九)は本年三月福岡縣立山門實業女學校を卒業し滿洲における郵便局の事務員として就職のため九月中旬親の金百五十圓を拐帶し無斷家出し渡滿したのでその搜査方を各方面に願ひ出てゐたものであるが、みえのは開原郵便局に勤務してゐる同窓生森よし子の許を訪れ職を探してゐた、しかし同地ではこれといふ適當な處がないので營口に赴き古川きくよの宅に立寄り職を求めてゐた、そこでもこれといふ職がないので更に方法を換へ九月廿二日奉天に來り某氏の宅で女中奉公をしてゐた、一方國元ではみえのの所在判明の通知を待ち構へてゐた折から十月廿八日みえのは奉天から大連に行き某と結婚の式を擧げるといふことを聞き込んだ、その父親中川は「みえのの結婚には不服がある」といふて保護方を奉天署に打電して來た之がため奉天署では特に奉天を去り大連で芽出度く結婚式を擧げんとするみえのを召喚し保護を加へてゐる、その親は一兩日中に奉天に來り引取つて歸鄕する筈である

强盜逮捕の 巡捕を表彰

去る廿六日夜彌生町八番地支那雜貨店李會之方に侵入せる强盜を勇敢にも大格鬪の上逮捕せる李國田巡捕に對し廿九日關東長官から金二十圓を贈りその勳功を表彰する處あつた

町の便り

奉天商議では廿九日午後三時から議員會を開き旅行趣間幹に關し野添書記長の出張調査報告ありその他旅商團に關して打合せをなす處あつた

◇ 奉天春日公園內の公衆電話は季節の關係で利用者減少したゝめ本月限り閉鎖する事になつた、なほ平安通方面の發展に伴ひ公衆電話の必要に鑑み奉天局にて中華商務會角に新設すべく目下据え付工事中であるが來月初旬頃には完成する見込である

◇ 去る廿一日より賣出された割引勸業債券は好人氣で郵便局に割當てられたる債券は既に全部賣切となつたと

◇ 今月中旬から市內各商店に於て歲末大賣出しを開始したが、今回は現大洋の低下せる關係上購買客が著るしく減少して居るので高に於ては昨年と大差なからうとは

◇ 一兩日中に歸南する筈であつた周龍光氏は當分出發を延期したと

◇ 沙河附屬地居住劉中安(二〇)は廿八日十五列車に郵便を出しに行つた歸途、線路を橫切らんとして上り二百六十八號貨物列車の機關車に跳飛ばされ左足を切斷され直に滿鐵陽病院に擔ぎ込み應急手當を施したが同日午後十時頃遂に死亡した

人事

▲畑關東軍司令官 廿九日夜歸旅
▲齋藤滿鐵理事 廿八日歸連
▲下津奉天鐵道事務所員 廿九日開原へ
▲石原關東軍參謀 二十八日過奉旅順へ
▲三浦外事課長 廿八日夜歸旅
▲大谷安東領事 二十八日過奉大連へ
▲周四洮鐵路局長 廿八日來奉

畑司令官が獻上する鷹 きのふ旅順博物館動物園で

熊岳城

農業實習所 第一回修了式 廿九日盛大に擧らる

既報の如く熊岳城農業實習所第一期實習生修了證書授與式は二十九日午前十時より同所講堂にて擧行されたが來賓は保々地方部長、松島農務課長、西村地方事務所長、三田村營口商業學校長、三田村營口商宗公主嶺農學校長以下三十餘名にして一同席定まるや所長小寺敬介氏の式辭君が代勅語捧讀等型の如く終り、石原指導員の學事報告、修了證書授與あり所長の訓辭に次ぎて仙石滿鐵總裁の告辭・來賓福島地方委員議長の答辭等萬感胸に迫るあり、最後に實習生總代北田三郎の答辭・修了生總代宮原道明の送辭、修了生總代北田三郎の答辭等萬感胸に迫るあり、最後に渡邊試驗場長の祝辭に新しき首途の勇士も一層力づき各所よりの祝電を讀み終るや、在所生總代宮原道明の送辭・修了生總代北田三郎の答辭等萬感胸に迫るあり、最後に同退場記念の撮影をなして祝賀宴に移つた、因に今回の修了生は三十三名にして中

七名は 新に蓋平附屬地內に六十町步の新開墾地を得て獨立經營に入り、農事會社に六名、金

鞍山

大孤山採鑛所の 作業再開す 廿九日御祓式を行ひ

大孤山採鑛事務所では二十九日午前十一時から梶野神官を招き梅根製造課長、石礦事務課長、久留島採鑛總局長其の他所員多數參列の上被害現場に於て嚴肅なる御祓式を行ひ同日より從事員の出勤も平常に復し作業を開始した

編纂李家屯一名、農園經營に從事し尙實地の體驗を踏んで新しき道につかんとする者十一名、兵役に服する者二名、その他六名はなほ研究生として同所に止まる事となつた

北陵會議で東北省の對露對西南方問題の態度が決定するなんて各方面から期待されて實は東北幹部南方代表懇親會だと時局をそらした話▲まさかさうで實際に於て東北省の出席してゐる本人でさえ知らない……では東北不首尾に終りました係はる事▲南北の懇親會で胡麻化したり云ひわけしたりするなどは流石日本側には見られない所謂支那式外交振り▲元熱河の都督を勤めてゐた闞朝璽氏はその後奉天小南關の自宅にあつて自動車や金物商の販賣に努力したら僅か一年餘で百萬圓の利益が揚り▲それで今度は三百萬圓の資本を以て商埠地五經路に一大銀行を建設する計畫を進めてゐるさうだ▲これでは主席も都督もその限りにあらず、一切の行政事務をふり捨て個人營業に汲々として努力してゐるのも無理はない▲張學良氏は又も翟玉席に對し主席の取扱に係る一切の事務を處理し辭職を勸めたといふことだ學良氏も餘つ程翟玉席が嫌ひと見える

明治節拜賀式

目下募集中であるが二十八日數島町質屋宮田レキがイの一番に金十圓の寄贈方を申込んで來た

鞍山小學校では十一月三日午前九時から講堂に於て明治節拜賀式を擧行されるに付多數參列されたいと

警察定期召集

鞍山警察署では二十八日午前九時から定期召集を行ひ例に依り署長の訓示、點檢操練武道があり終つて松木署長は十數名の警官と共に鞍山附近部落の實情に就て視察する處があつた

淺川氏社葬參列

大孤山の殉職者淺川柳作氏の社葬は二十九日大連に於て執行されたが鞍山からは振興公司代表として事務係主任吉川恭氏が赴連列席した

劍道進級者

滿鐵運動會鞍山支部道場の青年劍道進級者は左記二十三名にて十月一日附を以て三十日左の如く進級證書を授與された

△一級 北原廣吉、伊藤忠房、中山九十九、中村正德、田邊鶴雄
△二級 內田正記、加藤貞、橋浦喜平、鮫島盛藏、山口照正、田中甚藏、和田寬人
△三級 安田信一、今津光次、山根正直、藤井秋次、中內三十四、佐藤義三、木村正一、安田清正、保唯義
△四級 上山德重
△五級 川畑庄三郎

高柳氏歡迎句會

朝鮮俳句界の重鎭にして俳誌かささぎの主幹である高柳草舵氏は滿洲行脚の途三十日來鞍したので一洗吟社及あしかび吟會主催の下に同日午後七時から扇屋旅館に於て歡迎句會を催したが參會せる同志十數名にて盛會裡に十一時頃閉會した、因に高柳氏は扇屋に一泊の上一日朝遼陽に向ふ

市井雜俎

◇ 童話家水谷まさる氏は來る十一月八日來鞍小學校講堂にて於て童話會を開催すると

◇ 修養團鞍山支部では二十九日午後七時から支部會館に於て向上會を催したが上地直水氏の有望な講話があり頗る盛會だつた

◇ 十一月二日來鞍製鐵所を見學する北京語學校生徒四名は同夜赤城町滿鐵社員俱樂部に於て演說會を開く由

◇ 實業協會では二十九日午後一時から實業會堂に於て役員會を開き會堂建築費收支報告其の他に就て協議する處があつた

人事

▲北京同學會語學校生徒四名は製鐵所見學のため二日來鞍の由
▲駐日ポーランドライヒマン少佐製鐵所視察の爲め近く來鞍の筈
▲三菱造船所小崎一男、尾崎靜也兩氏 二十九日來鞍製鐵所を視察

開原

鐵道警備 中日懇談會

奉天鐵道事務所主催の鐵道警備中日懇談會は既報の通り二十九日正午より福賓棧にて開催日支六十餘名來會盛會を極めた

明治節祝賀

明治節の佳辰に當り祭典拜賀式祝賀會等左記により擧行のことに決した

午前九時 開原神社にて祭典
午前十時 小學校にて拜賀式
午前十一時 公會堂にて祝賀會

兒童と婦人講演會

水谷まさる氏の講演會は二日午後一時より小學校に於て兒童の爲めに童話會、午後六時半より公會堂に於て婦人の爲めに講演會を催す事に決定したが一般男子の來聽を

以前開原は溫度を示し大連方面に比して約七度の大差を見てゐるが大體に於て氣溫は頗る不順にて健康には最も惡影響のある季節である、之が爲め昨今呼吸器病患者頗る多く滿鐵醫院は內科小兒科共に滿員の狀態であると

も歡迎すると

菊花展覽會と 林檎甘藷卽賣

菊花展覽會は既報の通り滿鐵俱樂部に於て一日午後二時より審査會を催し二、三の兩日午前九時より午後四時まで一般の觀覽に供すると、尙同會場に於て林檎と甘藷を廉價に卽賣をなすと

山口、下津兩氏來開

山口奉天鐵道事務所次長は驛施設狀態調査のため、下津同所庶務長は中日懇談會に出席のため二十九日十一時五十四分着特急にて來開

淸水局長送別會

淸水郵便局長の送別會は既報の通り二十八日午後六時二葉に於て開催せるが、日支有志五十餘名席定まるや川崎所長は一同を代表して惜別の辭を述べ淸水局長の答辭あり各亭の美妓酒間を斡旋し近來稀な盛會にて九時頃散會した、因に同氏は來月二日ごろ出發歸國の豫定だと

坂井司法主任赴旅

開原署司法主任坂井警部補は旅順法院會議に出席のため二十八日二十時二十六分發列車にて出張

營口

營口醫院移轉

營口醫院は過般來新築本院に移轉中であつたが愈々二十七日醫療機械藥品其他一切の移轉を終へ新館にて治療を開始し舊館は同時に閉鎖した

明治節拜賀式

十一月三日の明治節は同日午前九時から十時まで領事館に於て拜賀式あり十時半より小學校に於て擧式十一時より營口神社に於て明治節祭十一時半より公會堂に於て奉祝宴ある筈

瓦房店

兒童唱歌劇會 小學校で開く

瓦房店小學校にては來る十一月三日全校兒童の唱歌劇會を開催し父兄一般に參觀せしむる由

松田春雄氏

當地草分時代より居住して幾多公共事業に努力した藥種貿易商松田盛進堂主人松田春雄氏は二十八日突然狹心症にて死去した

本溪湖

溝口次官視察

溝口陸軍政務次官は鮮滿駐箚部隊狀況視察の爲め三十日來溪の筈である

高橋參謀視察

關東軍司令部附高橋參謀以下若干名は太溪湖附近戰蹟見學の爲め來溪終つて撫順方面に向つた

岡村氏長逝

礦林事業に努力せし安奉線祁家堡岡村彌太郎は廿程敗血症にて死亡せしが支人と提携して斯業に從事し業半にして長逝せしは斯界の爲めの損失であつて一般より惜まれて居る

齋木氏令息逝く

神官齋木隆光氏長男之春さんは病臥中の處藥石効なく逝去した爲に夫人を喪ひ今又此不幸に遇ひ同情に堪へぬ

貔子窩

李楊官道を 復州に延す

管內交通と將來を期待されてゐる李家屯陣家發展の爲め設けられたる復州徐家大房方面に官道を新設の筈であるが實現の曉には一般部民の便宜甚大であらう

同地より楊樹底に至る官道は、目下工事を急いでゐるが年內には完成の筈で關東廳は更に楊樹底より

日本一周旅行家 柴野氏講演

全日本一周旅行家柴野香久氏は二十七日正午來貔翌二十八日午後七時より公會堂に於て講演をなした同氏は昨年六月十日時の記念日を期し茨城縣古河を出發、南は臺灣北は樺太四千八百里を踏破し元氣にて旅行に關する體驗談を講演したが、講演後同所に於て活動寫眞があるのと主催者側の出席が遲いため約一時間開會が遲れ一時間餘にして閉會したが時間の勵行はしてほしいと一般の非難が高かつた

高等科生筆記試驗

當地警務課員の高等科生筆記試驗は來る十一月八日同支署に於て施行の筈

金州

金州青年團 團旗作製

當地青年團に於ては去る九月一日より一週間の間勤儉週間を實行して得たる獻金と一般有志の共鳴して得たる貯金の自發的獻金とに依り近く團の表徵たる團旗を作製することに決定した

故王氏の葬儀

故王永江氏の親父葬儀は來る十一月十九日、二十日の兩日に亘り自宅に於て執行さるゝ筈であるが、旅大方面及沿線の一般參列者は二十日正午に參列爲されたしと

長春

愈よあすから 徒步週間を實施 長春の教化聯盟で

長春教化聯盟は健康增進節約第一をモツトーとし剛健の意氣を養ふ爲め十一月一日から七日まで徒步週間と定め徒步を奬勵するに決した因に十一月一日の國民體操デーは旗揭揚國歌合唱皇居遙拜神社禮拜の順序だと

公學堂學藝會

長春公學堂では來たる十一月一日が創立記念日に相當するので午前九時半から同校で兒童の學藝會を催すと

警務定期巡閱

中谷關東廳警務局長及び西山警務課長は定期巡閱の爲め二十九日十三時十分發列車にて來長したが三日間滯在すると

ボーイが 賊を手引

范家屯に於ける邦人特產商西村萬吉及び店員野間を殺害し現金一萬圓を强奪した犯人に關しては主犯人等が附屬地外の奧地に逃走潛伏してゐるので手がつけられないが支那側公安局と協力して犯人嚴探中である、目下の所共犯容疑者を取調べてゐるが茲に奇怪とも云ふべきことは同家のボーイが賊の侵入當時手引した形跡あり且物音を聞いて妻女がかけつけた時にはこ奴は賊と一緖になつて主人西村を毆打してゐるのを目擊したので警察當局はてつきり共犯者と認め嚴重取調べてゐる

接客業者健康診斷

長春警察署は十一月上旬接客業婦女の健康診斷を行ふと

氣溫低下し 病人激增

北滿長春の氣候は早くも寒期襲來し昨今は零下三度乃至五度の平均溫度を示し大連方面に比して約七度の大差を見てゐるが大體に於て氣溫は頗る不順にて健康には最も惡影響のある季節である、之が爲め昨今呼吸器病患者頗る多く滿鐵醫院は內科小兒科共に滿員の狀態であると

鐵嶺

鮮農水災救濟金 千六百圓に上る 鐵嶺開原兩地にて

鐵嶺領事館管內殊に鐵嶺、開原兩縣下の水害罹災鮮農救濟金は既報の如く領事館を始め鐵開兩地各機關が主となつて募集に奔走した結果總額一千六百九十五圓六十五錢を得たるが此分配方法に就ては愼重萬全を期する必要あり二十九日午前領事館に於て各機關代表者の協議會を開催熟議の結果去月罹災直後阿部警部補一行が實地に就き踏査せる詳細な被害報告書を基礎とし罹災民を甲乙丙の三等分し被害程度に按分して救恤する事にしたる尙交附の方法は各地罹災民より各地代表者を選び委任狀を持參すれば鐵嶺鮮人民會或は開原城內警察官派出所八棵樹派出所最寄の救濟事務所に於て交附を爲す筈、猶罹災者に對しては當領事館より別に外務本省に救恤金交附方申請中なるも未だ到着せず多分十一月下旬頃に交附されるやうで金額は未定なるも他地方に比例して二萬一千二三百圓位の交附を受けられるであらうと鐵開兩地義捐金は

△第一回募集 鐵嶺領事館員百五十圓、鐵嶺鮮人百四十三圓、開原鮮人百二圓六十五錢
△第二回募集 鐵嶺四百十二圓二十六錢、新臺子十一圓、亂石山八十錢、平頂堡十圓八十錢、得勝臺一圓、開原八百六十圓十八錢總計一千六百九十五圓六十九錢

滿鐵俱樂部 近く竣工 設備は理想的

鐵嶺に過ぎたる物と言はれる程に立派な建築に成る鐵嶺滿鐵クラブも愈々近く工事完成の引繼ぎを見る筈であるが設備外觀共に鐵嶺不相應の建物でそれだけに經營と維持方法に苦心を要するであらうと思はれる、內部は階上を日本間とし三十人位の收容力あり小宴會は樂に催され階下は玄關の左側を娛樂室右側を談話室食堂炊事室その奧は大集會場兼武道場で舞臺もあり三百人は收容が出來活動寫眞や小演藝は催され各室ともスチームが通じ庭には大弓射場が設けられ花壇なども出來る筈同館は來月中旬頃開館となる模樣である、尙鐵嶺一般市民の希望としては萬屬の料理部を置き來客の際など料理屋に案內して藝者末社を侍らせるなどの舊習を除き大にクラブを利用し時節柄緊縮節約の實を擧げたいと言つてゐたが經營者の方では却つて便利すぎて結局一般の負擔を重からしむる事あるやも知れず斯くては滿鐵の趣旨にも反するといふので專屬料理部設置といふ事は當分見合せ只簡單に珈琲ビール果物位の需めに應ずる事とし宴會其他料理の必要な場合は隨意外部から取寄せる方針であるらしいが追々と經營維持の確立と共に改良されて行くであらう

經理學校入試 優秀合格

關東倉庫鐵嶺支庫附林上等計手は過般施行されたる經理學校入學試驗に日本全國百數十名の受驗者中より優秀の成績を以て合格した全滿洲で只一人の合格者で近く上京入學する筈と

東洋棉花主任更迭

當地東洋棉花出張所主任高田林雄氏は今回大連支店に榮轉の旨發表され來月下旬赴任の由なるが氏は着任後未だ十ヶ月日尙淺きも公私の爲めに盡瘁少なからず離鐵を惜まれてゐる

領事館の執務時間

當地領事館では一日より執務時間を午前九時より午後四時までに變更すると

第五回 滿日勝繼碁戰(勝三回目)

先(湯淺氏二回)相先先番 湯淺唯二氏 乙部勇氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【1】—

▲●●●●●
一八の四 五八の十五 九タの十八 三ホの四 一七ヌの十六 一一ヌの十六
○○○○○○
二ヨの三 六ヨの十六 一〇ルの十七 一四レの九 一八ルの十六
●●●●●
三レの十五 七タの十七 一一タの十四 一五ハの十一 一九ヌの十七
○○○○○
四二の十七 八ヨの十七 一二レの四 一六ホの十六 二〇ヌの十五

國際四段講評 本局に於ては甚だ惡し白六の手を以て右上隅(い)の方に應るべきであれば黑十一緩し直に十六に掛け白(ろ)黑(は)白普通のことく(に)に飛ばゞ黑は(ほ)押し白(へ)黑(と)白(ち)黑(り)白十七のとき轉じて十三に締るべし右手順中白若し十七の行びを以て廿に締ねなば黑は(ぬ)に出で白(る)のと黑は一旦(を)の方より切りを試むべし白の廿と二段綱ねせし關係上止むなく(わ)の方に拓かざる可らず依つて黑は(か)に預けを利かし此の隅に和益を收める後十七に切り白(よ)黑(た)と打ふべし何れにしても黑の外勢雄大なるに反し白六以下廿迄の三箇所上屋に築くものにして其の愚形や論を待たず白十二、十四は十六に尖きさる可らず黑十三、十五共に前述の手順をふむべし、黑十七、十九の趨向事を好むもの黑として(れ)の大場を占むべし

藥は信用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候
沿線其他遠隔の御住居にて御買求めに御不便の
御用は當局通信販賣部を御利用下さいませ
御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候

大連市伊勢町二十二番地
伊勢町藥局
局主藥劑師 林房吉 電話六八二四番

商標

冬……冬
ほどなく參ります

寒い寒い滿洲の冬が
まづ健康と…………まづ品質
常に新型と嗜好にしつくりと
着心地良き洋服は
まづ定評ある坂本で

目標は顧ふ身になつて
當店の弊＝一貫始終
■生地の吟味
■技工に丹念
■價格は勉强

坂本洋服店
大連市信濃町四五番地
電話二〇七〇番
振替大連二三一番

（迎歡券品商合組入輸）

私しや備前の岡山生れ…
ぢびゑ病氣はまだ知らん
●いぼぢ、きれぢ、ぢろう、
●だつこう、ぢ出血、ぢの痛
ぢ
奇効藥價
返金ス
如件

注意
ぢノ手術ハ肺病ヲ來ス恐アリ手術後ニケ年ニ再發ス又子孫ニ遺傳ス他ノ外用藥下痢剤ニアラズ
送料十錢滿外四十錢
專門家傳藥
說明書無代進呈
定價七日分貳円、十五日分四円
切らずやかずに根本的に
のんでなをる家傳藥

滿洲代理店
大連市若代町西廣場南詰
肛門藥商會

宮家御採用品
ピースストーブ
臭無煙無回一日一投炭

群雄割據す
覇者は誰？

元賣發總洲滿
行洋羽鳥
大連市近江町八番地電話5168

暖器の解決
本器にあり

PEACE No1922
HHSW

型錄進呈

RIUKAKUSAN
The Cough and Asthma
Good Medicine
（登録商標）

龍角散

たんせきぜんそく

龍角散あり、形の文明に負ても名藥に負ず！

呼吸器學の原理及び臨床醫學の證明する通り、たんせきぜんそく藥は刺戟の強い鑛化藥では不可せん。藥質は軟く、爽に、而して速効のある事を理想と致します。同時に亦、肺炎、肋膜炎、肺結核への變症を防止する事が肝要とされて居ります。此點に於て我が龍角散は最も安全確實で、長年の治療成績は殆ど斯道に於ける最高標準となりつゝあります。

龍角散著効表

（一）たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
（二）ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人
（三）せき頻りに出て夜中オチオチ眠り兼る人
（四）流行感冒より起るたんせきの人
（五）肺病にて常に力なきせき出づる人
（六）たん臭氣を帶び時々血の交る人
（七）百日せき又は痲疹せき、小兒のせき一切
（八）音聲のかれ咽喉のいたみ胸の痛みの人
（九）その他呼吸器疾患すべてのたんせきの人

全國藥店にあり

定價（四日分 三十錢　八日分 五十錢　十八日分 一圓　四十日分 二圓　六十五日分 三圓）

本舗
東京市神田區豐島町
藤井得三郎
振替口座東京九一番
電話浪花（長）九二〇番　八〇五番

紐育のパラマウント劇場

5―1

文藝

秋・旅の不平

杜來兒

人世行路に何の憹みの無い身なら、旅ほど面白いものは無い、私も學生時代から獨身の頃は、折あれば第二の故郷東京から關東、東北、關西と到る處遍歴したものだ、雪の榛名に登つたり、夏の北陸七十二驛を徒歩で跋渉したり、或は出湯の宿に風流を語り、美人の京都、名古屋、新潟などに美しい夢の幾夜かを過したこともあつたがそれらは今は昔の語り草、安月給取の四十男となつた今では、旅は憂ひもの、辛いものの哀愁を味はふばかりだ。

× ×

この間、社用を帶びて、往路は奉天、安東、京城、釜山を經て門司へ、復路は門司からうらる丸で歸連した、氣散じな物見遊山と違つて、まさか浮いた氣分にもなれないが、それにしても餘りに物憂い、慌しい旅ではあつた、時間と金のまゝならぬせいもあつたが……、そこで旅行中に感じた色んな印象、否不平をこゝに爆發させる

× ×

列車に乘つて不快に思ふのは、チツプの有無、多寡によつてボーイが旅客を差別待遇すること、食堂車の獻立の拙さなどであるが、これは料金黒潮たる今の世では必然の現象か、朝鮮線の列車内で、寢臺車ボーイが寢臺券を持たぬ乘客に對して「こゝに寢臺を取るのです、早く向ふへ行つて下さい」と突慳貪に言ひ放つてゐたのは、餘りに非道いと思つた、そして大多數はパスをもつてゐる一二等客の豪慢不遜な態度はいやぢやありませんか。

× ×

滿鐵や朝鮮線の列車は内地のに比べて設備は整つてゐるとはいふものゝ、列車内のホコリの多いこと、之から先き溫度の調節の不均衡なこと、何とか工風のありさうなもの、

× ×

いつも眼を惹くのは驛名の横書きだ、元來上から下へ書くやうに出來てゐる漢字や邦字を横書きにするのが變則であるのに、往々左書き、右書きで言ひ爭ふ人々のあるのが可笑しい、全く本末顛倒の爭ひといふもの、

× ×

各驛路に見受ける明治三十七八年役戰跡の掲示板は莫大な國帑と幾十萬の同胞を犠牲とした國難を想起せしめるが、ロシア人や支那人其他外人の眼には如何に映ずるだらうかといふことである」

× ×

關釜聯絡船内や安義國境でいつもイヤな思ひをするのは、稅關の檢査だ、人を見たら密輸犯人視する稅官吏の態度は、疑ふ探偵心理の然らしめる所だらうが、斯く見られる眞面目な旅客にとつては不愉快極まるもの、

× ×

朝鮮から一衣帶水の内地の風光は、全く一幅の好畫圖、その上旨くなけれど色んな名物あり、モガモボの外に、朴訥な田紳が居り、勤勉なる女勞働者もゐる、更に一層懐しいのは下關では源平の史跡日清談判の春帆樓などがある、近來外客誘致を滿洲でも唱へられてゐるが、戰跡のみでは、あまりに資料が貧弱であるに困らう、

× ×

大連と内地航路船も改善されて來たが、三等客を今少し優遇する方法は無いものか、また時間と船の位置を表示する方法を考へてはどうかと思ふ、聞かずとも眼で知らんと欲する所を知らしめるのが旅客に忠實なる所以だから……

マダム「X」と語る

津無字曲

第四夜

——今晩は。今日はもうあの人の事は言ひっこなしよ。

——ぢや、何かもつと新鮮な話をする事にしませう。××子と言ふ女優さんがこちらにゐる事をご存じですか。

——新聞で見るには見たけど、まだゐらつしやるの?。

——どうです。滿洲襲としては素張らしく新鮮な話じやありませんか、

——だつて、まだ妾はその新鮮な中味はお聞きしてないじやないの。

——さう。全く聞けば、とてもじやないが嬉しい話なんです。あの人は、つまり滿洲にお婿さがしに來たのだと言ふ噂ですが、その噂からして愉快ですね。巷説に據れば×子氏は滿鐵社員の某氏と見合さへしたと言ふんです。

——まあ、だつて其の某氏つては隨分物ずきだとしか思はれませんわ。

——物ずき?だが僕には滿更さうだとばかしは思へませんよ。あの豐麗無比な女性を專有する某氏を羨み度いとさへ思へますよ。がその愉快な話と言ふのはそればかりではないんです。これも巷間傳ふる所の噂に過ぎませんが、その見合ひの時に某氏母堂が×子氏を觀察してつくづく讃嘆の聲を漏らして曰く「何と言ふおとなしい好いお孃さんでせう」。さあ奥さん何と愉快ではありませんか。

——いゝえ、ちつとも。だつてあの方は好い家庭のお孃さんだと言ひますもの。吃度おとなしい好いお孃さんだと思つてよ。

——あなたは物判りの好い奥さんだと思つてゐると、時々こんな錯覺に捉はれる事があるんですね あなたは×子氏が醜聞華やかなりし頃の色んな挿話をご存じの筈じやありませんか。

——だつて今は女優はやめて元のお孃さんに歸つてゐるんですもの。

——それは、あの人の生活に就いての例へば誰それと何とかしたとか、何某監督との醜話だとか、そんなものはすつかり帳消しになつて了ふと言ふ意味なんでせう。僕の多少の異議は、まあ妥協するとしませう。が、あの人の性格が生活の變化でさう容易に變るとは思へませんからね。

——性格つて言ひますと……?

——僕の友人が曾て×子氏の隣に住んでゐた事があるんです。彼はひどくそんな事にはだらしのない方で有名な畫家なんですが、一夕、畫筆を投げて嘆じました事は「僕はとても彼女には追つゝけない」つてんです。判りましたか。

——いゝえ、ちつとも。

——具體的には話にくいなあ。つまり。あの人の性的痴呆に呆れたと言ふわけなんですよ。

——それは、女優の頃でせう?

——僕の論點はつまりそこですが性格と言ふものが生活の變化に附隨して行くものなら問題はありませんが。

——妾はさう考へ度いわ。×子さんの無邪氣さうなお顔を見てると、そんな事嘘だとしか思へないくらゐですもの。

——僕もさう思ひ度いんです。あの人が女優になる前の好いおとなしいお孃さんに還元して、そのお婿さんなる某氏に自慢の鼻を高くさせて上げ度いんです。さうなれば、それこそ益々愉快な話になるじやありませんか。

——さうよ。そんならあなたの話は少しばかり新鮮だと言つて上げても好くつてよ。

雜誌の編輯と經營 月刊「響」に就いて

——横澤宏氏の批評に答ふ——

木村莊十

「そんなら行くか、逃げませう」と紋切型の既落に話が決つて、滿洲へ走つて間もなく、後から二人を追ひかけて來た新聞に、間違ひの無い情痴の經緯と、私の名前がハツキリ印刷されてゐた時は、クソ新聞記者の馬鹿野郎、皆んなくたばつて仕舞へ、と思つたことだつた

その後十年、その内の七年間は曾て呪ひの眼をむけた新聞の記者として世を渡つた、そして今度は自分で雜誌の經營までやり始めたところが、こゝで又私の名が新聞に現はれたのである、七ポイント半の活字が、三號活字に出世して滿日の紙上に。

◇ ◇

十月二十四日の滿日朝刊で完結した横澤宏君の「木村莊十氏主宰の月刊響を評す」がそれである、横澤君は非常に聰明な、しかも滿洲には珍しい純な新聞記者である殊にその鋭敏な官能と藝術的天分は既に人々の認むる所となつてゐる人である

私は今、君の「響」に對する評を見て非常な嬉しさに居る、と同時に社會的な責任を痛感させられた

些々たる一小雜誌の出現、その經營者たる私の雜誌觀が、横澤君によつて、斯くも眞面に期待されて滿洲に於ける各雜誌の態度が社會的に影響する所大なりと認められて當地言論界の權威とされてゐる滿日紙上に是が掲載さるゝに至つたのは世人が從來の所謂滿洲雜誌……多くは滿洲に根據を有せざる……に對し、或る種嫌惡の情を有するのと、反面未だ滿し得ざる何者かを雜誌に求めてゐるのと、その經營如何は一つの社會問題として論ずる價値を十分に持つといふ有力な證左であらう

是等の足らざるを補ふに就いて茂し「月刊響」が多少でも期待されたとすれば、甚だ光榮であるがその社會的に負ふべき責任は益々重くなる。茲に至つて私は「月刊響」の社會的存在を自ら確認せざるを得なくなつた

◇ ◇

随つて私は横澤君が新聞紙上に於て批評したところの

私から觀れば木村氏の態度は些か途を(雜誌道とでもいふ意か)外れてゐると考へる、そしてその踏み迷へる原因となつたものは、氏の身體から未だ拔け切れない新聞人臭の禍ひではなかつたらうかと思ふ、私は何者より先づ氏が斷然新聞人臭から脱殼し、既に屢々繰り返された滿洲雜誌編輯(併せて經營)上の「寶石」的な處から高く飛躍する日を待望したい

といふ結論に對してお答へする必要を感じ更に私見を述べて識者叱正を乞ひ「響」の編輯及經營上遺ちなきを期したいと思ふ。

◇ ◇

雜誌とは何ぞや、私は今これを具體的に云ひ現はし得ない、又自ら之を定義してみようとも思はない、それは本屋の店頭に於けるが如く、餘りにも雜然たる存在だからである、そこで横澤君の謂ふ「雜誌の生きて行く途」とは何んであるかも私には未だ具體的には、わからないのである、しかし「月刊響」が何んであるかは、わかつてゐるつもりだ、それは響といふ題號で、多少でも世間に奉仕する所があり、五分間でも讀者の退屈を凌ぎ得るものを提供する考へで編輯し、之を販賣する滿洲の定期刊行物なのである、皮肉でなしに横澤君の謂ふ新聞の出店でもいゝのである、つまり響は響であればよいので雜誌でないと云はれゝば雜誌で無くともよいのである、俳句の殼を破つた新傾向の句が俳句で無くなつて新傾向句となつても俳詩となつてもいゝのと同樣なのである、だから私は途に外れたとも、踏み迷つたとも思つてゐない(つゞく)

讀書週間と支那民俗資料展

大連圖書館長 柿沼介氏談

全國圖書館の年中行事となつた讀書週間が今年も亦燈下親しむべき十一月一日より一週間全國に於て催される、既に金澤の古俳書の展覽會、靜岡の葵文庫の富士山に關する展覽會等興味ある催しが傳へられつゝある、わが滿洲に於ても十一月初旬を期して讀書週間が開催されるが、未だ大體の計畫であつて期日その他に關しては未定であるが、先づ大連圖書館にては十一月七日頃より約三日間に亙り支那民俗研究資料展覽會を催す豫定にて目下これが出品材料を蒐集中である。開催の目的は在滿邦人をして一層支那に親みを増進せしめ且つ商人が商品の商標考案等の參考に資せんがためである。而して出品するものは支那民族の民間信仰を中心とした門神、竈神、正月の喜祥神、その他道佛回々教の神等各地に於ける特色ある信仰の對象物に關する繪畫及び書籍、また冠婚葬禮に關するもの、その他仲秋節の如き支那に於ける年中行事と衣食住及び支那芝居に關するものであつて模型品も陳列の豫定である。出品物は大連圖書館の所藏品及び情報並びに小林胖生、長尾龍造、李文權氏等の蒐集品も特に出品を請ふ筈である、圖書館の出品中には先年イタリー人の蒐集家ロス氏から求めた約三百枚の日本の瓦版風の芝居繪風俗繪等の實物を相當に陳列して見た眼にも興味のある展覽會となすべく材料を蒐集して居る。更に本館以外の圖書館の計畫は日本橋圖書館にては例年の如く古本交換會を催し埠頭圖書館にては火災に關する展覽會を開くべく材料を蒐集しつゝある、また伏見臺圖書館にては中等男學生に無料貸出バスを近江町圖書館にては同樣女學生のため無料にて期間中圖書の無料貸出を行ひ中等學生の讀書を獎勵する。沙河口圖書館は既に去る廿七日に古本展覽會を催したが、錦繪類に相當面白い出品があつたとのことである

支那民俗資料展覽會出品 豐[illegible]家樂の圖

映畫展望臺 割引興行雜感

——日本映畫の料金問題——

多々見四郎

映畫時代といふ流行語が適用されて間違ひのない大連であらうか秋のシーズンといふに餘りに淋しい大連の映畫街ではある。こゝに正しく適用される言葉は割引興行時代といふ要約した六字の名號である。各館ともに各種の名目の下に階下二十錢お解放の割引興行を並びつゝある秋の興行戰である。辻ビラをつり立看板を日拔の場所に並べ折込みビラに麗々賣々の宣傳も効果なくこの割引興行が傳家の寶刀として盛んに濫用されてゐるが、この効果としても今しばらく——或は既に今日ではもう何の魅力もない所謂二十錢興行の悲哀を感じつゝあるのではなからうか。

何故二十錢で見せなければならないのか、それは第一にプロが貧弱だからである、第二には普通興行の入場料金である階上六十錢と階下四十錢が高過ぎるのである。そして少しでも特作品の如く宣傳された寫眞に對しては忽ち入場料値上げの特別興行となるのであるが殊に怪しからぬのは小唄映畫であれば片端から入場料を値上げするが如き興行は際物の取扱ひ方を誤つたものでなからうか、この點は警察としても映畫館の入場料が例へ屆出制度であるにせよ、今少し考慮すべきでなからうか、徒らにフイルム代の高い西洋映畫のみに目を光らさずに先づ日本映畫の特別興行に對して相當の取締を行ふべきである。

また映畫館としても羊頭狗肉の特別興行を廢止すると共に普通料金を現在より低減し三十錢と五十錢見當として大衆を吸引すべきである。

更に近く連鎖商店街の映畫館が開館すれば當然買物客の吸引策として新興行法により安い料金で優秀な映畫を提供するであらうから各館の現狀維持(入場料)は困難となるのであらうか、既に協和會館の會費が安いことは各館に脅威となつてゐるではないか、また大日活が銭工せんとしてゐる秋、最も興味をそゝるのは各映畫館の入場料問題でなければならないやうな氣がするのである。

港で働く人の姿（6）

明るいポリス 危險なパイロット

大臣百萬長者も敵はぬ檢疫官

港を構成の各機關

ウオーターポリスの仕事は如何にもモダンで氣が利いたものである、海務局檢疫官のこの港における絶對權、定期船出入口に頑張つて入場許可證のない人は船内に入れないと意地の惡い役を振りあてられたおやぢさん船が入港する、ドカドカと無遠慮に飛び込んで頗る

◇…勇敢な働きをする赤帽連、エトセトラ、要するに港を構成するあらゆる機能が日に夜をついで大連港をパックに働きを續けてゐるのだ、で最後にごく端的に隣された役割について述べる事にするまづ水上署、恐らく他の署に見ない社交的な明るさを持つパスポートにポンポン判を押したり、禁制品にギヨロギヨロ目を光らせたりする許りでなく立派な大連港のガイドとして充分その

◇…機能を働かしてゐる、次にパイロット現在數七名、月收千五百圓を下らないといふところから皆から羨まれてゐるだが一つ間違へばドブンで損けがへのない生命を的の危險な商賣、どんな波浪の高い日でも、如何に風がすさまじい日でも木葉の樣に翻弄される小蒸汽から猿のやうな早業で本船に飛うつるのだ、けだし大自然相手の曲藝師、海務局の港務官檢察官の仕事もまた港相手の

◇…重要な位置におかれてゐる、檢疫の終了しないうちは例へ大臣であらうが百萬長者であらうが入港船に立入る事を許されない、黄色いQ旗が下されて初めて船は自由な境界に放される、こゝもと檢疫官こそ、入港船に對して絶對權を有してゐる、その代り責任も重い、船による流行病の侵入を防止せねばならないのだ、手荷物係、之れまた滿鐵の忙しい役

◇…お客さんの方でも隨分無理をいつたり無理解な態度に出られる時があるので困つちまふ時があります、最近、内地よりの定期船が早く入港する樣になつて奥地行急行に間に合はせなければならない樣になつてから更に忙しい目を見る樣になりました

と係員は語つてゐた恐らく大連に居て船の送り迎へに行く者は船の出入口に立つてゐる陽に燒けた黒い顏の爺さんを知つてるであらう

◇…例へペッピンであらうが誰だらうが許可證のない無用なものは一歩たりとも船には入れない、そのくせ船内はどこから入つたか見送り客で混雜する時がある、何れにしてもこのお爺さんの勞苦は認めねばならぬ、それにその雨の日も風の日も夏であらうが冬だらうが、お爺さんの顏を見ない日はない（をはり）

關東廳の官吏は 一割天引で貯金

全部で一ヶ月に十萬圓出來る

◇—來月から實行

關東廳内生活改善委員會は廿九日午後二時から廳内第二應接室に於て開會、貯金勵行の件に關しては本廳關係者は各自月俸の一割を天引貯金すること、現金買實行に就いては購買組合に對し明年一月一日より現金拂賣を併用するやう委員會より要望すること及其他を申合せ實現を期することゝし同五時散會した、因に廳員の一割天引貯金はさきに一割減俸の通達を受けたことから廳員に對し發奮を促さんとするもので、結局本廳では右は會計課にて直に來月より之を實施することゝなるが、愈々實現の時は優に一ヶ月十萬圓の貯金が出來る事となるであらうと

紛失答案出る

三菱倉庫から

【東京廿九日發電】大阪にて去る九月初め行はれた專檢試驗答案が九月十四日汐留驛着後包の儘紛失し大問題となりその爲め同試驗はやり直す事になつたが、右答案は一ヶ月半を經過した廿九日午前八時常盤橋際三菱倉庫内にて偶然發見され早速文部省に屆けられた、右答案は東京の取扱ひ店たる汐留合同運送店の荷物取扱人の不注意より他の荷物と紛らかし、其の儘三菱倉庫に入れて仕舞つたものと判明した、文部省では答案は出ても再試驗は行ふものと言つて居る

豪遊客は泥棒

市内劉家屯支那遊廓第十二號において最近豪遊して居る支那人あるのを小崗子署の霧嶋刑事が探知し引致して取調べたところ此の男は山東省蓬萊縣生れ住所不定戴克用（二二）と稱し、去る十五日市内得勝街料理店宮城樓こと河内谷淺造方へ忍び込み貴金屬約四百圓、更に十九日惠比須町一ノ一二鹿香亭方にて衣類貴金屬約七百五十圓を窃取し

傷ましき殉職者

故淺川氏の社葬

廿九日協和會館で行はる

去る二十四日大狐山に於いて悲壯な殉職を遂げた滿鐵能率係員淺川柳作氏の社葬は二十九日午後四時協和會館に於いて大連寺宇野導師以下各僧立會の下に執行された、定刻に至れば靈柩は故人の柔道門弟に擔がれ遺族同僚に隨はれて會場に入り、大平副總裁、岡理事、齋藤理事、山崎文書課長、千秋鞍山製鐵所長外各社員・運動界同僚等着席、正面靈柩の前には故人の寫眞を飾り、その兩側には仙石總裁、大平副總裁の花環があり、香煙縷々として哀愁の氣場内に滿つ讀經終つて總裁以下左の順序で弔辭あり、遺族以下夫々燒香あつて五時半終つた

弔辭順序 ▲仙石總裁（大平副總裁代讀）▲貝瀬能率係長（飯田貞氏代讀）▲千秋鞍山製鐵所長▲久留島採鑛局長（代讀）▲滿洲講道館有段者會々長（岡理事）▲滿洲技術協會々長（佐藤鐵道部次長）▲九大同窓會總代▲七高同窓會總代▲九大採鑛冶金總代▲陸軍士官學校第二十三期總代（東矢少佐）▲友人總代（社會課島氏）▲貝瀬氏以下弔電

たことを自白せるが、戴は本年春旅順監獄を出獄した前科二犯を有する者で、去る六月間題を惹起した市内大龍街卅一廣世德方の指輪紛失事件も彼が眞犯人であることが判明した

秩父宮樣より 陛下に御說明

體育大會臨幸に方りて

【東京二十九日發電】神宮體育大會總裁に在らせらるゝ秩父宮殿下には、二十九日午前前田事務官を以て平沼會長に對し今同の大會に參加せる全人數及び之を決せる各地方豫選方法につき詳細に知らせよとの御下問あり、大會では恐懼感激して材料蒐集直ちに奉答申上げることになつてゐるが、殿下には來る一日天皇陛下御臨幸の際親く總裁宮として御說明遊ばさるゝ御準備とも拜され畏き次第である

百萬圓事件のセ將軍 突如、奉天に現はる

露支紛糾の際とて一般から

非常に注目さる

【奉天特電三十日發】今夏悄然として子供を伴ひ大連から内地へ引揚たセミヨノフ將軍は卅日十三時着安奉線急行列車で突然來奉し、ミヤコホテルに投宿したが、露支紛糾の際とて一般から非常に注目されてゐるセ氏は左の如く語つた

例の 百萬圓問題は先般上京して政府と交涉の結果無事解決し、百六萬圓は直ちに佛國銀行に預金したがこれを如何に利用するかは目下考究中である、露支問題については曙光が見へたかの如く傳へられてゐるが、妥協は全然しないだらう、支那はこの際露國が飽くまで武力をもつてしなければロシアの勢力は今後内外蒙古に魔手を延ばし表面蒙古の目覺めた反旗として支那に經濟的、武力的に

突進す べきは明かでこの問題は日支關係に多大の影響あるものとして、日本側も充分警戒しなければならぬと思ふ、南支那の經濟的ボイコットも南支那人の目覺めた行動と傳へられるが、裏面には勞農の魔手が動いてゐるのは事實で全く勞農の勢力は根强いものがあり、前述の如く危險この上もないと斷言しなければならない。この露支問題に對しては近く張學良氏と會見し自分の意見として武力を

駈參じた青年團 選士宣誓式

三十一日夜、日本青年館で

競技は翌一日から

【東京特電二十九日發】榮冠を目指して遠く滿洲、朝鮮、臺灣、樺太等を初め日本全土から馳せ參じた明治神宮競技出場の青年團八百の選士の競技はいよいよ十一月一日より開始されるが、これに先だち三十一日には選士監督並に主將打合會を行つてより午後三時八百の選士が揃つて明治神宮に參拜・一同純正なる競演を誓ひ、午後七時より日本青年館大講堂にて選士宣誓式が擧行される、式には小橋文相、一戸明治神宮々司、阪谷會長、東鄕大將等參列のもとに田澤理事長の令旨捧讀、阪谷會長の挨拶あつてのち選士代表進み出で公平なる運動精神の發揮を宣誓し、次で來賓の祝辭をもつて式を閉ぢるのである、かくて翌くる一日は神風薰る明治神宮外苑に清楚なユニフオーム姿凛々しく青年團入場式を行ひ戰ひの序奏曲は鳴り響くのである

神宮競技

雨に祟らる

【東京廿九日發電】神宮競技第三日は夜來の雨にたゝられて庭球は全部中止し、他は惡いコンデシヨンの工藤五段の指揮で生徒三百六十名が攻防式體操をなし何れも柔道着に身を固め變つた姿を見せた外は取止めとなつた、午前八時ホッケー競技場にて開かれC組決勝につぎ地方對抗B組決勝は八對〇、四對〇で全北海道全秋田を破り午後二時よりは蹴球の對抗準決勝行はれ、一方相撲場にては午前十時半から中等學校廿二校の肉彈戰あつたが明日の準決勝には八校が殘り爭ふ事となつた、又大學專門學校の部は十六校集り第一回戰を終つた

もつて解決すべきことを勸告するつもりである、今回の來奉の用件は このほど北滿の露人慘虐事件の遺族避難處置について再三支那側から招電に接したので來たわけだが、百萬圓一部を救濟資にあてる考へである、かくて同氏は兩三日間當地に滯在し大連經由再び橫濱へ向ふ筈であると

傷害で訴らる

大連ヤマトホテルの料理長

大連ヤマトホテル雇務料理長中野岩吉（四）は十月二十五日午前九時ごろ大連驛食堂事務所に於て人事問題に原因して激昂し同事務所雇務鈴木三治郎（三）を毆打し左顧骨部および左頰部粘膜に治療約一週間を要する挫傷を負はしたので三十日大連署へ鈴木から傷害の告訴をされた

二十九日午後も 篤志家續々現はる

七口二百九十餘圓が市役所へ

心强い國民の赤誠

國債償還への獻金は二十九日の午後も篤志家續々と現はれ、藝妓置屋の女主人らしい二人連れも人目を惹き、娘さんや中學生の姿にも算盤はじく吏員の手を止めさせた因に獻金の内容は次の如し

▲百圓春日町大聖寺内日宗婦人會▲百圓美濃町六一置屋業北村リウ氏▲三十圓同上西村德義氏▲十圓同上土岡千代氏▲二十五圓伊勢町一〇六一中四年生平堅氏▲二十五圓同上橫山節氏▲二圓山縣通二〇三學生

浪速街四ノ三に住む小野千代藏の養女キヨ（一七）でかねて千代藏より保護方依頼のあつた娘であるが、無斷家出の理由はキヨの美貌に迷つた養父が道ならぬ行爲を挑み、はては腕力に訴へんとするのを嫌ひ着のみ着のまゝ逃げて來たものであると目下同署において保護中

旅順篤志家

政府の國債償還政策に共鳴し二十九日旅順市長宛獻金申出でをなせる者左の如し

旅順市忠海町八番地　那須　梅吉氏

一、國庫債券額面金百圓券一通

旅順郵便局内　松田　竹森氏

一、小爲替證書拾圓券一通

道ならぬ養父

哀れな家出娘

二十九日午後天津より入港の天潮丸船客中物思ひに沈んだ美しい娘があるので、臨檢中の永松刑事が本署に連行取調べると、娘は原籍神戸市入江通り目下天津日本租界

風が西北に變り 寒くならう

大連觀測所員の話

例年ならば既にストーヴの取付けに追はれる今日この頃、數日來珍しい小春日和が續いてゐる、大連若草山の觀測所に聞けば

この暖さは目下北滿洲に大陸低氣壓が停滯してゐるため南寄りの風が吹くからで三十日の平均氣温十七度三分あり例年より三、四度高い、併しこれも三十日の未明あたりから低氣壓が潰れ西北の風に變りつゝあるから氣温もグツと降りストーヴが戀しい事となるだらう

惡性のチブス 盛んに巾を利す

死亡率が高い油斷禁物

秋漸く聞けて凉爽の氣彌々身にしみ食慾もまた勃然として昂進して來る今日此頃になるとそろそろ傳染病が擡頭して來る、特に今年のチブスの如きは非常に惡性で死亡率が高く比較的抵抗力を有する壯年者にも死亡率が高い傾向にあるとは某專門家の言であるから油斷は禁物、しかも今年は金州方面で惡性チブスが盛に流行してゐるばかりでなくお膝元の大連でも昨年來のチブス患者は昨年同期に比し左の如く非常に多く九月中に大連小崗子、沙河口、水上の各署管内に發生した總數は五十八人、十月に入つて以來六十二人といふ盛況である、昨年は九月中に十一人、十月中三十二人……どうぞ皆さんこれを御て御用心が第一

管轄名	昨年度九、十二兩月間の發生數	本年度同上
大連署	三十名	八十四名
沙河口署	九名	二十一名
小崗子署	二名	十名
水上署	二名	五名
計	四十三名	百十八名

恐ろしい小僧ッ子

十三回に亘り橫領と窃盜

去る九月二十七日午後二時ごろ大連二葉町九八小濱竹次郎二男二郎（二〇）と共謀し心濱かたに侵入し窃盜を働いた三河町一九無職藤爾芳

雄（一七）に關しては、その以大連署に於て引き續き取調べ中であつたが餘罪續々と現はれ大正十五年八月大連製氷會社に傭はれ中前後五回に亘り氷の賣却代を橫領したのを始めとして前後十三回二百圓許りの橫領窃盜を働いてゐる事判明係官の舌を捲かしてゐた

大連神社明治節祭

十一月三日は明治節祭につき大連神社に於ては午前十時より中祭式により大連民政署長初め大連市長滿鐵總裁その他氏子役員等參列の下へ最も莊嚴に明治節祭典を執行

けふのラヂオ

昭和四年十月卅一日（木曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後七時

一、ニユース

二、謠曲　俊寛　梅若流岩村櫻處

三、長唄　蓬萊　唄三味線杵屋𠮷多賀

四、三曲　亂舌輪　琴蒲生夫人、三味線外山夫人、尺八國井麗風

五、和洋合奏　端歌數種　帝國館管絃部

六、支那唱　王二姐思夫　唱馬銀子、師付楊樹亭

七、料理獻立

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操

貸借對照表	
拂込未濟株金	[illegible]
假拂	[illegible]
地所建物	[illegible]
什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
株式部勘定	[illegible]
前期繰越損金	[illegible]
當期缺損金	[illegible]
現金在高	[illegible]
合計	[illegible]
負債之部	
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
合計	[illegible]

昭和四年十月廿九日　日滿證券信託株式會社

影ながし——大廣場でうつす

愛慾の窓（144）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

處女夫人（四）

「……おい！逆上せちや困るぜ！犯人がわかつてるなんて、容易ならんことをお前は口走るね」

英輔は慴えたやうな眼付で倭文子の顔を見戍つた。すつかりヒステリイを起してしまつてゐる、さう彼は思はずにはゐられないのだつた。だが、倭文子の顔色は、ひどく青ざめ果てはゐるものゝ、冷静な表情でひきしまつてゐるきりだつた。

「わたくし、別に取り亂してもゐないつもりで御座います！あなたのなされ方こそ、常軌を逸してゐるんですわ……あなたは、參考人としての御自分のお言葉が、お氣の毒な草野さんの身の上にどういふ怖ろしい影響を及ぼすか、お考へにはなりませんの？」

「……考へる必要なんかない！草野は犯人だ！誰が何と云はうと彼奴は犯人だ！おい、倭文子！」

と、英輔は荒々しい呼吸とゝもに叫び返した。

「お前は、現在の兄を殺した男に仲立てをして……良人たる僕に對して、妻としての義務を盡さうとはしない……おれは一體何のためにお前と結婚したんだ？結婚式の席上から病氣になつたりして折角の新婚旅行はフイにされるし……かうして新宅に住むやうになつてみても、お前はまるでおれが仇敵でゞもあるやうに、唇さへ許さうとはしない！いや、指一本觸らさせようともしない！、何處にこんな馬鹿々々しい夫婦關係といふものがある！」

「……あなたはわたしの仇敵だからですわ！」

と、倭文子は低く、しかし抻すやうに鋭く叫んだ。彼女の眸にはキラと憎惡の炎が燃え、色褪せた唇はぶる／＼とひき釣つてゐるのだ。

「……仇敵だつて？ハツハヽヽ」

と、英輔は笑ひ出した。が、その笑聲は空虚だつた。

「そんなにお前はあの男に未練があるのか！あんな恥知らずな、恩知らずな、人殺しの嫌疑で刑務所に繫がれてゐるやうな男に！ハツヽヽヽヽ。しかし倭文子！お前は何と思つてゐようとも、おれはお前の良人なのだよ！いつかはきつとおれに服從させてやるからそのつもりでゐるがいゝ！」

「……わたしの生きてゐる限りはあなたは苦まなければならないんですわ！それでも、あなたはわたしの好意に感謝なさるがいゝんです！」

倭文子は喘いだ。

「……わたしは、あなたに形式だけでも、良人の立場を許して上げてゐるのです！もしもわたしが、草野さんを助けるために、最後の決心をしたならば、あなたは良人であるどころか、あなたの社會的の地位も名譽もすつかり地に落ちてしまふんですわ！わたしはあなたに感謝されるべきなんです！それにあなたは、良人だ／＼といつてわたしを御自分の卑しい情慾の犧牲にしようとなさる！あなたはわたしの仇敵です！仇敵を、良人に持つてゐるわたしの苦みが、あなたにはわかりますか？」

「……お前はヒステリイだよ！」

「いゝえ！斷じてヒステリイではありません！わたしは正氣です！」

だが、倭文子は今にも心臟が破裂してしまひさうな胸苦さも斷はねばならなかつた。彼女は唇から血の出るほどに、かたく唇を嚙み占めながら、その苦痛を堪つてゐた。

「……今夜こそ、はつきり申上げますわ……兄を殺した恐ろしい人は……ではありません！」

「……では、では、誰だといふんだ？」

英輔は歩み近づいて來て、倭文子の死人のやうな顔を覗き込んだ。

「……兄を殺した人は、あなたのあなたのお父さまです！」

そしてそのまゝ倭文子は眞青な顔をがつくりと伏せて、床の絨壇の上に倒れてしまつた。

「……おゝ！何を、何を、飛んでもないことを！」

英輔は空ろな聲で叫ぶと、かゞみ込んで倭文子の肩に手を掛けた

満日柳壇

高橋月南選

『火』

十客

鞍山　仙峰

火藥庫に秘めし威力の前に立ち

大連　秋月

火吹竹新妻に見る世帶やせ

萬家嶺　一柳坊

火のやうに燃えて乙女の戀に生き

遼陽　登美坊

消炭と火種尖らす口のさき

旅順　茴水

圓本のつゞき火種が切れちまい

泉頭　北斗

詮向ひ火箸でつゝく眞似もされ

朝鮮　鶯棲

火消壺下女には下女の用があり

瓦房店　登志朗

キネマ館振り向かれてる煙草の火

旅順　榮丸

七代も浮かべぬ火元マッチから

大連　滿山

提灯を持つて飲むでる火事目舞

三光

旅順市墨蘆　安藤樂蘆

緊縮の夜店がかたる毀火鉢

海城縣立圖書館　舟田本堂

行詰る悩みは神へ燈をともし

大連市紫雲町三二　伊部雙甲

一服目を待つ手のひらの火は躍り

自句

もう消える大輪へ强い母の息

火柱の靜かさ[illegible]夜